



SHINING 3D[®]

DentalScan

取扱説明書

V 1.0.0.301

取扱説明書について

このマニュアルには、DentalScan の使用方法が記載されていますが、参照のみを目的としています。

SHINING 3D Tech Co., Ltd. (以下、「当社」という) は、マニュアルの完全な知的財産権を所有しています。会社の書面による同意なしに、いかなる形式、いかなる目的であれ、著作物をコピー、盗作、翻案、または控除することは違法です。不確実性や論争がある場合、当社は最終的な説明に対する権利を保有します。

製品は随時更新されるため、マニュアルに含まれるすべての説明と説明は、事前の書面による通知なしに変更される場合があります。マニュアルと実際の製品との間に矛盾がある場合は、実際の製品が優先されるものとします。

ご質問やご意見がございましたら、お気軽にお問い合わせください。

シンボルについて

シンボル	記述
	メモ： テキストへの強調と補足として追加情報を提供します。
	注意: 回避しないと、データの損失やパフォーマンスの低下につながる可能性がある潜在的なリスクを示します。
	警告： 回避しないと、ソフトウェアに損傷を与える可能性がある潜在的なリスクを示します。

DentalScan は、EX シリーズおよび MIX シリーズで利用できます。

デジタル生産のための新しいオーダー、スキャン、および事前設計機能で設計されているデンタルスキャンは、診療所/病院とターゲットラボ間のデータ転送をサポートします。



EX Series

EX 多機能スキャナーは、主に歯科補綴、歯科矯正、歯科インプラントに適用されます。



AutoScan DS-EX mro (H) スキャナーは、高効率スキャンをサポートし、大量生産型のデジタルプロダクションに適しています。

著作権：SHINING_3D

推奨事項と禁止事項

一般規則

- お子様はスキャナーに触れないでください。
- 直射日光の当たらない室温 (10～30℃) でスキャナを操作してください。
- スキャナは乾燥した換気の良い場所に置いてください。
- スキャナは慎重に取り扱い衝撃を与えないようにしてください
- スキャナとその周辺はホコリ等に気を付け清潔に保ってください。
- 当局の許可なくスキャナを分解、修理、または改造しないでください。
- スキャナはリサイクルに出す必要があり、家庭廃棄物として扱わないでください。

推奨事項と禁止事項

動作環境

- Windows システムで DentalScan を実行してください。
- 最適なスキャン効率を得るには、NVIDIA グラフィック カードを使用してください。
- USB 内で DentalScan を実行しないでください。全権限のあるローカルフォルダに移動してください。

接続

- スキャナに合わせたSHINING 3Dが提供する電源アダプタ、ケーブル、電源コードのみが使用できます。
- ケーブルまたは dongle をコンピュータの隣接する USB ポートに接続しないでください。
- スキャナの使用中は、ワイヤレス USB またはワイヤレス ネットワーク アダプタをコンピュータに接続しないでください。

キャリブレーション

- キャリブレーションボードに合わせたキャリブレーションファイルをダウンロードしてください。
- 動作中はスキャナーを動かさないでください。
- キャリブレーションボードに傷や汚れがないことを確認してください。
- キャリブレーションボードを腐食性の液体、金属、または鋭利なものから遠ざけてください。
- キャリブレーションボードの上に重いものを置かないでください。
- キャリブレーションボードを薬液等で拭かないでください。
- スキャン終了後は、キャリブレーションボードを収納袋に入れてください。

スキャンング

- 処理中はスキャナーを動かさないでください。
- ベース、インプラントアバットメント、反射ワックスなどの反射物はスキャン前にスキャンプレーを使用してください。
- 60 秒間操作がない場合、投光は一時停止します。

動作環境

推奨事項と禁止事項

Windows システムで DentalScan を実行してください。

最適なスキャン効率を得るには、NVIDIA グラフィックス カードを使用してください。

USB 内で DentalScan を実行しないでください。全権限のあるローカルフォルダに移動してください。

Configuration	Recommendation
CPU	Intel® Core™ i7 もしくはそれ以上
Memory	EXPro(H) 32G 以上
GPU	NVIDIA Independent Graphic Card, GTX 1060 もしくはそれ以上
OS	Windows 10 ・ 11(64 bits のみ)

メモ

- DentalScan ソフトウェアをインストールするには、少なくとも 2 GB のディスク容量が残っている必要があります。
- 依頼を保存するドライブには、少なくとも 20 GB のディスク容量が残っている必要があります。

著作権：SHINING_3D

接続

推奨事項と禁止事項

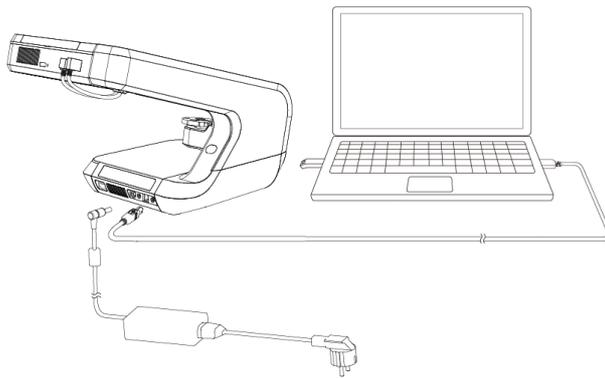
スキャナに合わせたSHINING 3Dが提供する電源アダプタ、ケーブル、電源コードのみが使用できます。

ケーブルまたは dongle をコンピュータの隣接する USB ポートに接続しないでください。

スキャナ使用中は、ワイヤレス USB またはワイヤレス ネットワーク アダプタをコンピュータに接続しないでください。

操作

スキャンする前にスキャナーをコンピュータに接続し、ログイン インターフェイスの左下にあるアイコンから現在のステータスを確認します。



EX イン트로ダクション Scanner	
	接続済み
	未接続

接続が完了しましたら、スキャナの背面にあるオン/オフ ボタンで電源をオンにします。

メモ

- 接続切断のプロンプトが表示されましたら、電源コードとケーブルが正しく接続されているかどうか、およびスキャナーの電源が入っているかどうかを確認してください。

- この状況では、デバイスを再接続するか、DentalScan を再起動することをお勧めします。

著作権 :SHINING_3D

登録 & ログイン & 更新

DentalScan を開き、ログイン インターフェイスに入ります。

登録

[新しいユーザーですか?] をクリックします。SHINING Pass をお持ちでない場合は、ここをクリックして登録し、登録インターフェイスに入ります。



ステップ

- 1 クリックして、リストからラボまたはクリニック/病院を選択します。
- 2 アカウント情報を入力します。
- 3 [プライバシー ポリシー] をクリックし、同意する前に内容をよくお読みください。



- 4 [サインアップ] をクリックして、登録情報を確認します。
- 5 [戻る] をクリックしてログイン ページに戻り、ログインします。



メモ

通知は入力された電話番号またはメールアドレスに送信されます。

ログイン

ログインにはパスワードと認証コードの両方を使用できます。一度ログインされると、自動ログインのためにアカウントの情報が保存されます。

アップデート

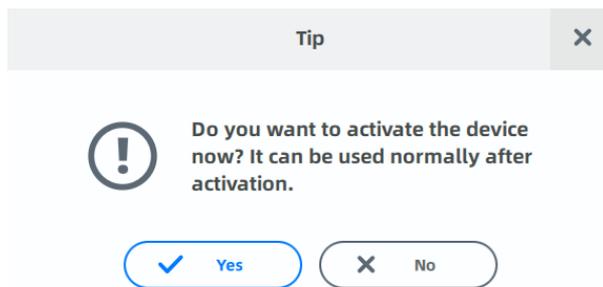
DentalScan はパッチファイルを自動的にダウンロードするように設定されているため、ソフトウェアが最新バージョンでない場合は、ソフトウェアを更新してくださいというリマインダーがポップアップ表示されます。

新しい機能を楽しみ、互換性のないファームウェアを防ぐために、[インストール] をクリックして指示に従うことをお勧めします。

著作権：SHINING_3D

アクティベーション

全許可を得るには、SHINING 3D パスを有効にします。



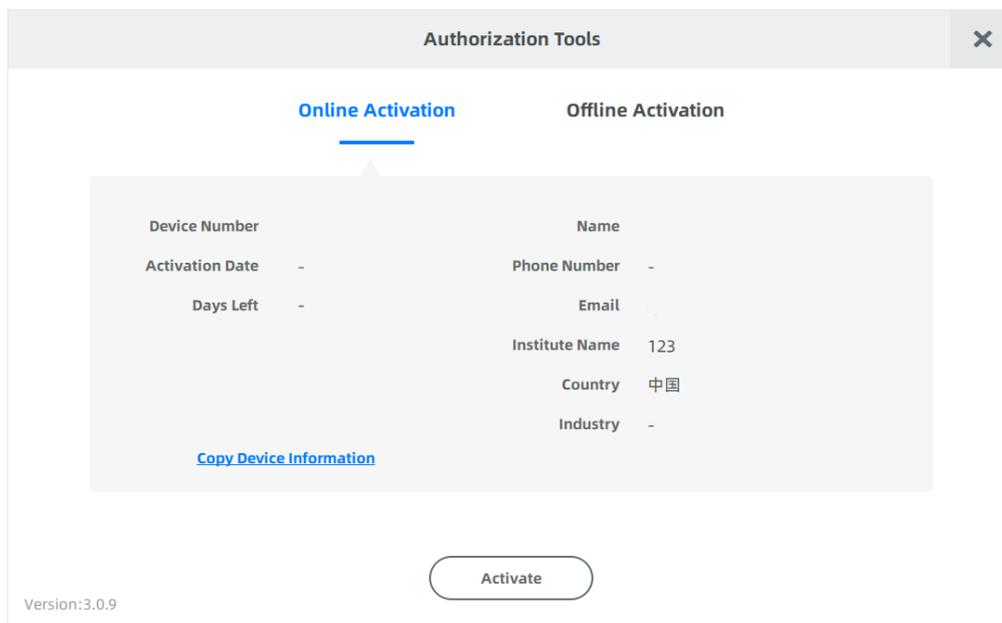
(アクティベーション参照画像)

[YES] をクリックしてキャリブレーションを開始します。

許可ファイルのダウンロードには、オンラインアクティベーションとオフラインアクティベーションの両方を使用できます。

オンラインアクティベーション

オンラインアクティベーションを選択し、ソフトウェアがインストールされているコンピュータがネットワークに接続されている場合は、アクティベーションをクリックした後にアクティベーションが処理されます。

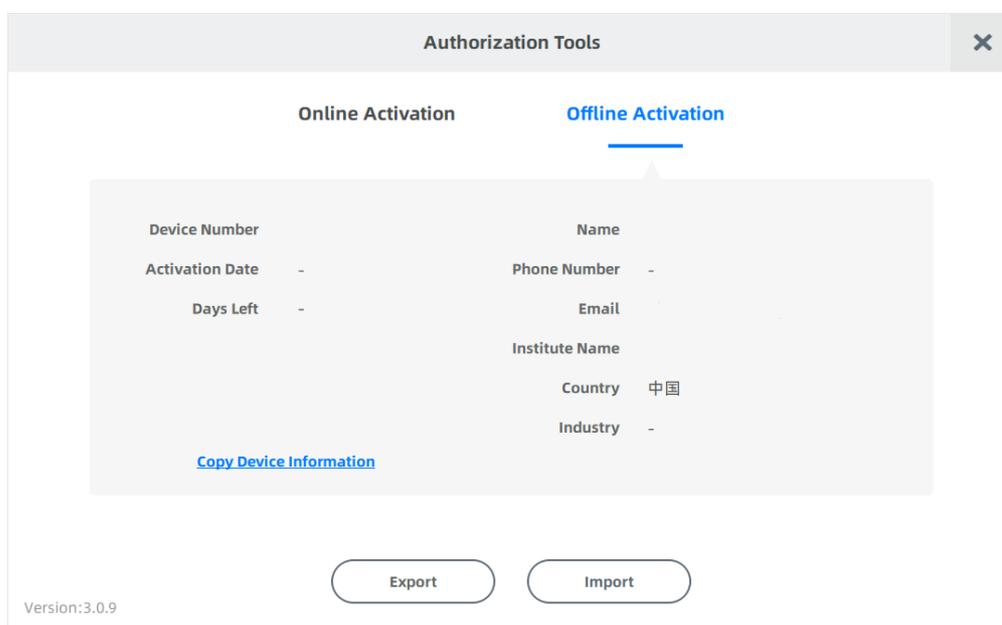


(オンライン アクティベーション参照画像)

オフラインでのアクティベーション

ネットワークに問題がある場合は、アクティベーション メニューで許可ファイル (C2V ファイル) を手動で保存する必要があります。

Offline Activation を選択し、以下の操作を行ってください。



(オフライン アクティベーション参照画像)

準備

オフライン アクティベーションの前に、USB ディスクまたはポータブル ハード ディスク (以下、「ディスク」と呼びます) をコンピューターに接続します。

操作

1 C2V ファイルのエクスポート:

1 [エクスポート] をクリックして、C2V ファイルをディスクに保存します。

2 C2V ファイルをアップロードします。

(1) (1) ディスクをネットワーク コンピュータに接続します。

(2) (2) <https://passport.shining3d.com/login> を入力し、ログインまたは新規アカウントを登録します。

(3) (3) ログインをしたら、[オフラインアクティベーション] をクリックします。

(4) (4) ダウンロードした C2V ファイルをアップロードします。

3 V2C ファイルのエクスポート:

3 アカウントに対応するV2CファイルをDiskに保存します。

4 V2C ファイルをインポートします。

(1) ソフトウェアをインストールするコンピュータにディスクを挿入します。

(2) オフライン アクティベーション ポップアップで [インポート] をクリックします。

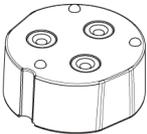
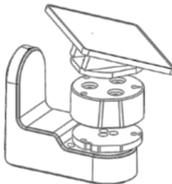
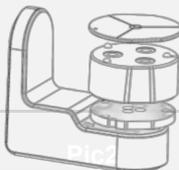
(3) V2C ファイルを SHINING Pass にインポートすると、スキャナーが完全にアクティブになります。

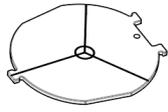
アクティベーションの失敗、または問題が発生した場合は、弊社までご連絡いただき、スキャナのシリアル番号を電子メールで送信してください。

著作権：SHINING_3D

スキャンアクセサリ

異なる模型や咬合器でのスキャンをする際には、それぞれにあったアクセサリが必要となります。

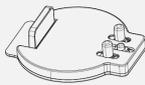
Pic1	Pic2
 <p>高さ調整アダプター</p>	 <p>スキャンした模型とキャリブレーション ボードの位置を高くします。</p>
 <p>インターフェイスプレート (ブルータック/プラスティシン材粘土)</p>	 <p>模型をブルータックで固定する方法</p>



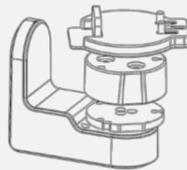
インターフェースプレート
(輪ゴム)



模型を輪ゴムで固定する方法



模型フィクスチャ
(機械的に固定)



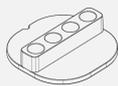
フィクスチャに顎模型をはめ込み固定する方法



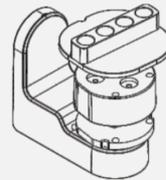
マルチダイフィクスチャ



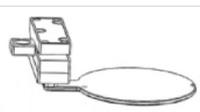
支台歯をマルチダイフィクスチャにブルータックで固定する。



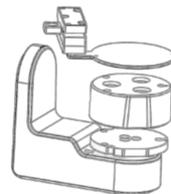
オールインワンフィクスチャ



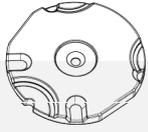
上下片顎模型と支台歯を1つのプレートに粘土で固定する方法



印象スキャンフィクスチャ

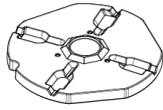


印象スキャン専用フィクスチャに固定する方法。



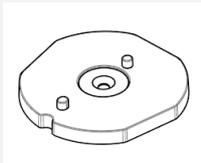
ArtexとKavo咬合器の模型を保持します。

咬合器トランスファープレート



メガ咬合器の模型を保持.

咬合器トランスファープレート



SAM および Bioart 咬合器の模型を保持.

咬合器トランスファープレート



咬合器高さ調整アダプター

/



咬合器プレート

/

著作権：SHINING_3D

精度キャリブレーション

スキャナの精度を維持するために、15日ごとに精度キャリブレーションプロセスを実行してください。



こちらのマーク  の下の数字は前回のキャリブレーションから何日経過したかを示します

推奨事項と禁止事項

キャリブレーションボードに合わせたキャリブレーションファイルをダウンロードしてください。

キャリブレーション中はスキャナーを動かさないでください。

キャリブレーションボードに傷や汚れがないことを確認してください。

キャリブレーションボードを腐食性の液体、金属、または鋭利な物質から遠ざけてください。

キャリブレーションボードの上に重い物を置かないでください。

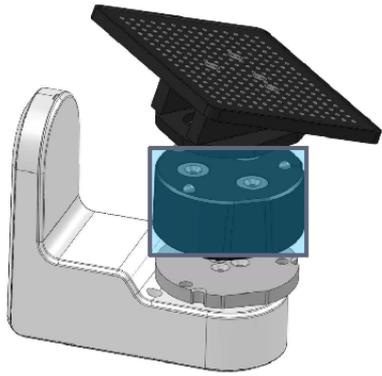
キャリブレーションボードを薬液で拭かないでください。

スキャンが終わったら、キャリブレーションボードを収納袋に入れてください。

キャリブレーションが必要な状況

- 初めての接続。
- スキャナーを長時間アイドル状態にした時。
- 揺れや振動の多い輸送の後。
- 補綴物の精度の低下や位置ずれが発生した時

操作方法



高さ調整アダプターをターンテーブルに置きます。

高さ調整アダプターにキャリブレーション ボードを配置します。

1  をクリック

2 キャリブレーションボードの裏にあるシリアル番号を書き留めます。

3 [キャリブレーション ファイルの選択] リストで同じ番号を選択します。

4 番号が見つからない場合は、[ダウンロード] または [インポート] をクリックして手動でファイルを追加します。

5 [開始] をクリックします。さまざまな視点からデータを収集しながら、ターンテーブルが回転を開始します。

6  をクリックして終了します。

メモ

- エラー値を表示するには、カーソルをポップアップに移動します。
- キャリブレーション プロセスを繰り返すと、エラー値が減少します。



キャリブレーション完了のアイコン

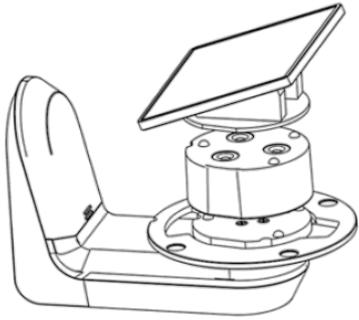
著作権：SHINING_3D

ホワイトバランスキャリブレーション

カメラの色温度を補正するため、ホワイトバランス補正は 3 か月ごとに行ってください。

操作方法

白いカバーをキャリブレーション ボードに固定します。



高さ調整アダプターをターンテーブルに置きます。

組み立てたキャリブレーション ボードを高さ調整アダプターに置きます。

- 1 アイコン  をクリックし、[ホワイト バランス] を選択します。
- 2 Start をクリックすると、ターンテーブルが回転し始め、ホワイト バランス補正の補正が自動的に処理されます。

3 ✖ をクリックして確認し、終了します。

メモ

ホワイト バランス キャリブレーションは、AutoScan-DS-EX および AutoScan-DS-EX Pro (C) でのみサポートされています。

著作権：SHINING_3D

インターフェース

ログイン後、システムは自動的にホーム インターフェイスに入ります。

ホームページのアイコンを紹介します。

上部のアイコン

	Home	ホームページに戻る。
	User	ユーザー情報および接続を表示します。
	Calibration	プロセス精度のキャリブレーションとホワイトバランスのキャリブレーション。
	Settings	設定
	Help	マニュアルまたはその他の指示を参照してください。

左側のアイコン

	Create New Order	新しい注文オーダーを作成します
	Import Order	DentalScan または ExoCAD から生成されたオーダーをインポートします。
	Shining3D Dental Cloud	SHINING 3Dデンタルクラウドに入ります。

オーダーリストのアイコン		
	Search	検索するための関連情報を入力します。
	Filter	条件で注文を絞り込みます。
	Multi-selection Mode	複数注文の重複・削除の処理を行います。
	Card Mode & Table Mode	カードモードとテーブルモードの間で配列方法を切り替えます。 特定のオーダーをダブルクリックして開きます。
	Send	送信注文ページに入ります。
	Explore	現在のオーダーに関連するファイルを表示します。
	Duplicate	現在のオーダーと同一の新しいオーダーを作成します。
	Delete	選択したオーダーをリストから削除します。 [ファイルを削除]をオンにして、ファイルを完全に削除します。

著作権：SHINING_3D

設定について

 をクリックしてパラメータを現在の順序に設定または表示します。

オーダーの設定

全般

項目	
Language (言語)	リストから言語を選択します。
Default Dentistry Type (デフォルトの歯科修復の種類)	用途に合わせて修復・矯正として設定してください。
Dental Notation (歯科表記)	FDI World Dental Federation 表記 (デフォルト) / Universal numbering system として設定します。
Order Mode (発注方式)	exocad 3.x / exocad 2.x / exocad 1.x / 臨床モードとして設定します。 exocad 3.x モード (デフォルト) はフル機能を提供しますが、臨床モードのインターフェースはよりシンプルです。
Order Save Path (発注の保存パス)	クリックして保存パスを変更します。
Exocad DentalCAD brPath (exocad dental CADのパス)	exocad に直接データを共有するための exocad インストール ファイルとして設定します。

オーダーファイル名前付け規定

要素を選択して名前付け規定をカスタマイズします。

保存形式

exocad / サードパーティ ソフトウェアに適合したデータを生成します。

✖ をクリックして確認し、終了します。

スキャン設定

Item	
AI Detection (AI 検出)	インテリジェント スキャンを有効にするための AI 検出をチェックする
Save Images (画像を保存します)	デバイスをデバッグする必要がある場合にのみ、イメージの保存をチェックしてください。

その他の設定について

デバイス タイプを選択し、シリアル番号を確認して、その他の基本情報を表示します。

著作権：SHINING_3D

新規のオーダー



をクリックすると、新規オーダーの設定ページに入ります。

オーダー情報

- 1 オーダーと患者の情報を空白に入力します。
- 2 リストから医師と技術者を選択します。新しいオプションを追加するには、 をクリックする。
- 3 現実に応じて、修復または矯正として患者のタイプを選択します。
- 4 プロジェクトのメモやその他のメモ用のフィールドが存在することに注意してください。

歯の選択

- 1 患者モードを選択します。
- 2 操作スキルを使って歯に印をつけます。
- 3 スキャニングステップとインプラントベースを追加。
- 4 素材と歯の色を設定します。

インプラントベース



カスタムアバットメント

スキャンボディー をスキャンするステップを追加します。



カスタムアバットメント (手動位置決め)

アバットメントをスキャンするステップを追加します。



スクリューリテイン

歯科インプラント用の スキャンボディー をスキャンするステップを追加します。



スクリューリテイン (手動位置決め)

支台歯スキャンの工程を追加。



部分構造物スキャン (例：バー等)

スキャンボディー をスキャンするステップを追加します。

スキャンタイプの選択

- 1 スキャンタイプを選択します。

スキャンタイプ



分割模型

支台歯用スキャン。



分割模型

支台歯用スキャン。



未分割模型

上顎・下顎全体のスキャンに。



印象模型

印象用のスキャン。

2 咬合タイプを選択します。

咬合タイプ



二つの石膏模型
による咬合



咬合器 Sにマウント
された石膏模型
(レガシー／従来型)



ディスポーザブル
トリプルトレー



咬合器 Pにマウント
された石膏模型



マッシュバイト



Bio-Art咬合器
にマウントされ
た石膏模型



Artex CR咬合器
にマウントされた
石膏模型

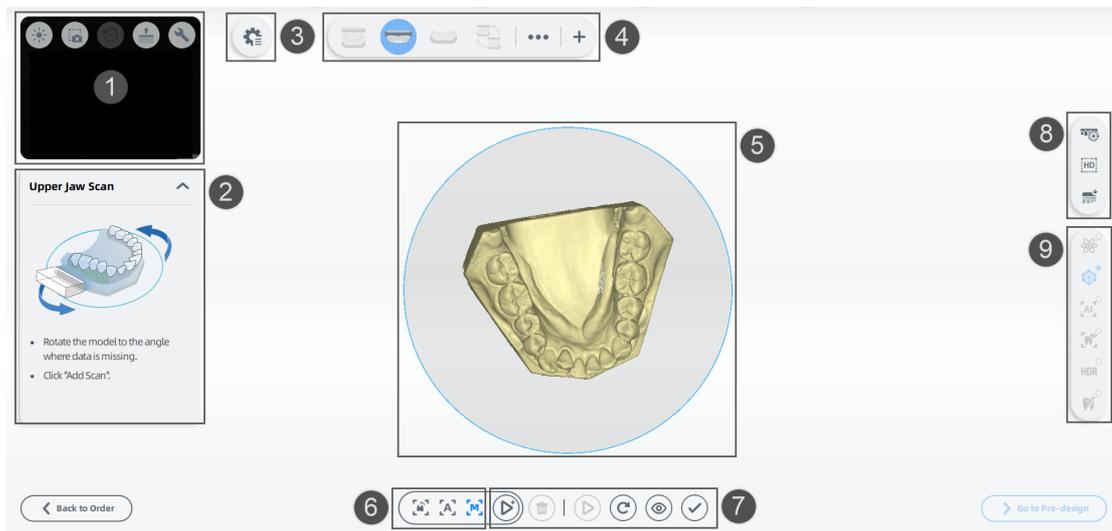
3 咬合関係を持つ模型の顎運動用デジタル スキャン マーカーまたは顎運動用スキャン マーカーを追加します。

4 ボタンをクリックして、さらに操作を行います。

ボタン	
Scan	スキャニング開始
Save	次のスキャンをするために現在のオーダーを保存します。
Explore	現在のオーダーに関連するファイルを表示します。

著作権：SHINING_3D

インターフェース



番号	欄	解説
1	カメラウィンドウ	実際のスキャン画面を表示し、スキャンパラメータの設定をサポートします。
2	ガイド	現在のプロセス、操作図、詳細なヒントが含まれています。
3	設定	特定の状況に応じたワークフローの設定をサポートします。
4	スキャン進行バー	全体の進行状況における現在の位置を表示します。他のプロセスを表示するには、  をクリックします。プロセスを追加するには、  をクリックします。
5	プレビュー	スキャンしたデータのプレビューをサポートします。模型全体を把握するには、プレビュー中に視点を切り替える操作スキルを使用してください。
6	スキャンの追加	 でスキャンを反転、そして  でスキャンの追加の機能をサポート
7	操作機能	 スキャンを開始、  リセット、  プレビュー  セーブして、  アライメント の機能をサポート
8	編集とインポート	 追加と  インポートの機能をサポート オールインワン スキャン/支台歯 スキャン/トリプルトレイス スキャンのワークフロー中に模型をインポートできません。
9	追加機能	スキャンしたデータの品質を向上させるためのさまざまな追加機能を提供します。

著作権：SHINING_3D

ワークフローバー

スタート



現時点でのプロセスです。



完了したプロセスです。



システムがデータを処理
中です。



システムはデータの処理に
失敗しました。

ステップ

スキャン



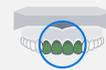
上顎スキャン



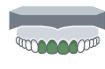
上顎支台歯
スキャン



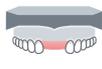
上顎術前模型
スキャン



上顎ワックスアップ
スキャン



上顎ワックスアップ
スキャン



上顎歯肉
スキャン



ムーブメント
マーカースキャン



上顎マッシュバイ
スキャン



術前印象



上顎術前印象
スキャン



咬合器スキャン



トリプルトレイ
スキャン



マッシュバイ
スキャン



支台歯スキャン



上顎印象
スキャン



1/4オールインワ
スキャン



te下顎
スキャン



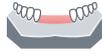
1/4オールインワ
スキャン



下顎術前模型
スキャン



下顎ワックスアップ
スキャン

			
下顎ワックスアップ スキャン	下顎底部 スキャン	下顎歯肉 スキャン	下顎マッシュバイト スキャン
			
下顎印象 スキャン	下顎印象術前 スキャン	全顎スキャン	バイトリムの全顎 スキャン
			
支台ワックスアップ スキャン	オールインワンスキャン		
アラインメント (位置修正)			
			
咬合関係の アラインメント	上顎模型とワックスアッ プのアラインメント	上顎歯肉の アラインメント	上顎の術前模型の アラインメント
			
上顎ワックスアップの アラインメント	ムーブメントマー カーのアラインメント	上顎のアラインメント	下顎支台歯の アラインメント
			
下顎底部スキャンの アラインメント	下顎ワックスアップ模型 のアラインメント	下顎歯肉の アラインメント	1/4オールインワンの アラインメント
			
Step pre-op			

下顎術前模型の アライメント	下顎ワックスアップの アライメント	下顎アライメント	支台歯アライメント
			
オールインワンの アライメント	支台歯ワックスアップの アライメント	術前上顎印象のア ライメント	術前下顎印象の アライメント
			
印象の アライメント	上顎印象の アライメント	上顎ムーブメントマー カーのアライメント	
Others			
			
上顎スキャン ボディーの 抽出	下顎スキャン ボディーの 抽出		

著作権：SHINING_3D

機能

編集機能



をクリックし編集インターフェイスに入り、次のツールを使用してモデルを編集します

アイコン	使用法
 接続された ドメイン	すべての不必要なデータまたはノイズを赤でマークするには、その一部を選択してから、[接続されたドメイン]をクリックして、接続されているすべてのデータを選択します。
 カットスルー	長方形／ラッソ／ブラシ（筆）にカットスルー効果を追加して、外部データと内部データを一度に選択できるようにします。
 ブラシ（筆）	赤でハイライト表示してデータを選択します。
 長方形	赤でハイライト表示してデータを選択します。
 ラッソ	赤でハイライト表示してデータを選択します。
 消しゴム	選択したデータを元の状態に戻します。
 リバース	現行の選択されたデータを反転します。

詳細エリア機能の選択



をクリックし詳細な領域の選択インターフェイスに入り、次のツールを使用してスキャンしたデータを調整します。

アイコン	使用について
 ブラシ	赤でハイライト表示してデータを選択します。
 球形選択	赤でハイライト表示してデータを選択します。
 長方形選択	赤でハイライト表示してデータを選択します。
 自由選択	赤でハイライト表示してデータを選択します。
 消しゴム	選択したデータを元の状態に戻します。
 リバース	現行の選択されたデータを反転します。

追加機能

アイコン	使用について
	上顎模型と下顎模型を切り替えます。 オールインワンモデルや両面印象は自動反転します。
	模型のデータをインポートします。 新しくインポートされたデータは、元のデータをカバーします。
	スキャニングパスを追加し、マルチアングル スキャンを処理します。
	

	詳細を追加し、高品質のスキャンを処理します。
	スキャンしたデータの穴をAIがスマートに修正します。
	カラースキャンを処理します。 ホワイトバランスのキャリブレーションが完了した後にのみ利用可能
	アバットメント データをスキャンします。
	スキャンしたデータの完全性を向上させます。 咬合器や歯肉のデータ収集に役立ちます。
	分割されていない支台歯領域の完全性を向上させます。
	バーなどの反射物を認識します。
	スキャンしたデータのテクスチャ（表面性状）を表示します。
	調節性咬合器をスキャンします。
	両面印象をスキャンするときに適用されます。MIX シリーズ スキャナーでのみ使用できます。

著作権：SHINING_3D

パラメーター

カーソルをカメラ ウィンドウに移動し、スキャン パラメータを設定します。

アイコン	使用について
	クリックすると、輝度バーと自動調整ボタン  が表示されます。スライダーをドラッグするか、  をクリックして、いくつかの赤い点が現れるまで明るさを調整します。
	クリックしてスクリーンショットをキャプチャし、ローカル フォルダに保存します。
	クリックして Z 軸調整バーを表示し、それを通してカメラの撮影範囲を調整します。スライダーをドラッグして、カメラを上下に傾けます。AutoScan DS-EXPro (B)、AutoScan DS-EXPro (W)、AutoScan DS-EX では使用できません。
	ウィンドウの下部にある青い切断線をドラッグして、スキャン範囲を変更します。カットラインより上の範囲のみをスキャンします。
	スキャナーを手動でセットアップする場合にクリックします。この機能は、専門の技術者のみが実行する必要があります。

著作権：SHINING_3D

オペレーションスキル

歯のマーキング

アクション	使用について
左ボタン	歯を1つ選択します。
右ボタン	歯に設定されている修復物タイプを削除します。
スペース	各歯に設定されているすべての修復物タイプを削除します。
Ctrl + 左ボタン	選択した修復物タイプを歯に貼り付けます。
Shift + 左ボタン	以前に選択したものから現在のものまで選択した修復物タイプを歯に貼り付けます。

模型のスキャン

アクション	使用について
スペース	スキャンを開始するか、先に進みます。
Esc	スキャンの中止

模型のビュー

アクション	使用について
左または右ボタンを押したまま移動	模型を回転させます。
左右のボタンを押しながらドラッグ	模型を画面移動します。
マウス ホイールを動かす	ズームインまたはズームアウトします。

模型の編集

アクション	使用について
Shift + 左ボタン	ツールを消しゴムに切り替えます。
Shift + マウス ホイールの移動	ブラシのサイズを変更します。
Del	赤色のデータを削除します。

著作権：SHINING_3D

分割模型ケース

分割模型とは、支台となる歯を取り除いた石膏模型です。

オーダーを作成

オーダー情報

- 1  をクリックし、オーダーページに入ります。
- 2 空欄に記入し、リストから歯科医師と歯科技工士を選択してください。対象となる歯科医師・歯科技工士がない場合は、 をクリックし氏名を追加する。

メモ

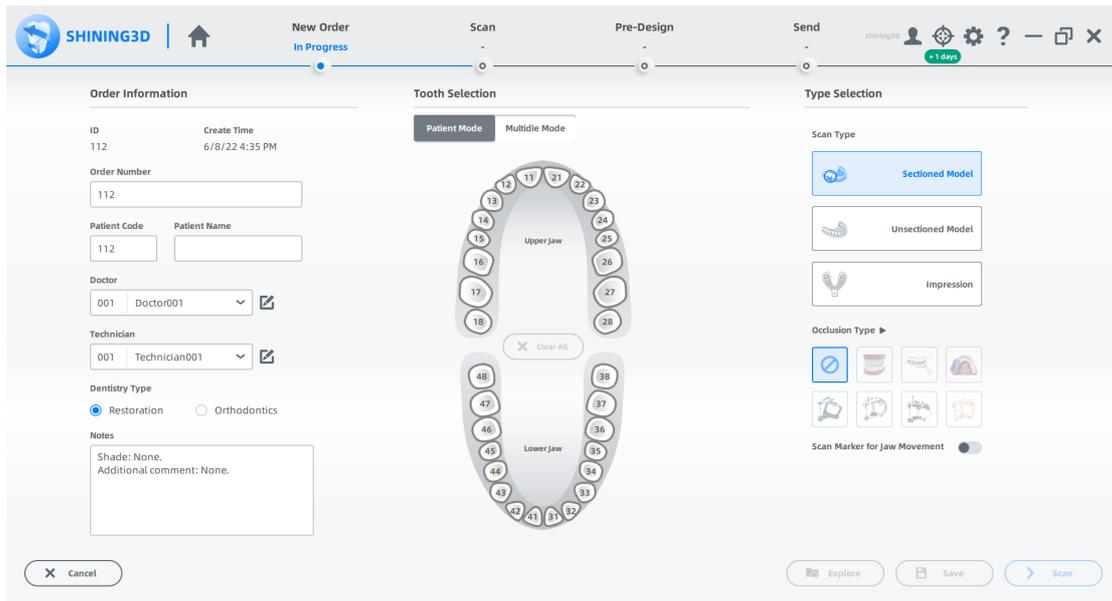
- 対象の歯科医師・歯科技工士がない場合は、以下の手順で編集してください。

+

 をクリックし歯科医師の名前を入力してクリック

 をクリックし歯科医師または歯科技工士を削除します。

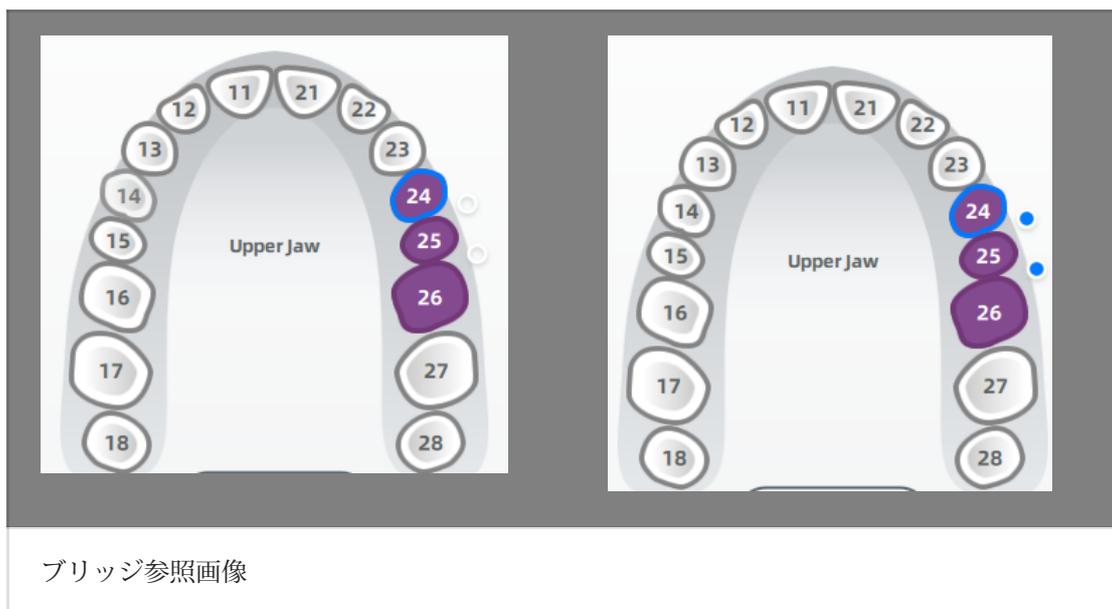
- 3 歯科の種類として修復を選択します。
- 4 (オプション)メモを追加します。



(オーダー参照画像)

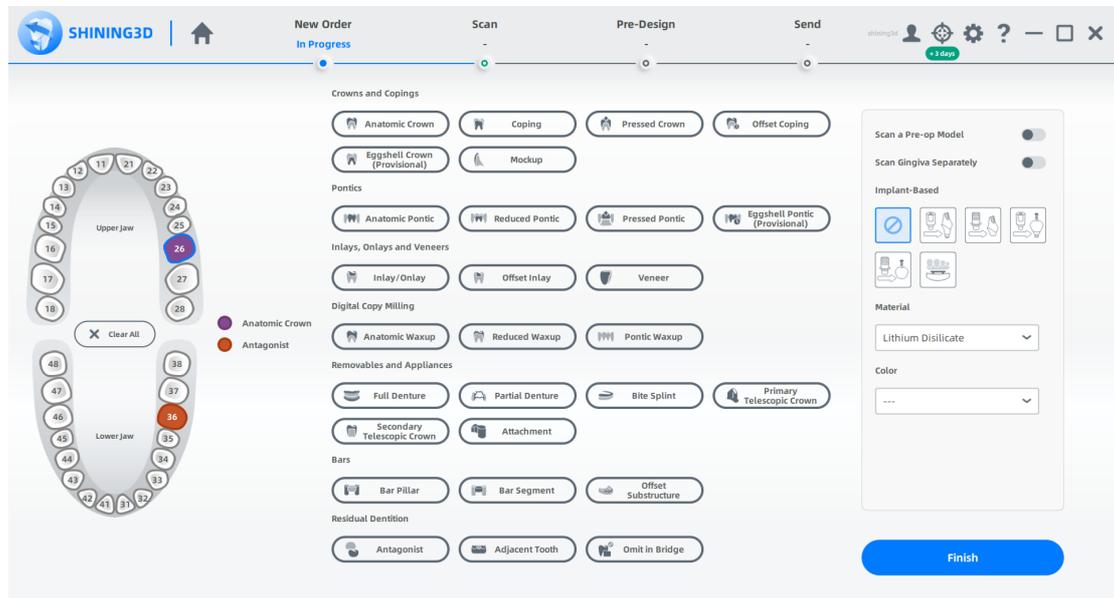
歯の選択

- 1 患者モードを選択します。
- 2 歯をクリックして修復物の種類を選択します。
- 3 マウスの右ボタン (RMB) をクリックして、選択した種類の修復物を 1 つずつキャンセルするか、[Clear All] をクリックして選択したすべての種類をキャンセルします。
- 4 (オプション)ブリッジをセットアップします。
 - (1)2 つ以上の歯を選択します。
 - (2)2つの歯の間の丸をクリックします。
 - (3)青色に変わったら、ブリッジが設定されたことを意味します。



- 5 (オプション)スライダーをクリックしてスキャン手順を追加します(術前スキャン手順と歯肉個別スキャン手順)。

- 6 (オプション) インプラント ベースでインプラント タイプを選択します。
- 7 修復材料を選択します。
- 8 歯の色をお選びください。
- 9 [完了] をクリックします。



(歯の選択参照画像)

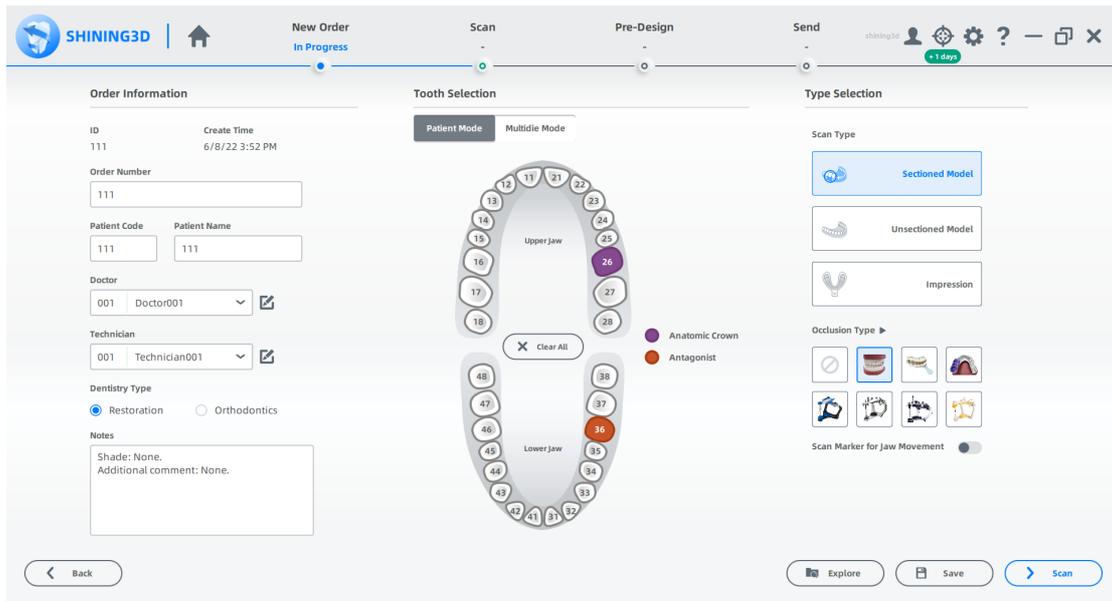
修復物の種類選択

- 1 **Sectioned Model** (分割模型) をせんたくします。
- 2 現状に応じて**Occlusion Type** (咬合の種類) を選択します

メモ

必要に応じて、スライダーをクリックしてムーブメントマーカースキャンします。

- 3 [スキャン] をクリックして開始するか、[保存] をクリックして注文を保存し、後でスキャンします。を保存したら、**explore** をクリックして保存場所を確認します。



(参照画像) 上顎が作業顎、下顎が対合歯の順である。

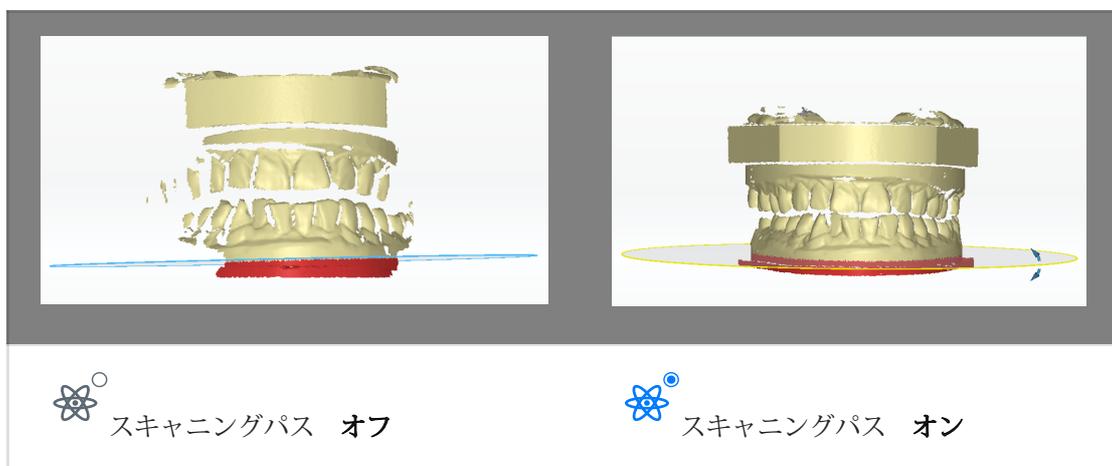
スキヤンの開始



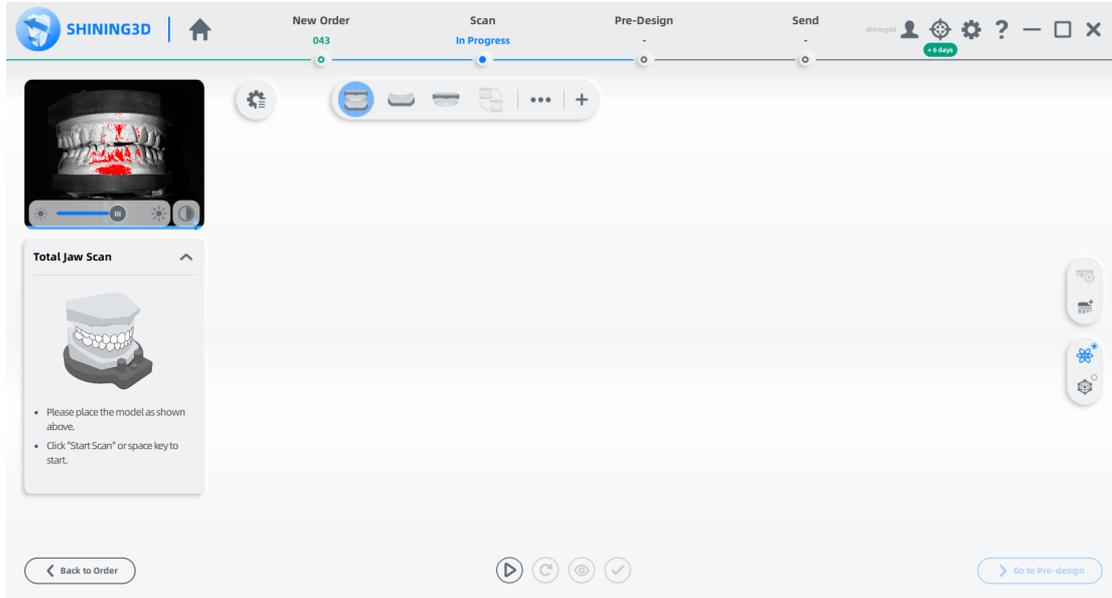
全顎スキヤン

- 1 高さ調整アダプター、固定具、および模型を配置します。
- 2 カメラ ウィンドウで配置を設定します。パラメータを設定する手順については、「パラメータ」を参照してください。
- 3 (オプション)追加機能をオンにします。詳細については、機能を参照してください。

-  : スキャニングパスを追加し、マルチアングルスキヤンを処理します。顎全体をスキヤンする場合、デフォルトで有効になっています。



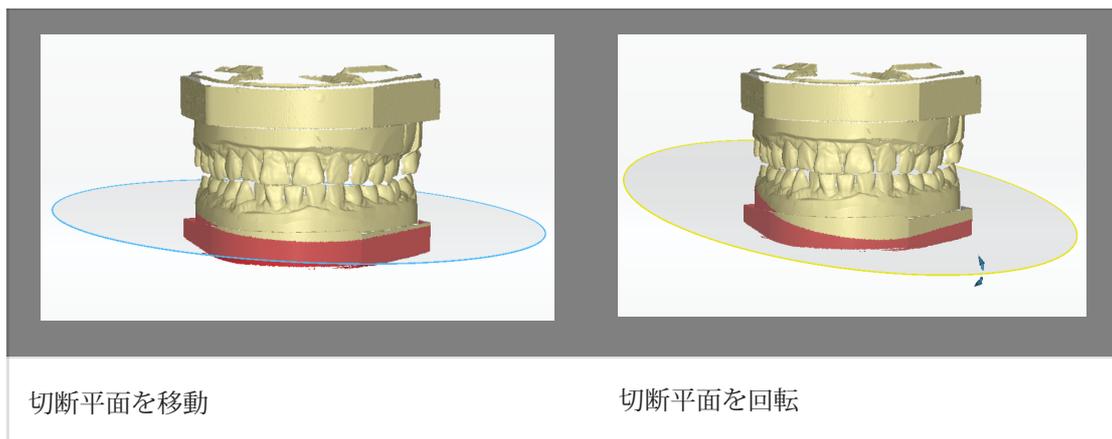
- : 詳細を追加し、高品質のスキャンを処理します。詳細については、機能を参照してください。
- 4  をクリック、またはスペースキーを押してスキャンを開始します。



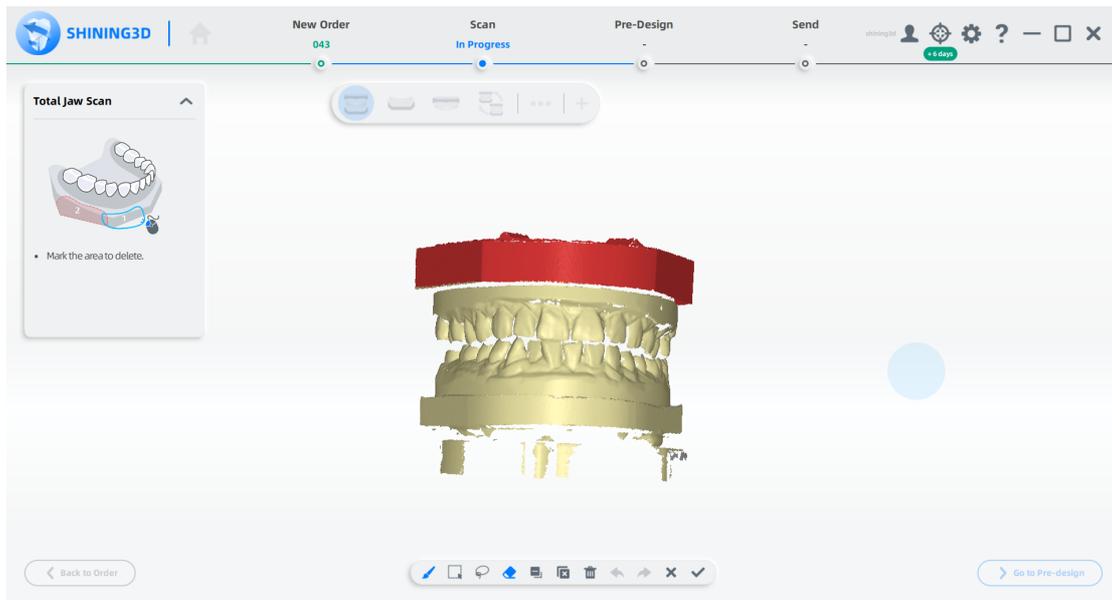
(スキャン途中参照画像)

5 スキャン後、切断平面を移動または回転して模型を分割します。

- 切断平面の移動：切断平面内で、マウスの左ボタンを押したままカーソルを上下に動かして、切断高さを調整します。削除する領域は赤です。
- 切断平面の回転：切断平面の端が黄色に変わり、青い矢印が表示されるまで、カーソルを切断平面の端に移動します。このとき、マウスの左ボタンを押したままカーソルを移動すると、切断平面が回転します。削除する領域は赤です。



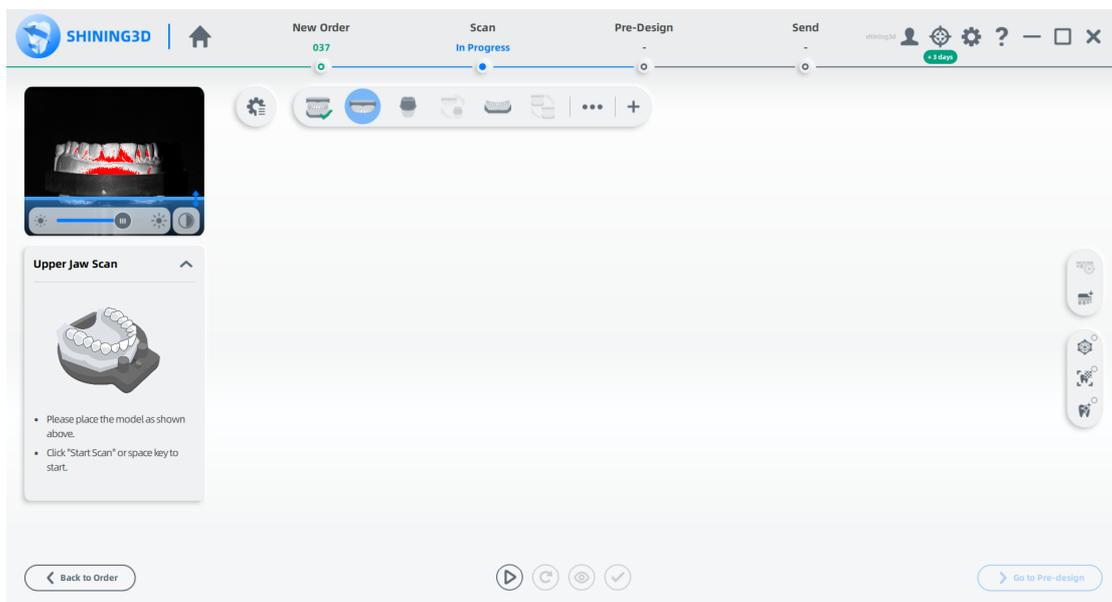
- 6  をクリックし模型を編集します。機能を参照してください。



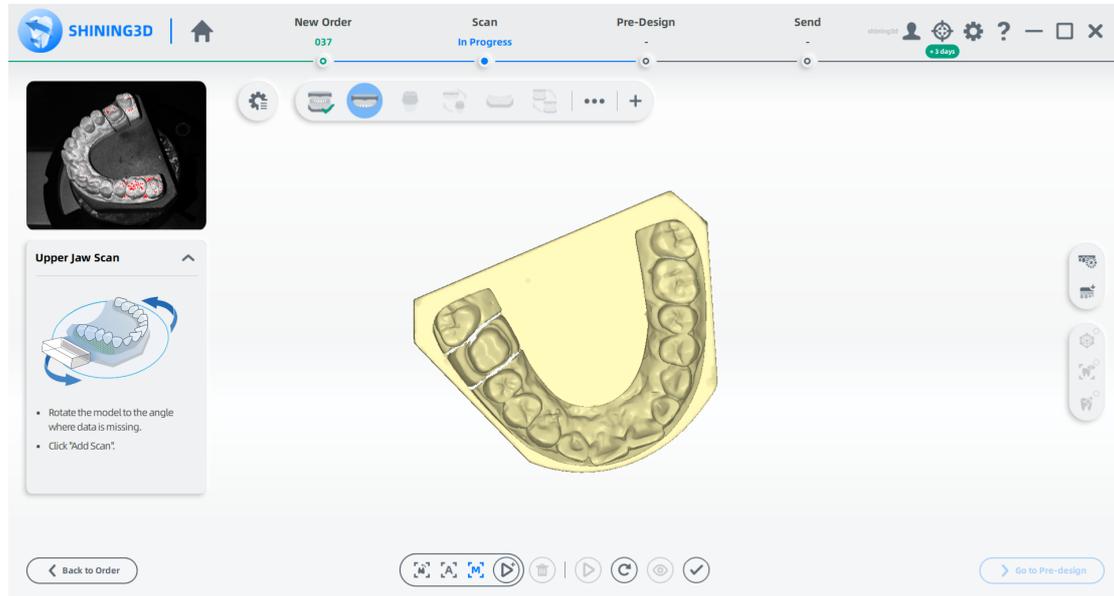
- 7  をクリックして編集を保存し、スキャンインターフェイスに戻ります。
- 8  をクリックして編集を保存し、スキャンインターフェイスに戻ります。  再スキャンします。またはクリック  ステップを終了する

上顎スキャン

- 1 図のように模型を配置します。
- 2  をクリックまたはスペースキーを押してスキャンを開始します。

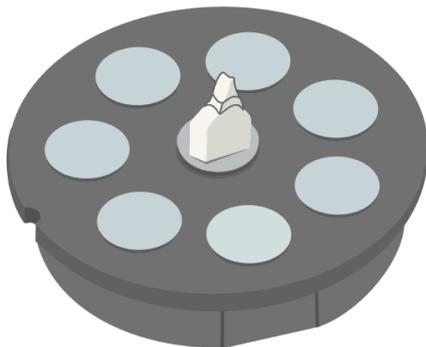


- 3 スキャンしたデータが不完全な場合は、 をクリックして既存のスキャンにデータを追加します。スキャンを追加する手順については、機能を参照してください。
- 4 スキャン後、スキャンした不必要なデータをカットして編集し、スキャンデータを整えます。
- 5  をクリックし終了。



支台歯スキャン 上顎

- 1 図のように支台歯を配置します。



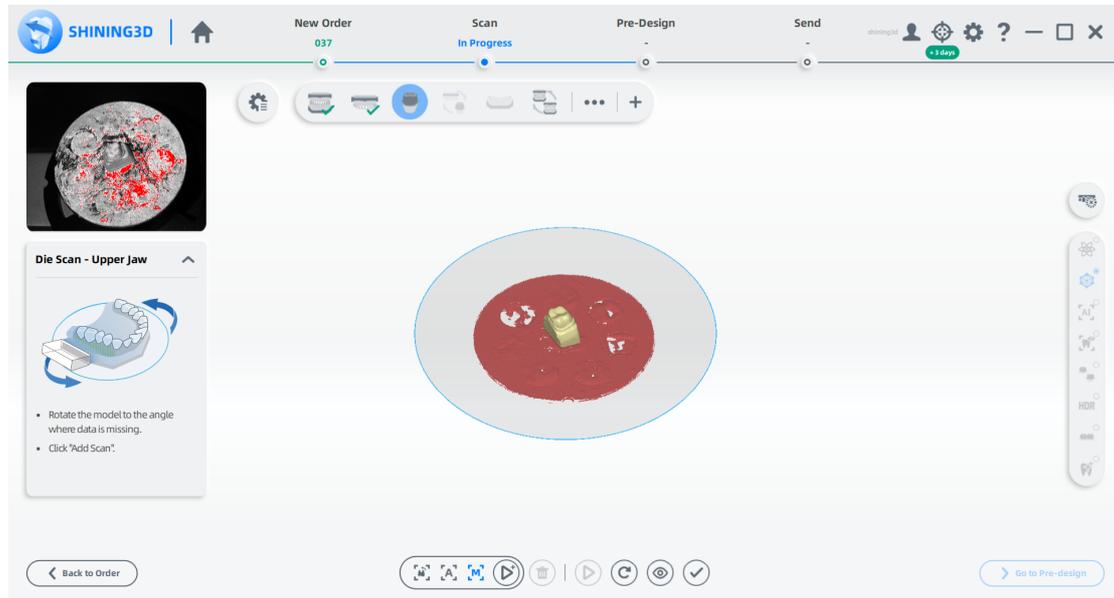
- 2 カメラ ウィンドウで配置を設定します。パラメータを設定する手順については、「パラメータ」を参照してください。
- 3 (オプション)追加機能をオンにします。詳細については、機能を参照してください。

メモ

-  : アバットメント データを取得します。

-  : 未分割の歯をスキャンするためのデータの精度を向上させます。

- 4  をクリック、またはスペースキーを押してスキャンを開始します
- 5 スキャン後、スキャンしたデータをカットして編集し、スキャンデータを整えます。
- 6  をクリックし終了



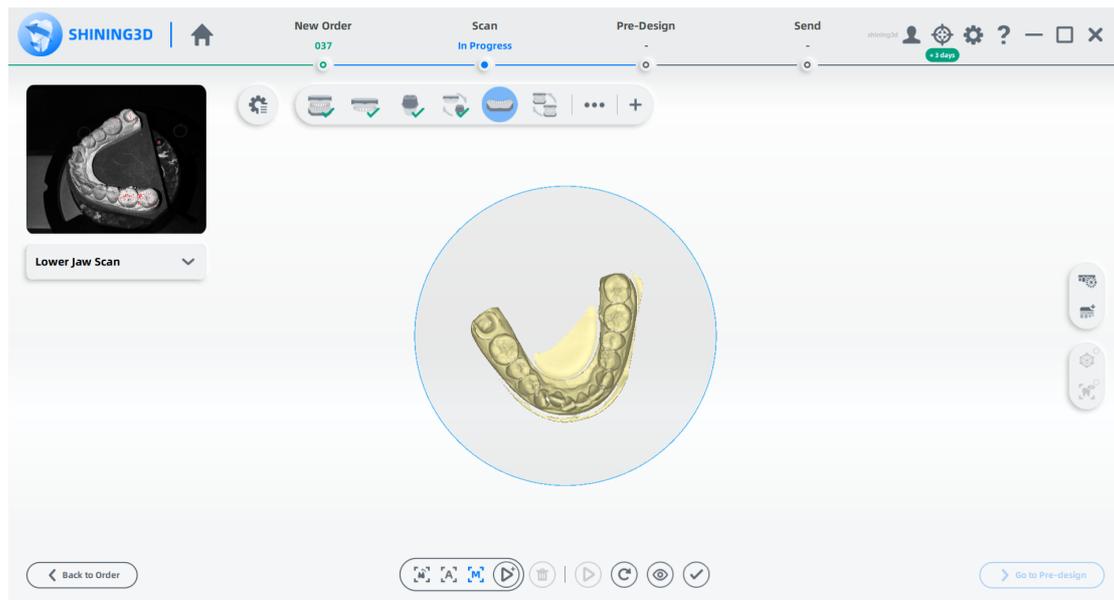
支台歯の位置合わせ - 上顎

- 1 自動位置合わせを確認し、 をクリックして終了します
- 2 (オプション)結果が最適でない場合は、スキャンしたデータ  をクリックして手動で調整します。位置合わせの手順については、位置合わせ操作を参照してください。



下顎スキャン

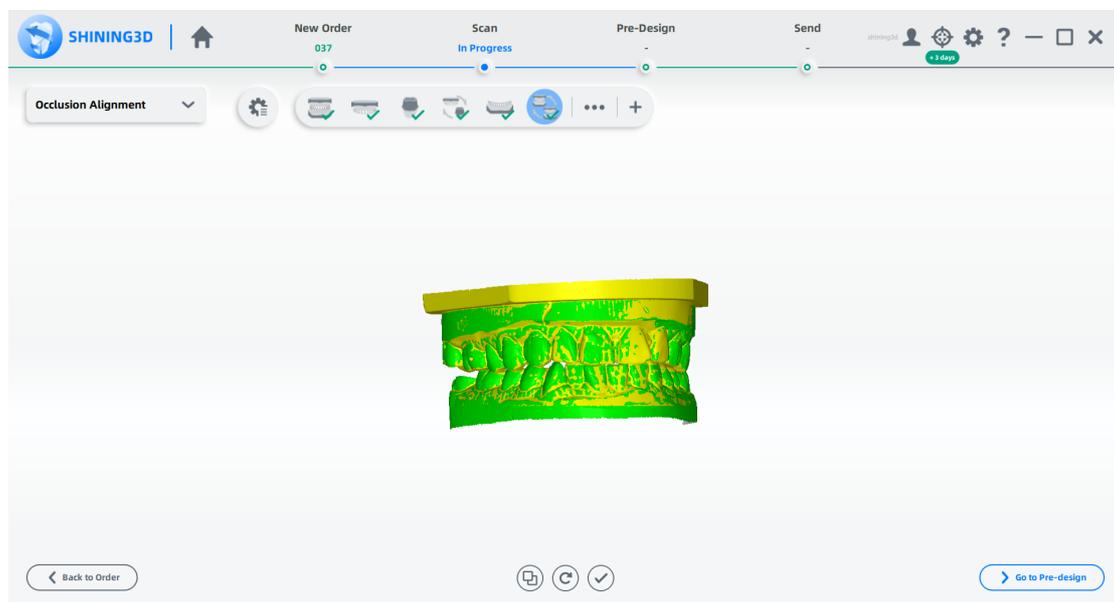
- 1 図のように模型を配置します。
- 2  をクリック、またはスペースキーを押してスキャンを開始します。
- 3 スキャンしたデータが不完全な場合は、 をクリックして既存のスキャンにデータを追加します。スキャンを追加する手順については、機能を参照してください。
- 4 スキャン後、スキャンしたデータをカットして編集し、スキャンデータを整えます。
- 5  をクリックし終了



オクルージョンアライメント



- 1 自動位置合わせを確認し、 をクリックして終了します。
- 2 結果が最適でない場合は、スキャンしたデータをクリックして手動で調整します。
位置合わせの手順については、位置合わせ操作を参照してください。



スキヤンの完了

スキャン処理が完了したら、[事前デザイン (Pre-designに移動)] をクリックして、スキャンしたデータを編集します。

未分割模型のケース

オーダーを作成

オーダー情報

- 1  をクリックし、オーダーページに入ります。
- 2 空欄に記入し、リストから歯科医師と歯科技工士を選択します。

メモ

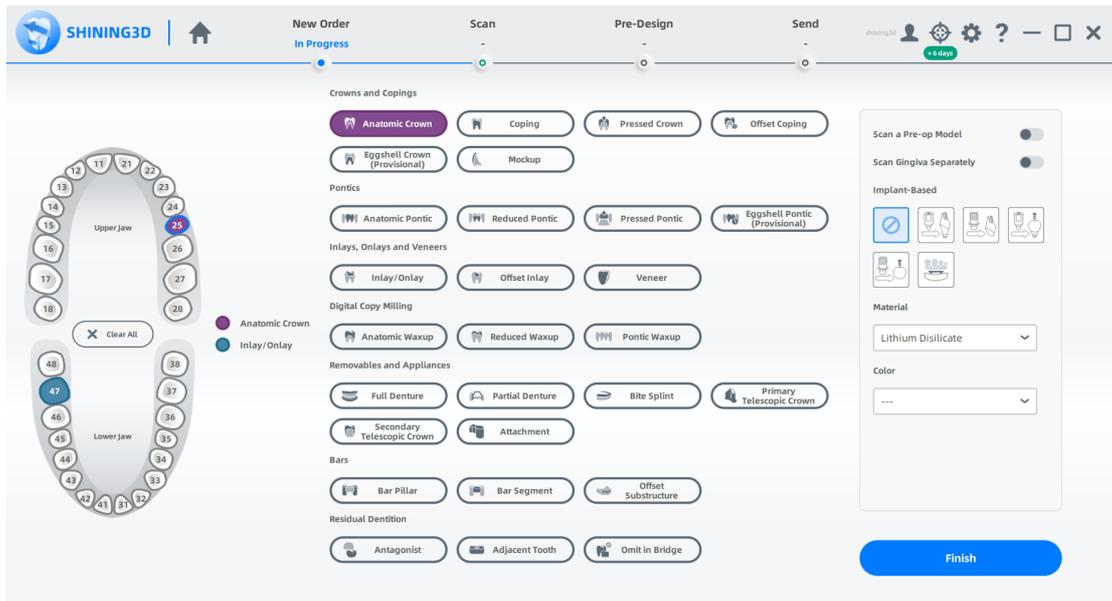
- 対象の歯科医師・歯科技工士がない場合は、以下の手順で編集してください。
 -  をクリックし、医師の名前を入力して  をクリックします
 -  歯科医師または歯科技工士を削除します。
- 3 歯科の種類として修復を選択します。
 - 4 (オプション)メモを追加します。

歯の選択

- 1 患者モードを選択します。
- 2 歯をクリックして、修復物のタイプを選択します。

メモ

- マウスの右ボタン (RMB) をクリックすると、選択した修復タイプが1つずつキャンセルされます。
 - [全てクリア] をクリックして、選択したすべてのタイプをキャンセルします。
- 4 (オプション)スライダーをクリックしてスキャンステップを追加します(術前スキャンステップと歯肉個別スキャンステップ)。
 - 5 (オプション)インプラント ベースでインプラント タイプを選択します
 - 6 修復材料を選択します。
 - 7 歯の色をお選びください。
 - 8 Finish[完了] をクリックします。



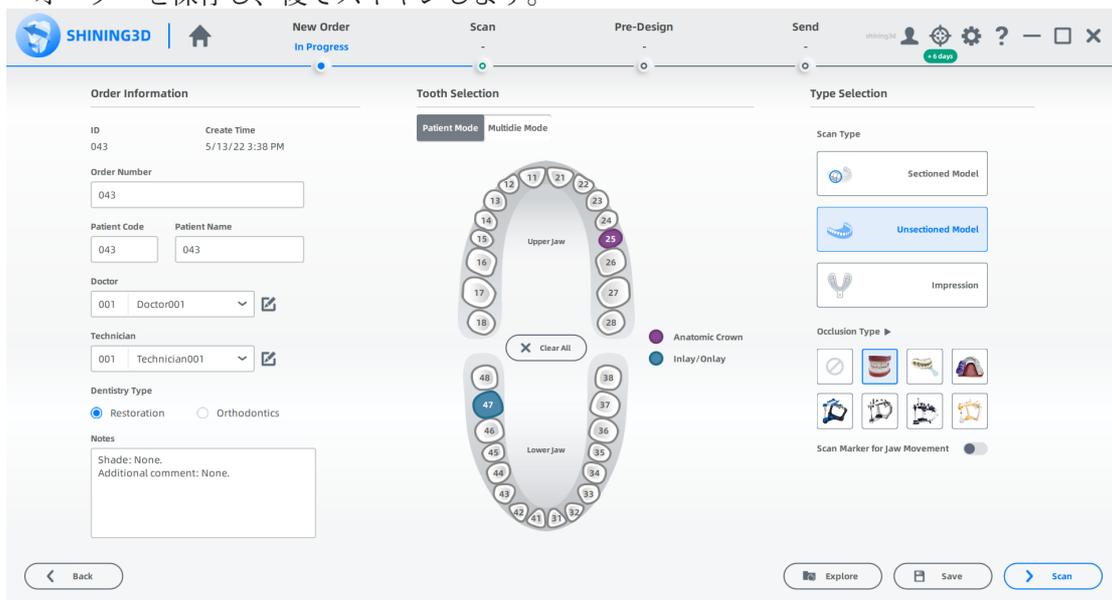
タイプの選択

- 1 未分割モデルを選択します。
- 2 現状に応じてオクルージョンタイプを選択します。



必要に応じて、スライダーをクリックしてムーブメントマーカースキャンします。

- 3 [スキャン] をクリックして開始するか、[保存] をクリックしてオーダーを保存し、後でスキャンします。

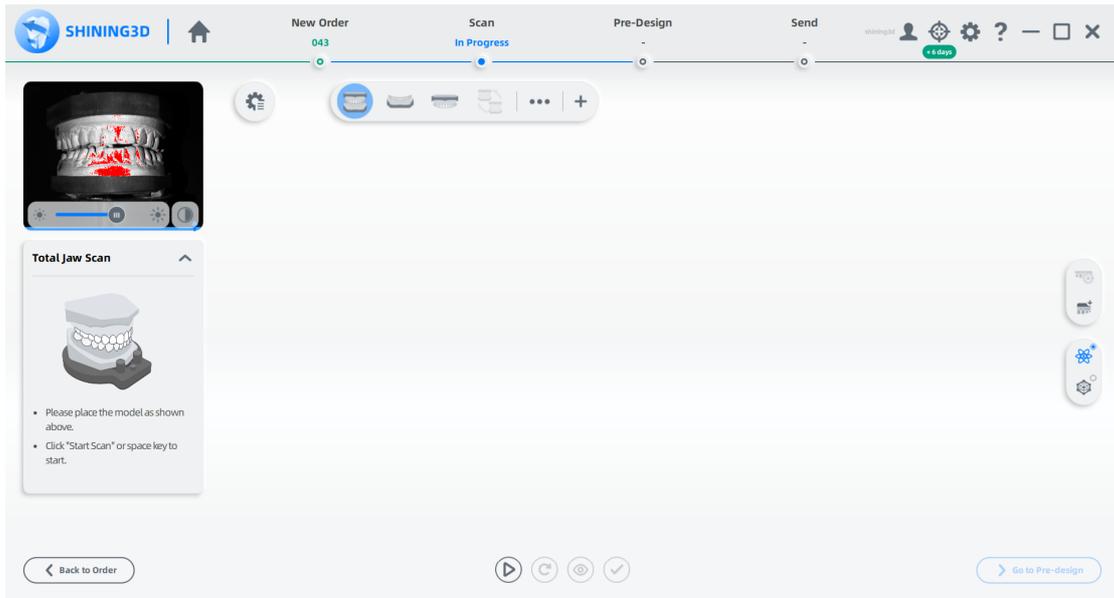


スキャンを開始



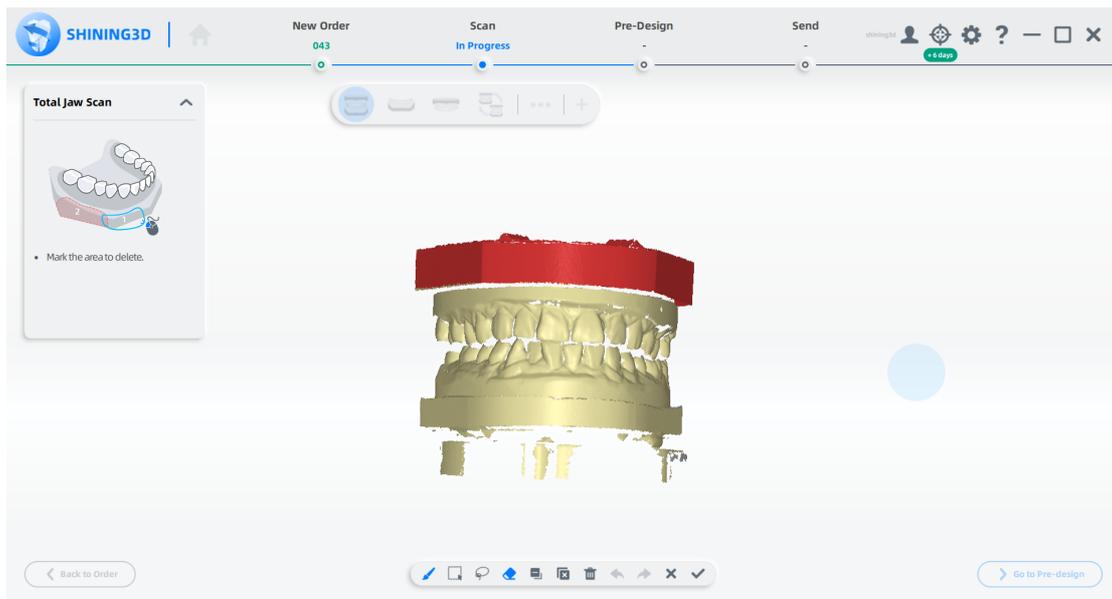
全顎スキャン

- 1 高さ調整アダプター、固定具、模型を図のように配置します。
- 2 カメラ ウィンドウで構成を設定します。 パラメータを設定する手順については、「パラメータ」を参照してください。
- 3 (オプション)追加機能をオンにします。 詳細については、関数を参照してください。
- 4  をクリックまたはスペースキーを押してスキャンを開始します。



- 5 スキャン後、切断平面を移動または回転して模型を切断します。

- 6  をクリックし模型を編集します。 詳細については、機能を参照してください。

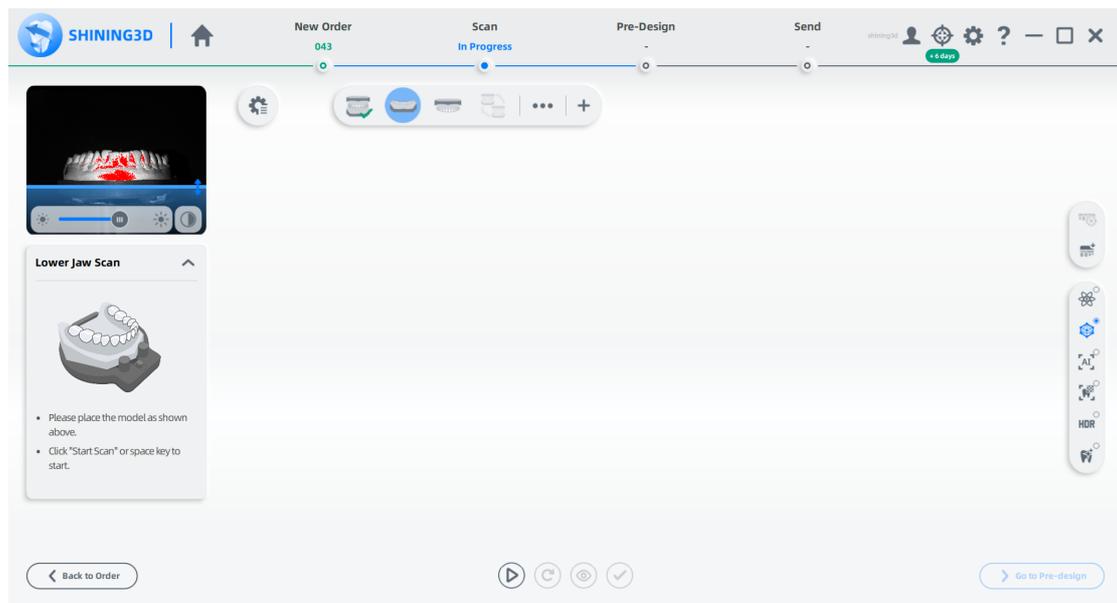


7.  をクリックして編集を保存し、スキャン インターフェイスに戻ります。
8.  でスキャンしたモデルをプレビューします。またはクリック。  で再スキャン。またはクリック。  で終了します。

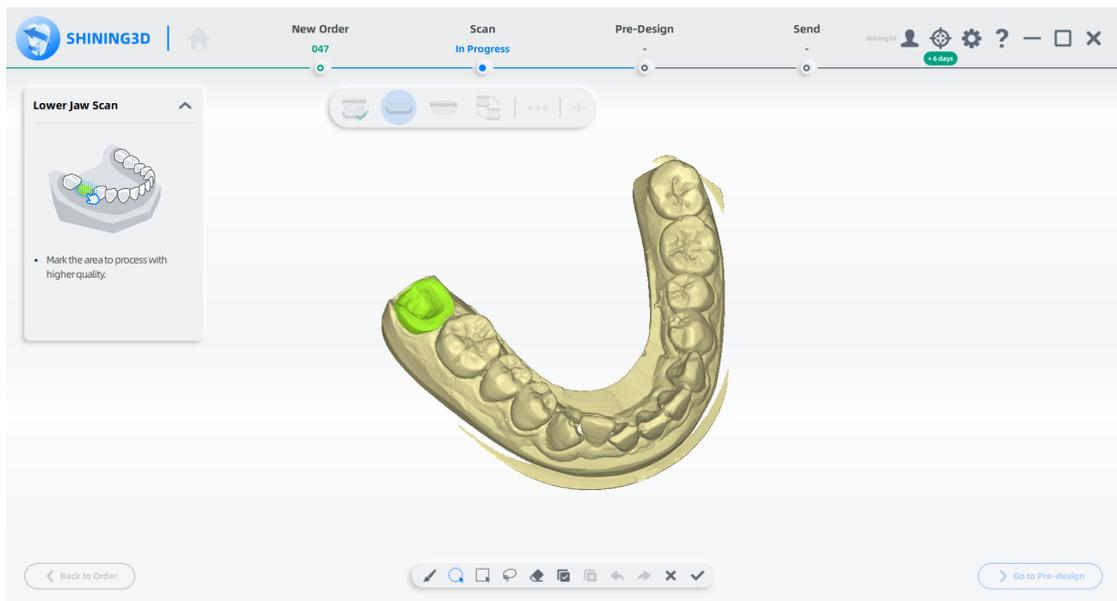


下顎スキャン

- 1 (オプション)追加機能をオンにします。
- 2  をクリック、またはスペースキーを押してスキャンを開始します。



-  : 詳細を追加し、高品質のスキャンを処理します。詳細については、機能を参照してください。

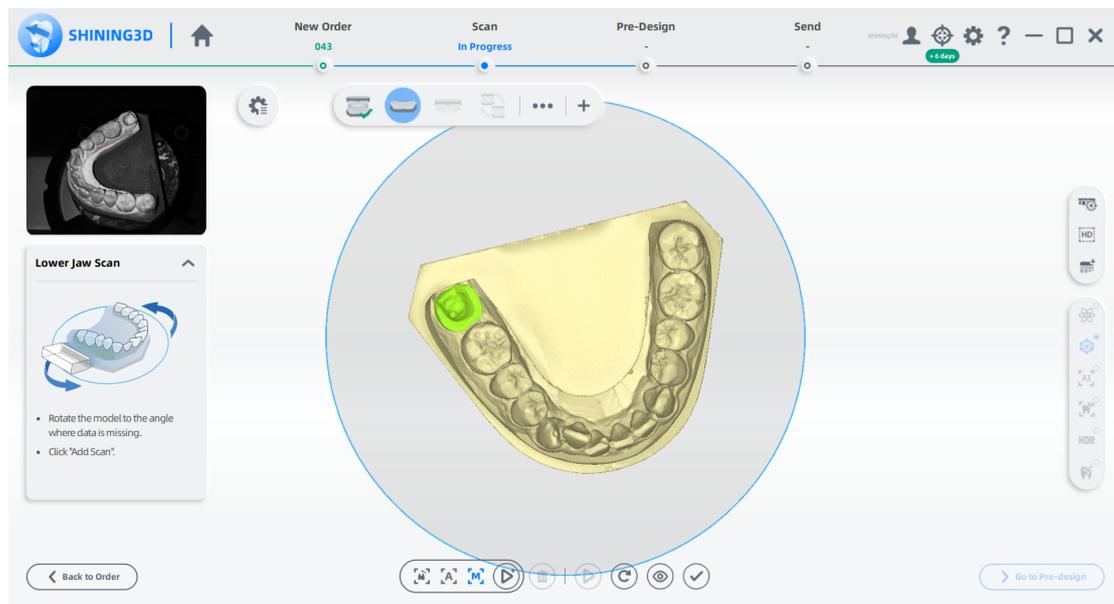


-  : スキャンしたデータの穴をAIがスマートに修正します。
-  : 分割されていない支台歯領域の完全性を向上させます。 歯と歯の間隙がきつすぎる場合は、この機能をオンにします。

3 スキャンしたデータが不完全な場合は、 をクリックして既存のスキャンにデータを追加します。 スキャンを追加する手順については、機能を参照してください。

4 スキャン後、スキャンしたデータをカットして編集し、スキャンを整えます。

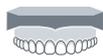
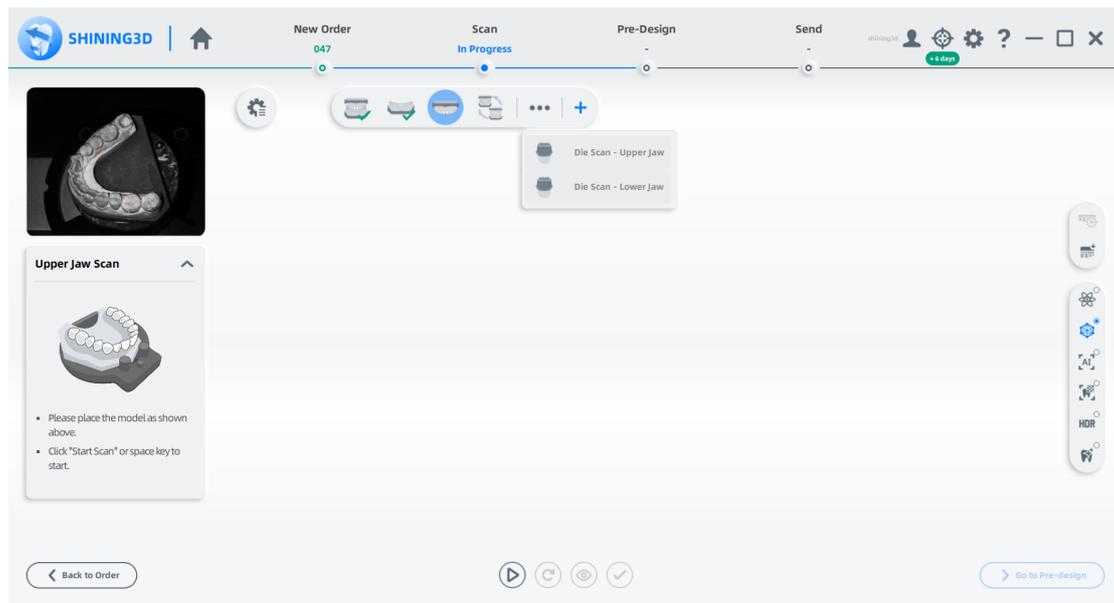
5  をクリックし、終了します。



支台歯のスキャン

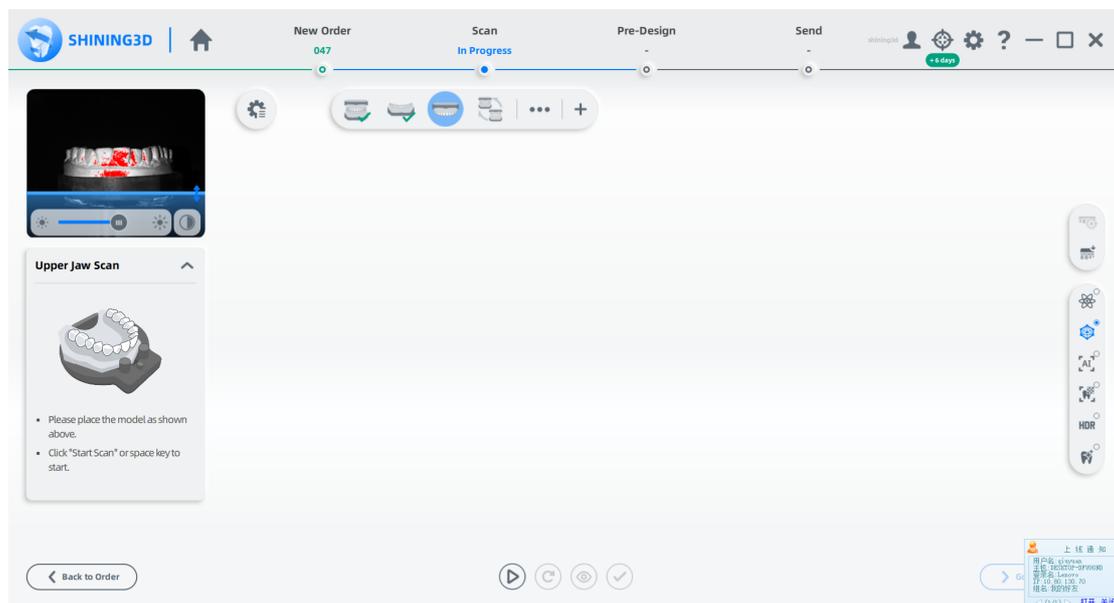


分割されていない歯と分割された歯が同じ順序である場合は、ステップバーをクリックして支台歯のスキャンステップを追加します。 支台歯をスキャンする手順については、分割模型ケースのスキャンを参照してください。



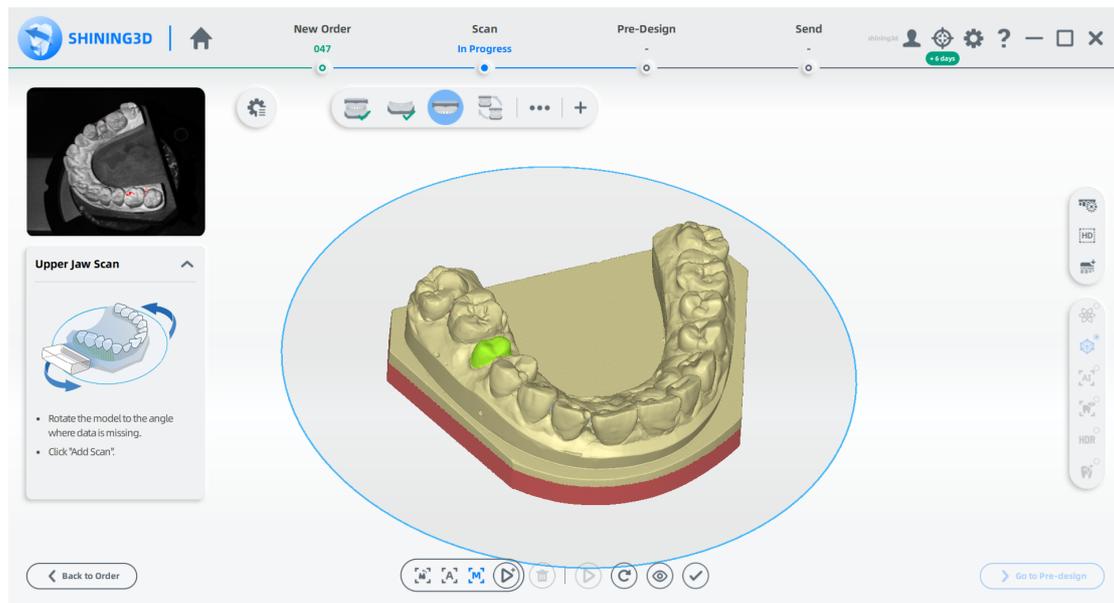
上顎スキャン

1  をクリック、またはスペースキーを押してスキャンを開始します。



2 スキャンしたデータが不完全な場合は、 をクリックして既存のスキャンにデータを追加します。
3 スキャン後、スキャンしたデータをカットして編集し、スキャンを整えます。

4  をクリックし、終了します。



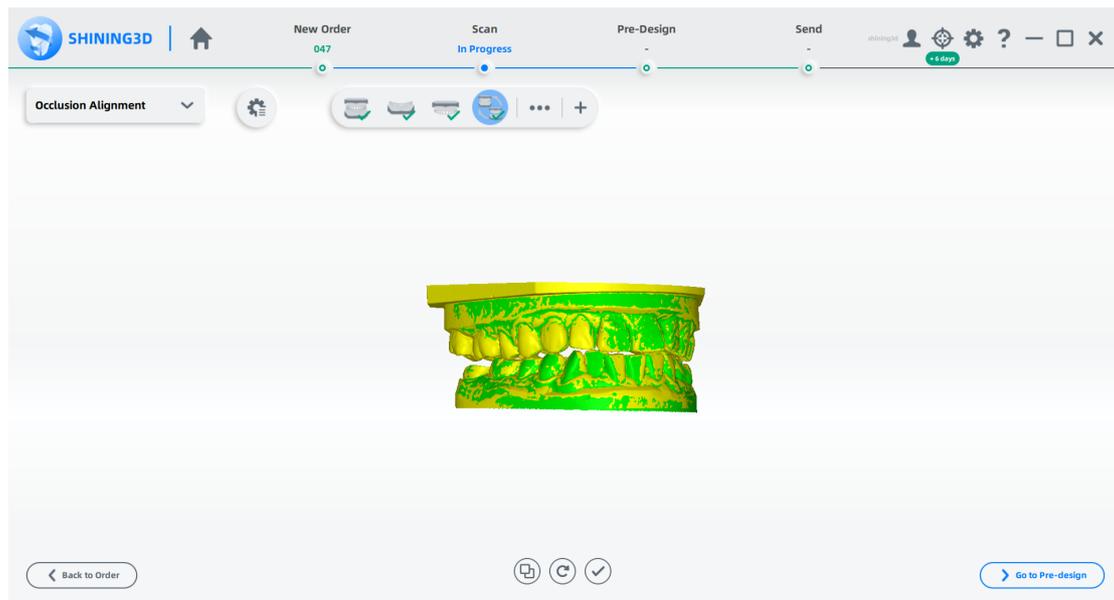
咬合の位置合わせ

1. 自動位置合わせを確認し、 をクリックして終了します。
- 2 (オプション)結果が最適でない場合は、スキャンしたデータ  をクリックして手動で調整します。位置合わせの手順については、位置合わせ操作を参照してください。



スキヤンの完了

スキヤン処理が完了したら、[事前デザイン(Go To Pre-design)に移動] をクリックして、スキヤンしたデータを編集します。



著作権：SHINING_3D

インプラントベース（スキャンボディ）のケース

オーダーを作成

オーダー情報

- 1  をクリックし、オーダーページに入ります。
- 2 空欄に記入し、リストから医師と技術者を選択します。対象となる医師や技術者がいない場合は、 をクリックして追加します。
- 3 歯科の種類として修復を選択します。
- 4 (オプション)メモを追加します。

歯の選択

- 1 患者モードを選択します。
- 2 歯をクリックして修復物のタイプを選択します。
- 3 (オプション)スライダーをクリックしてスキャン手順を追加します(術前スキャン手順と歯肉個別スキャン手順)。
- 4 カスタムアバットメント、スクリュー保持、またはインプラントベースの下部構造スキャンをクリックします。
- 5 修復材料を選択します。
- 6 歯のシェードを選択。
- 7 [完了] をクリックします。

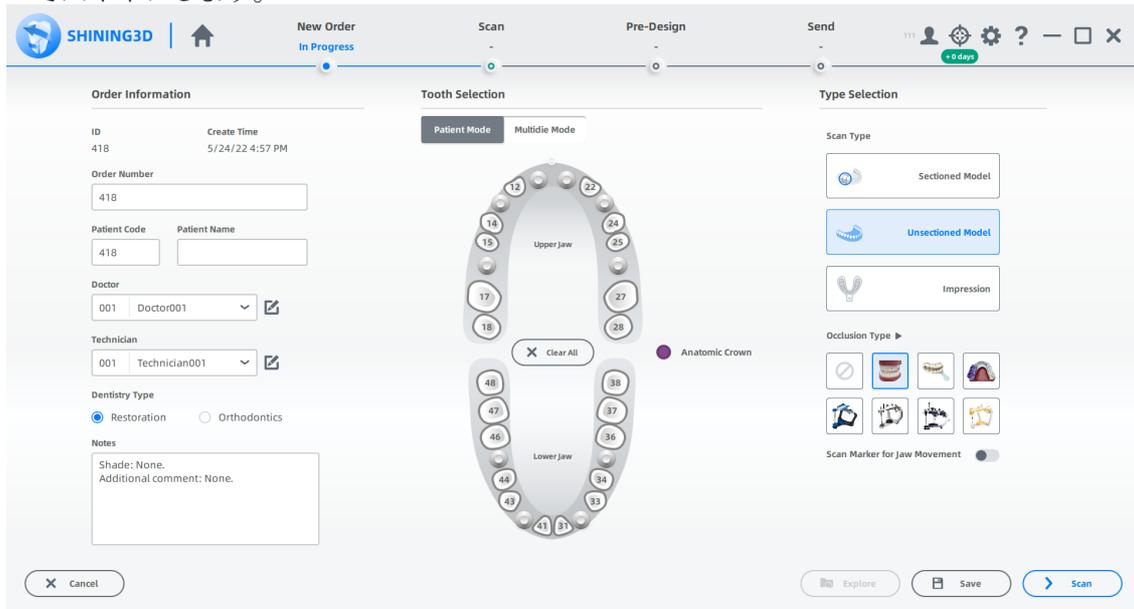
タイプの選択

- 1 未分割モデルを選択します。
- 2 現状に応じてオクルージョンタイプを選択します。



必要に応じて、スライダーをクリックしてムーブメントマーカースキャンします。

- 3 [スキャン(Scan)] をクリックして開始するか、[保存(Save)] をクリックしてオーダーを保存し、後でスキャンします。

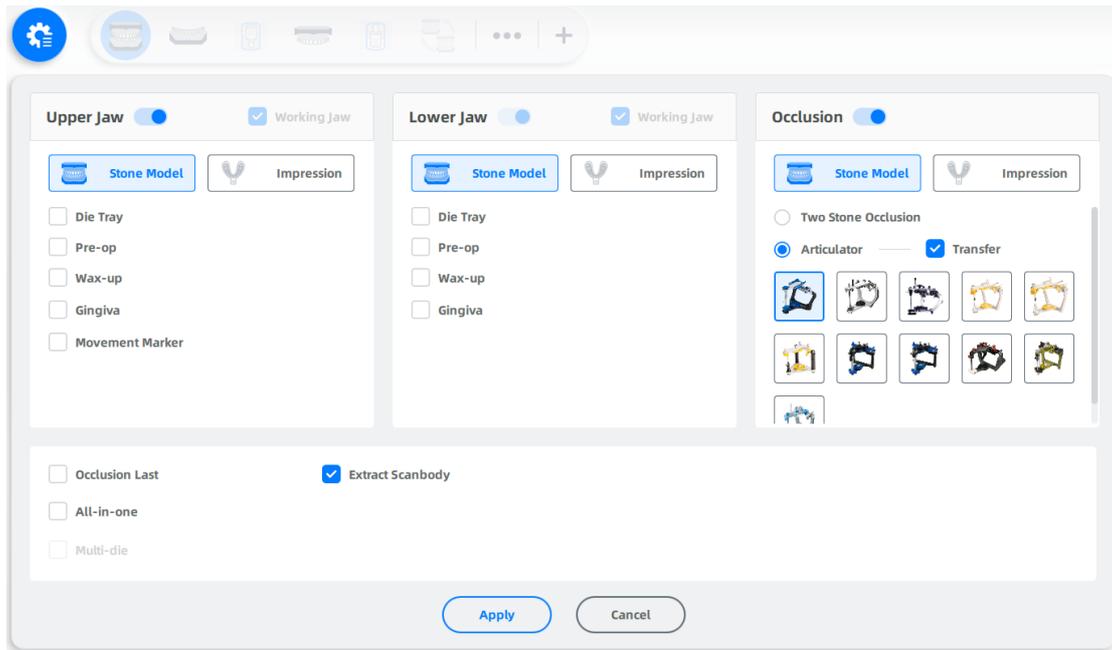


スキャンの開始

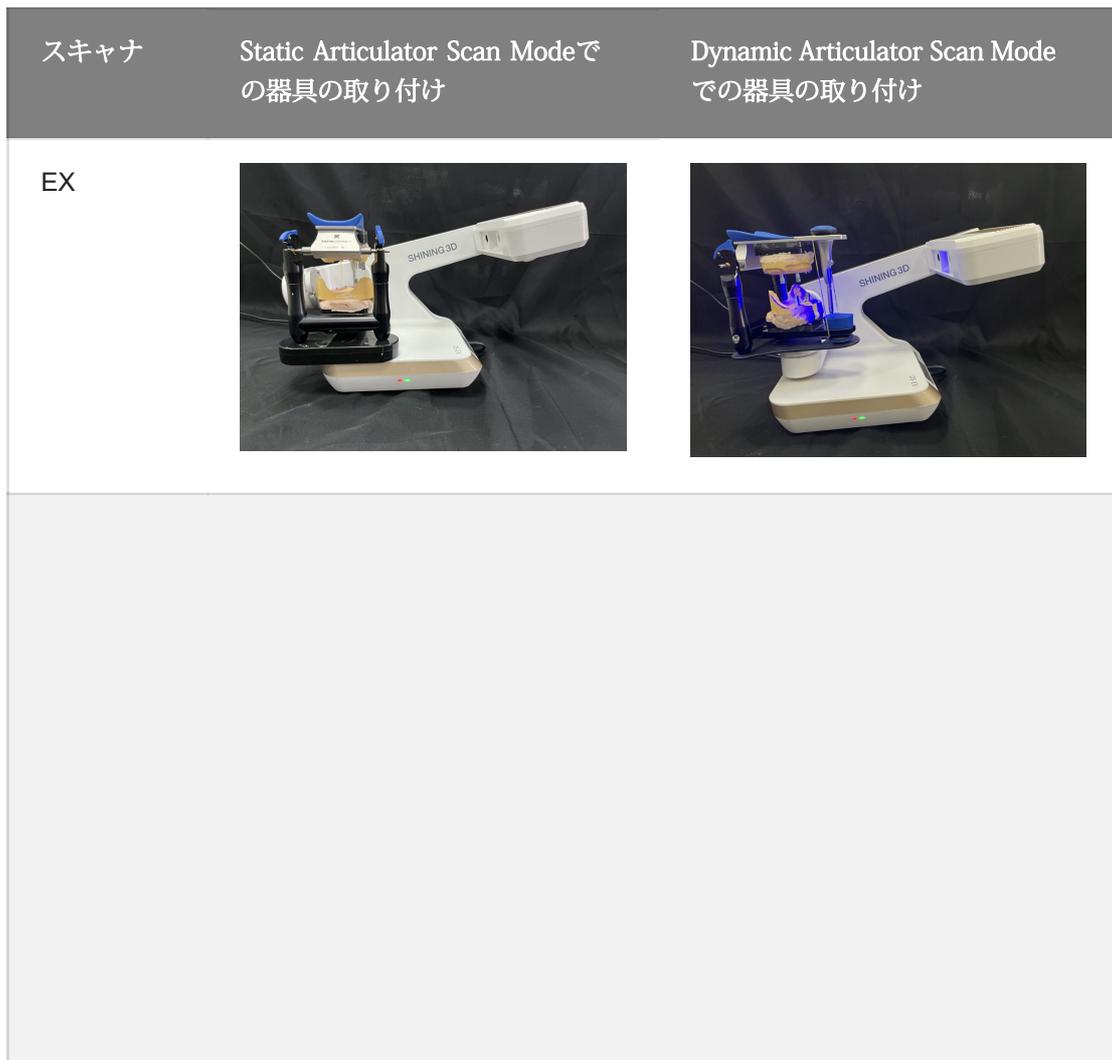


咬合器スキャン

- 1 (Optional)  をクリック、咬合器(Articulator)をクリックし、トランスファー(Transfer)をチェックします。



- 2  Articulator Dynamic Scan のオン/オフを切り替えます。



(Step2)

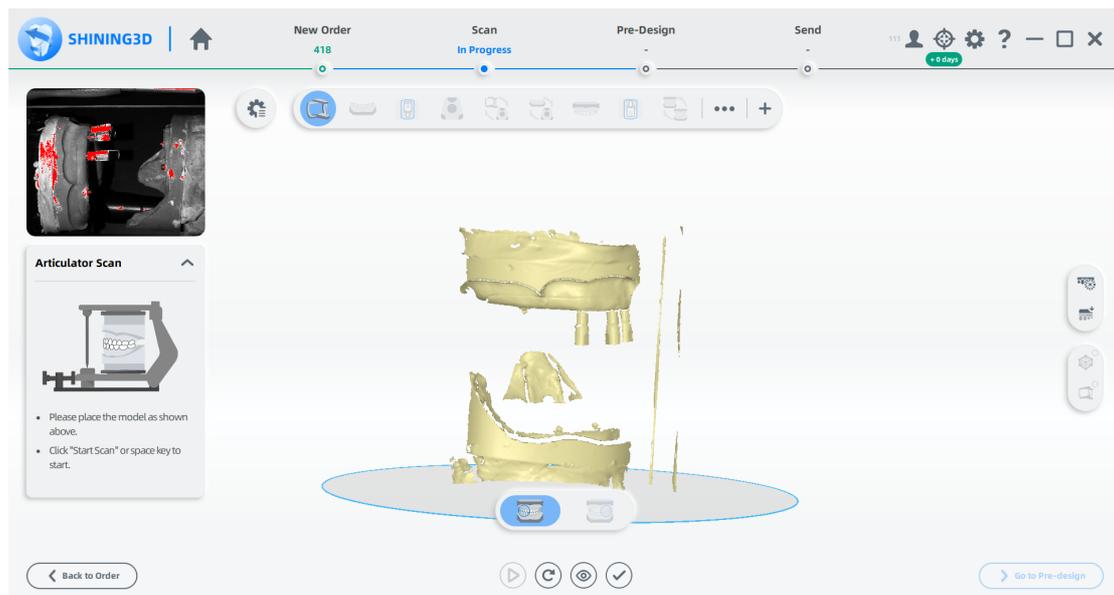
3 Step2 に示すように咬合器と模型を配置し、カメラ ウィンドウで構成を設定します。構成を設定する手順については、パラメーターを参照してください。

4  をクリック、またはスペースキーを押してスキャンを開始します。

5 顎フレームモデルを横方向に180°回転。

6  またはスペースキーを押してスキャンを開始します。

7  スキャンした模型をプレビューします。再スキャンします。または  をクリック。
または  クリックして終了します。



下顎スキャン

1 咬合器を取り外し、フィクスチャと模型を図のように配置します。

メモ

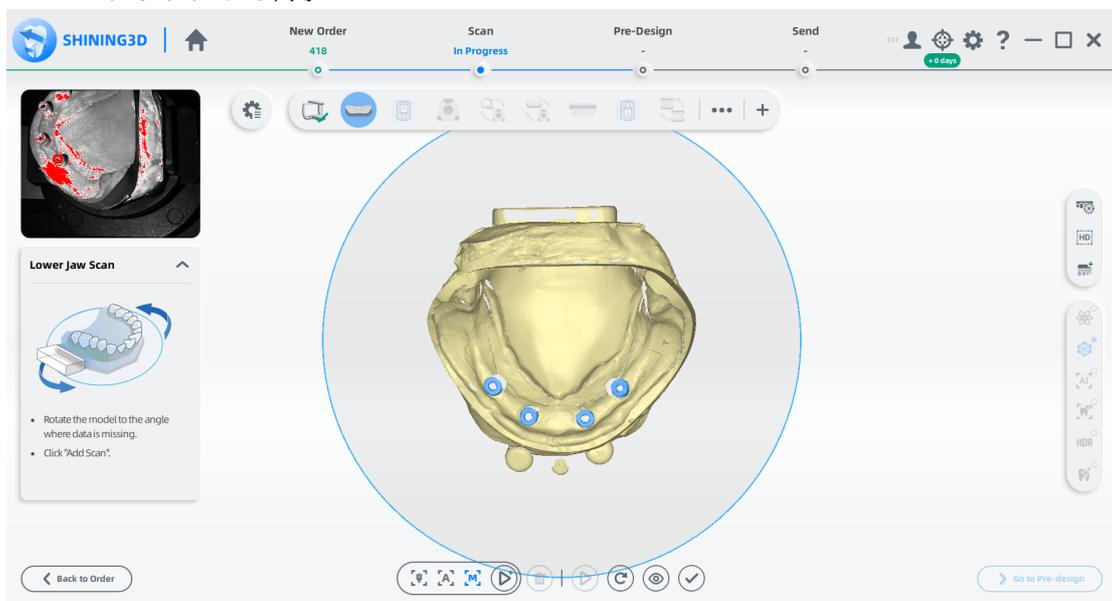
スキャンボディが正しく認識されない場合は、 をクリックして編集します (最初に  を有効にします)。

2  をクリック、またはスペースキーを押してスキャンを開始します。

3 スキャンしたデータが不完全な場合は、 をクリックして既存のスキャンにデータを追加します。

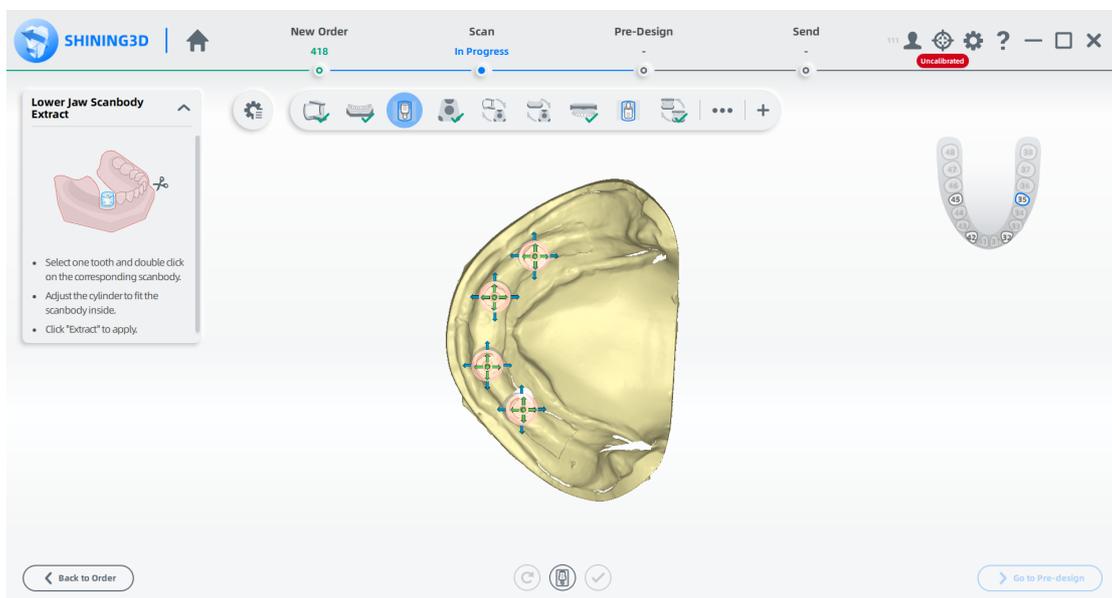
4  をクリックし、モデルを編集します。詳細については、を参照してください。

5 クリックして終了



下顎スキャンボディの抽出

- 1 歯を選択し、対応するスキャンボディをダブルクリックします。
- 2 シリンダーがスキャンボディを覆うように調整します。



メモ

- 円柱上でマウスの左ボタン (LMB) を押したままにすると、シリンダーが移動します。
- マウスの左ボタン (LMB) を押したままにして、黄色の矢印でシリンダーの高さを調整します。
- マウスの左ボタン (LMB) を押したままにして、シリンダーの範囲を青色の矢印で調整します。

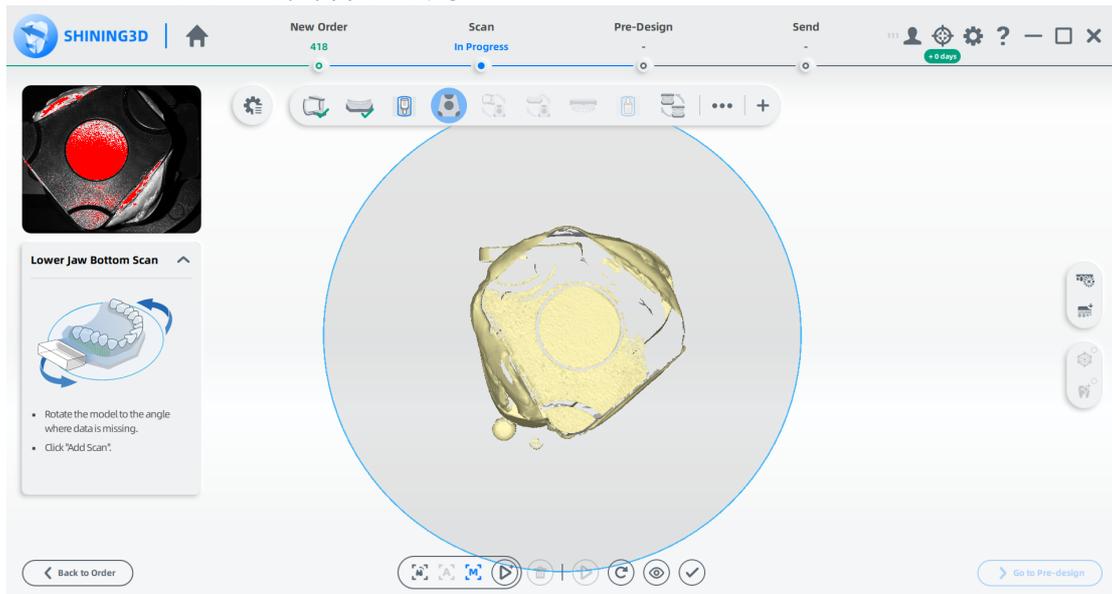
マウスの左ボタン (LMB) を押したままにして、シリンダーを緑色の矢印で回転させます。

- 3  クリックでスキャンボディを抽出
- 4  クリックをして終了



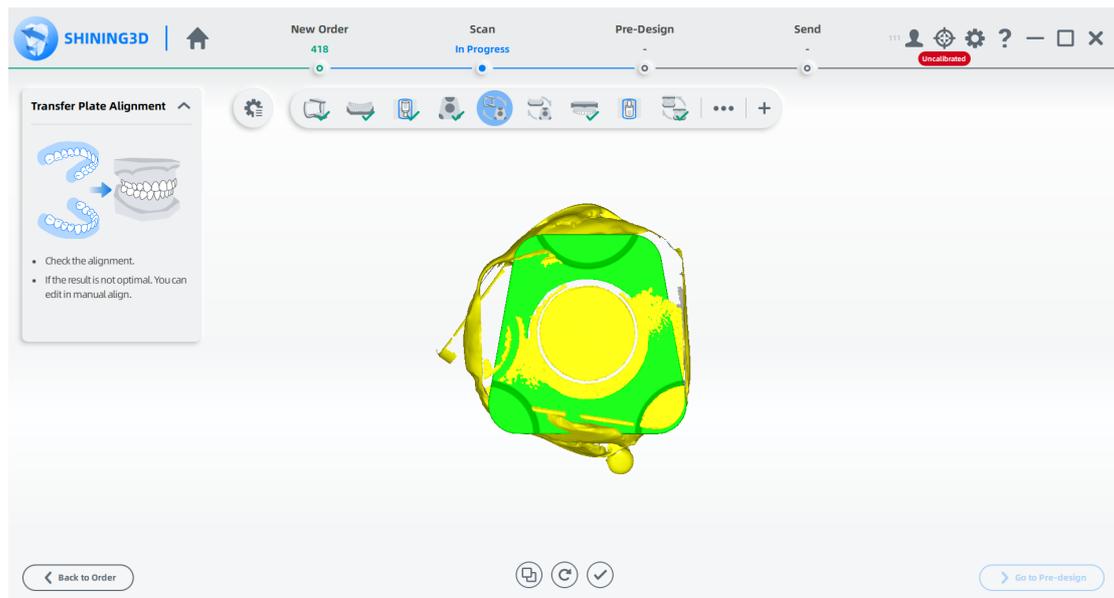
下顎底スキャン

- 1 図のようにフィクスチャと模型を配置します。
- 2  クリックまたはスペースキーを押してスキャンを開始します。
- 3 スキャンしたデータが不完全な場合は、 をクリックして既存のスキャンにデータを追加します。
- 4 スキャン後、切断平面を移動または回転してモデルを切断します。
- 5  をクリックし、模型を編集します。
- 6  をクリックして編集を保存し、スキャン インターフェイスに戻ります。
- 7  をクリックし、終了します。



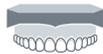
トランスファー プレーットの位置合わせ

- 1 自動整列を確認し、 をクリックして終了します。
- 2 (オプション)結果が最適でない場合は、 をクリックして、スキャンしたデータを手動で調整します。位置合わせの手順については、位置合わせ操作を参照してください。



下顎底の位置合わせ

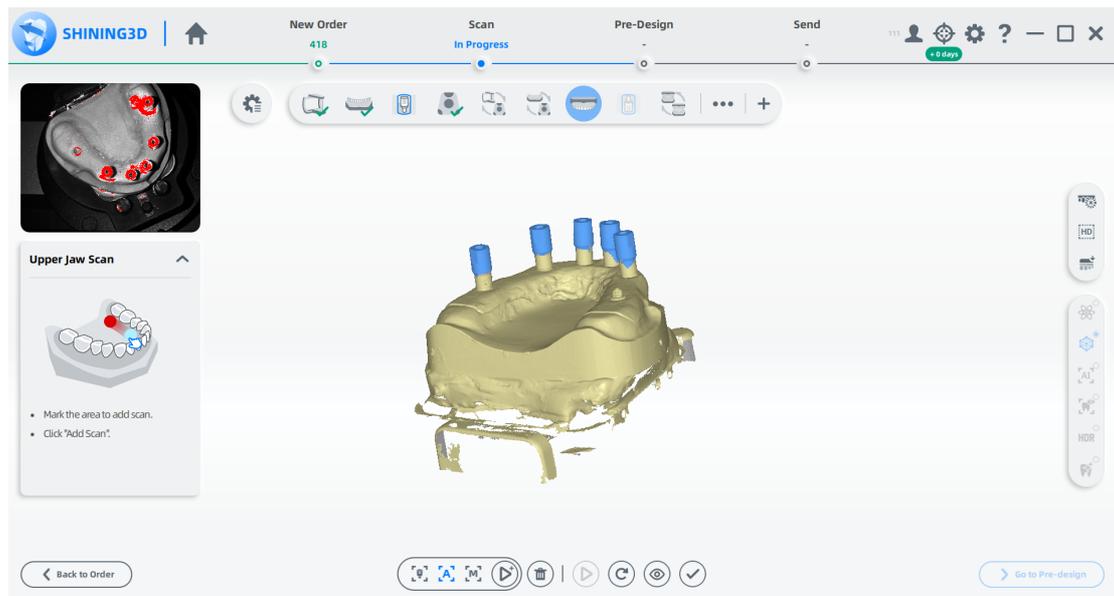
- 1 自動整列を確認し、 をクリックして終了します。
2. (オプション)結果が最適でない場合は、 をクリックして、スキャンしたデータを手動で調整します。位置合わせの手順については、位置合わせ操作を参照してください。



上顎スキャン

- 1 図のようにフィクスチャと模型を配置します。
- 2 (オプション) 追加機能をオンにします。
- 3  をクリック、またはスペースキーを押してスキャンを開始します。
- 4 スキャンしたデータが不完全な場合は、 をクリックして既存のスキャンにデータを追加します。
- 5 スキャン後、スキャンしたデータをカットして編集し、スキャンを整えます。

6  をクリックして終了します



上顎スキャンボディの抽出

- 1 歯を選択し、対応するスキャンボディをダブルクリックします。
- 2 シリンダーがスキャンボディを覆うように調整します。
- 3  をクリックしスキャンボディを抽出します。
- 4  をクリックして終了します。



咬合の位置合わせ

- 1 自動位置合わせを確認し、 をクリックして終了します。
- 2 (オプション)結果が最適でない場合は、スキャンしたデータ  をクリックして手動で調整します。



自動位置合わせ

手動位置合わせ

スキヤンの完了

スキヤン処理が完了したら、[事前デザイン(Pre-design)に移動] をクリックして、スキヤンしたデータを編集します。

インプラント（アバットメント）の症例

アバットメント オーダーの場合、分割模型または未分割模型の2つのスキヤンタイプを選択できます。未分割模型のスキヤンタイプを選択する場合は、支台歯 スキヤン手順を追加してスキヤンすることをお勧めします。

オーダーを作成する

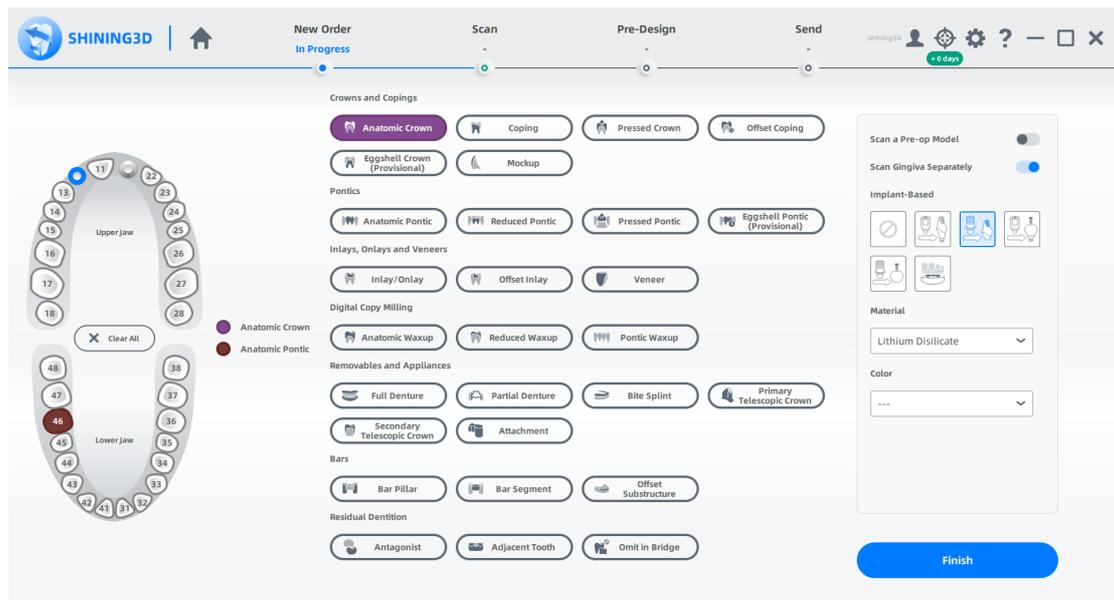
オーダーを作成する手順については、セクション化されたモデル ケースまたはセクション化されていないモデル ケースを参照してください。

オーダー情報

- 1  をクリックしてオーダーページに入ります
- 2 空欄に記入し、リストから歯科医師と歯科技工士を選択します。対象の歯科医師・歯科技工士がない場合は、 をクリックして追加してください
- 3 歯科の種類として修復物を選択します。
- 4 (オプション)メモを追加します。

歯の選択

- 1 患者モードを選択します。
- 2 歯をクリックして修復物のタイプを選択します。
- 3 (オプション)スライダーをクリックしてスキヤン手順を追加します(術前スキヤン手順と歯肉個別スキヤン ノード)。
- 4 インプラントベースの中のカスタム アバットメント (手動ポジショニング) またはスクリュー リテイン (手動ポジショニング) をクリックします。
- 5 修復材料を選択します。
- 6 歯の色をお選びください。
- 7 クリックし終了。



タイプの選択

- 1 分割模型または未分割模型を選択します。
- 2 現状に応じてオクルージョンタイプを選択します。

メモ

必要に応じて、スライダーをクリックしてムーブメントマーカースキャンします。

Type Selection (タイプの選択)

Scan Type



Sectioned Model

(分割模型)



Unsectioned Model

(未分割模型)



Impression

(印象)

(咬合のタイプ)

Occlusion Type ▶



Scan Marker for Jaw Movement

(顎運動スキャンマーカー)



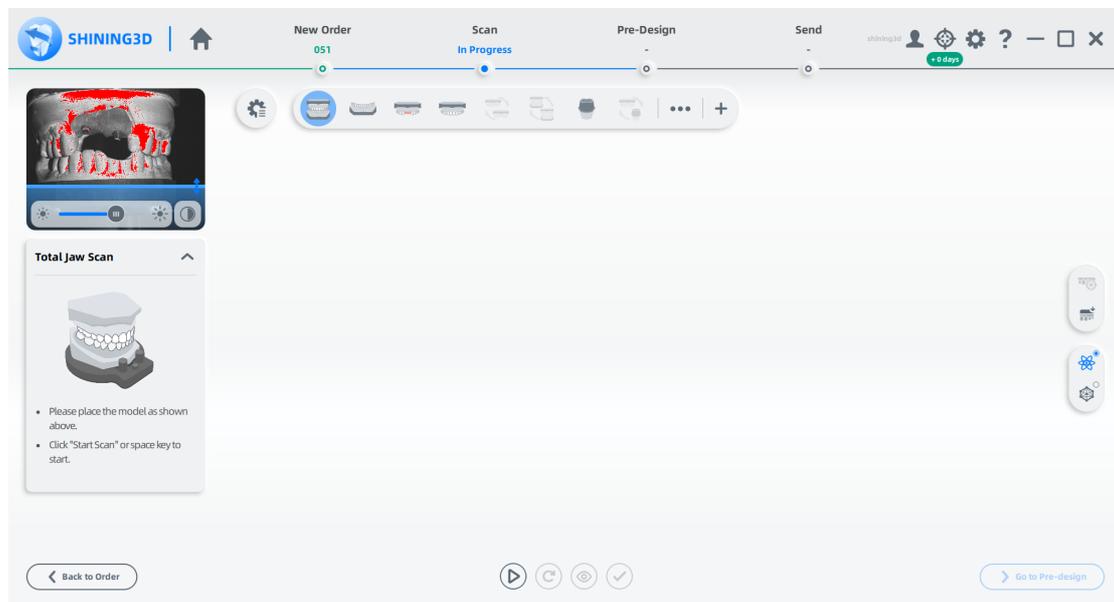
[スキャン] をクリックして開始するか、[保存] をクリックしてオーダーを保存し、後でスキャンします。

スキヤンの開始

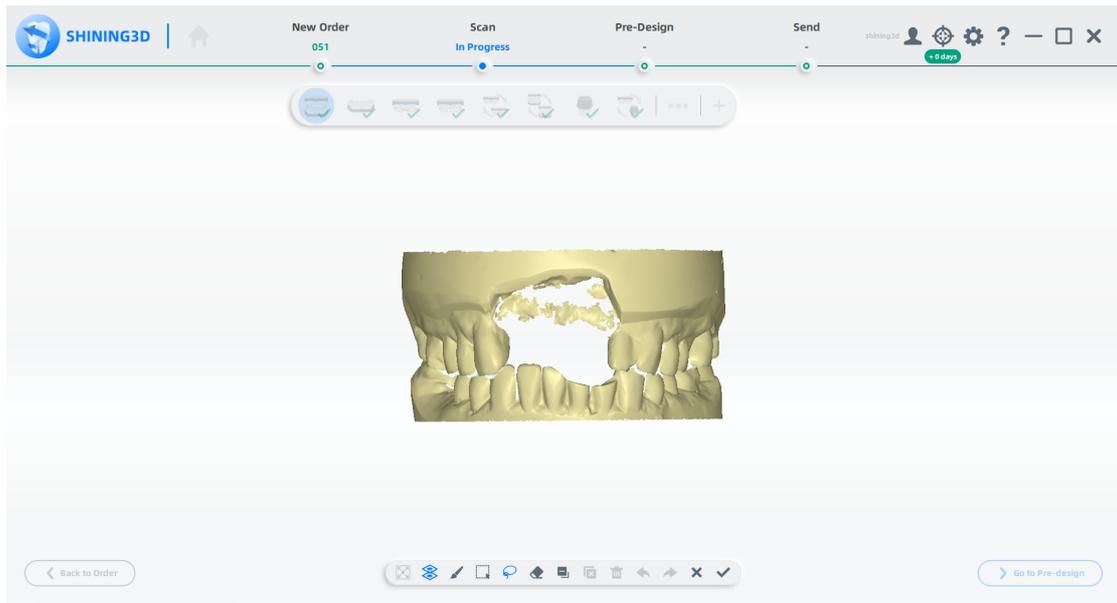


全顎のスキヤン

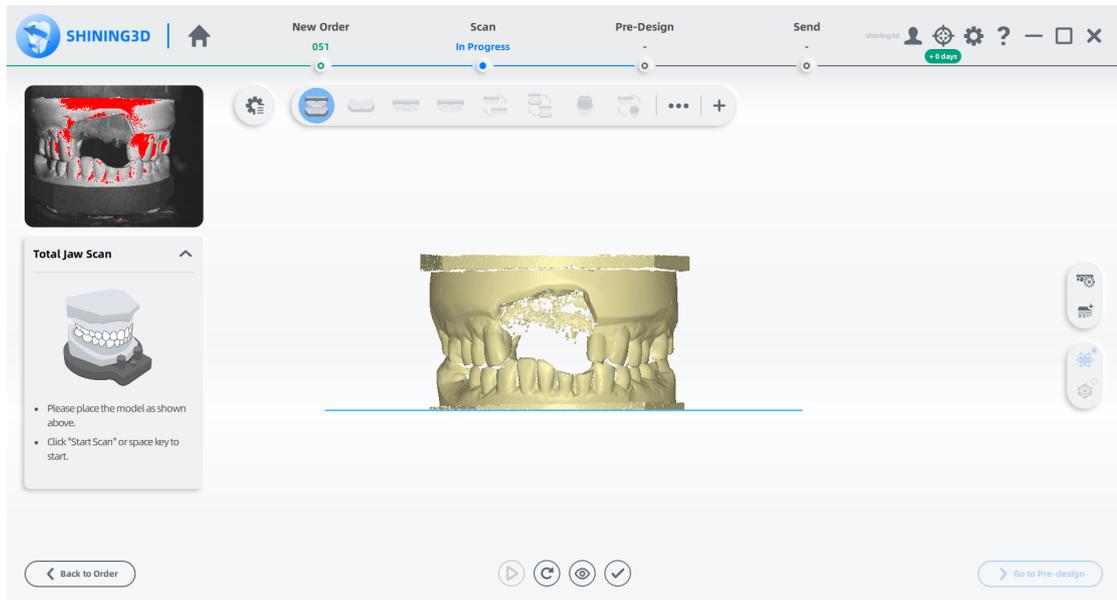
- 1 高さ調整アダプター、固定具、模型を図のように配置します。
- 2 カメラ ウィンドウで構成を設定します。構成を設定する手順については、パラメーターを参照してください。
- 3 (オプション)追加機能をオンにします。詳細については、機能を参照してください。
- 4  をクリックまたはスペースキーを押してスキヤンを開始します。



- 5 スキヤン後、切断平面を移動または回転して模型をトリミングします。
- 6  をクリックして模型を編集します。詳細については、機能を参照してください。



- 7  をクリックして編集を保存し、スキャン インターフェイスに戻ります。
- 8  をクリックしてスキャンしたモデルをプレビューします。または  をクリックして再スキャン；または  をクリックして終了。



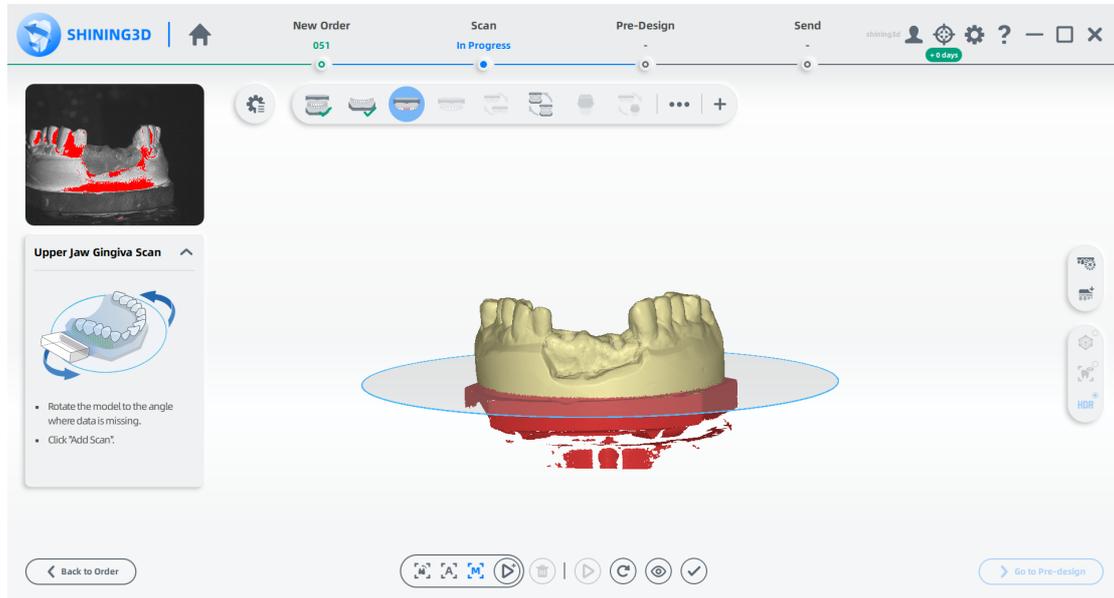
上顎歯肉スキャン

- 1  をクリック、またはスペースキーを押してスキャンを開始します。

 メモ

HDR :スキャンしたデータの整合性を向上させます。

- 2 スキャンしたデータが不完全な場合は、 をクリックして既存のスキャンにデータを追加します。スキャンを追加する手順については、[機能](#)を参照してください。
- 3 スキャン後、実際にスキャンしたデータを切り取り、編集します。
- 4  をクリックし終了。



上顎スキャン

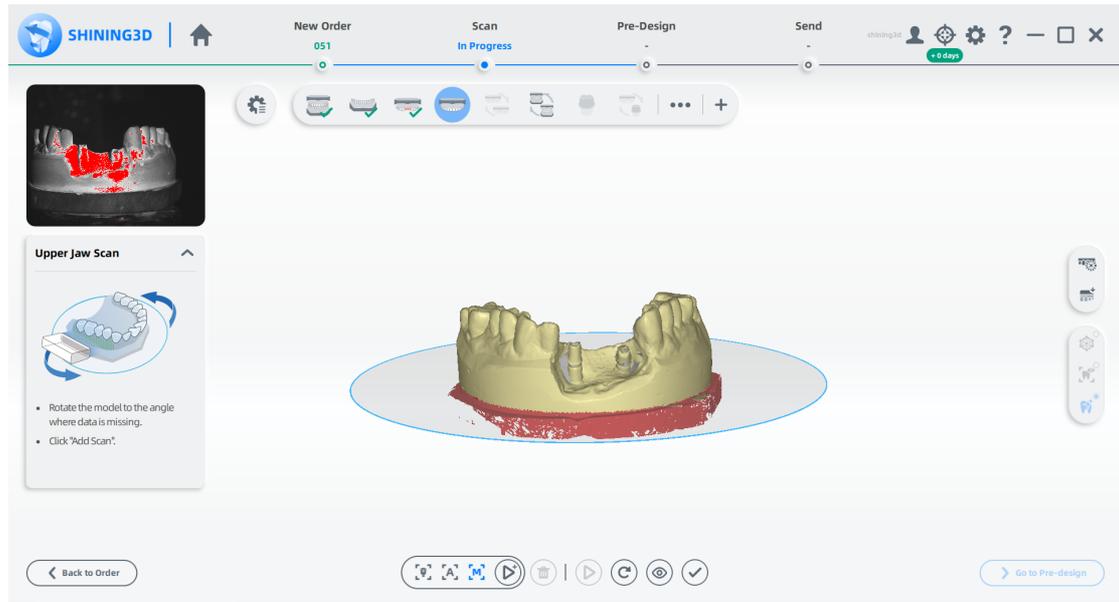
- 1  をクリック、またはスペースキーを押してスキャンを開始します。

メモ

 :アバットメントやスキャンボディなどの反射物体をスキャンする場合は、スキャン品質を向上させるために有効にすることをお勧めします。

- 2 スキャンしたデータが不完全な場合は、 をクリックして既存のスキャンにデータを追加します。
- 3 スキャン後、実際にスキャンしたデータを切り取り、編集します。

4  をクリックし終了

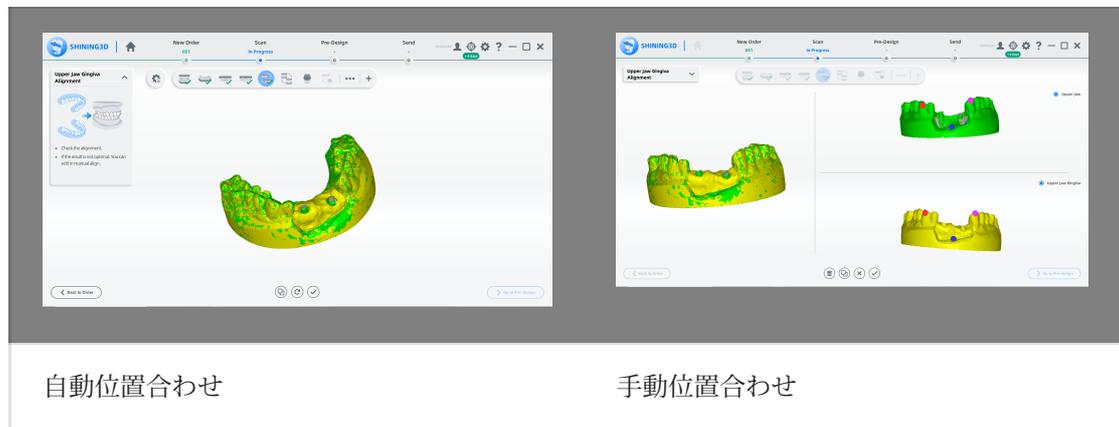


上顎歯肉の位置合わせ



1 自動位置合わせを確認します。

2 (オプション)結果が最適でない場合は、スキャンしたデータをクリックして手動で調整します。位置合わせの手順については、位置合わせ操作を参照してください。



支台歯-上顎スキャン

 注意

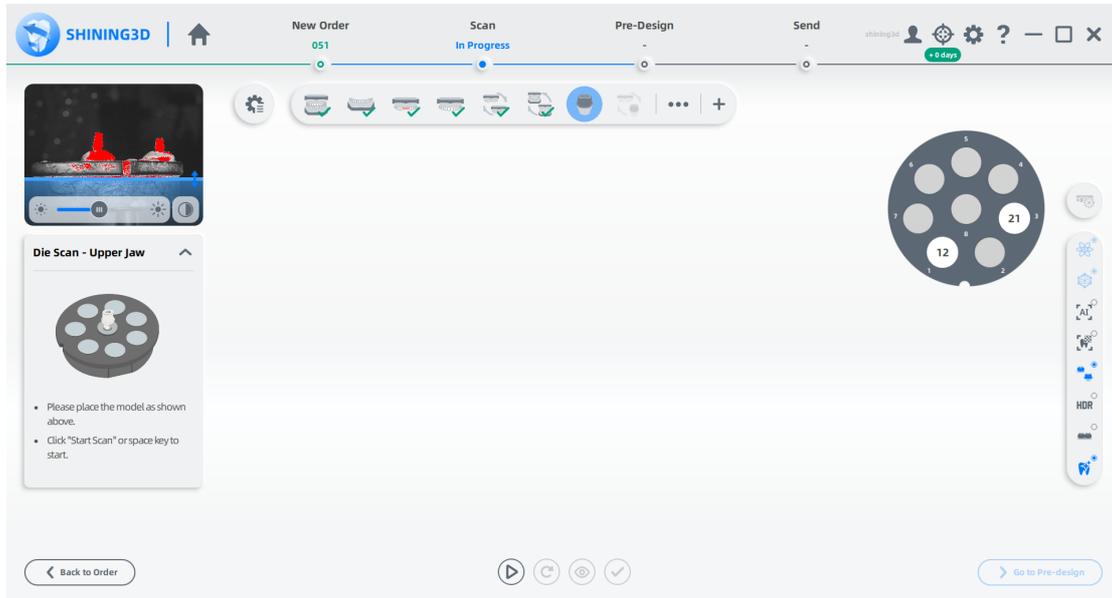
分割されていないオーダーの場合、ステップバー **+** をクリックして、支台歯 スキャン - 上顎/下顎スキャン ステップを追加することをお勧めします。

1 図のように模型を配置します。

📄 メモ

カメラ ウィンドウで明るさとトリミング高さを調整します。

2. 🎬 をクリックまたはスペースキーを押してスキャンを開始します。



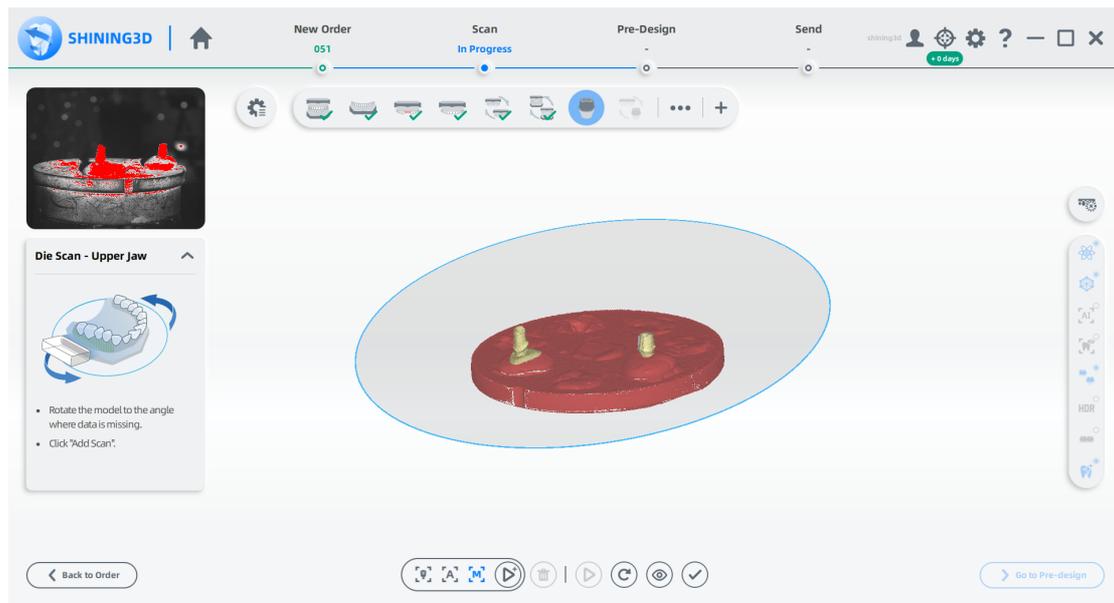
📄 メモ

🖨️ :アバットメント データを取得するために、デフォルトで **ennale** を使用します。

3 スキャンしたデータが不完全な場合は、🎬 をクリックして既存のスキャンにデータを追加します。

3. スキャンしたデータが不完全な場合は、 をクリックして既存のスキャンにデータを追加します。

5 🟢 をクリックし終了



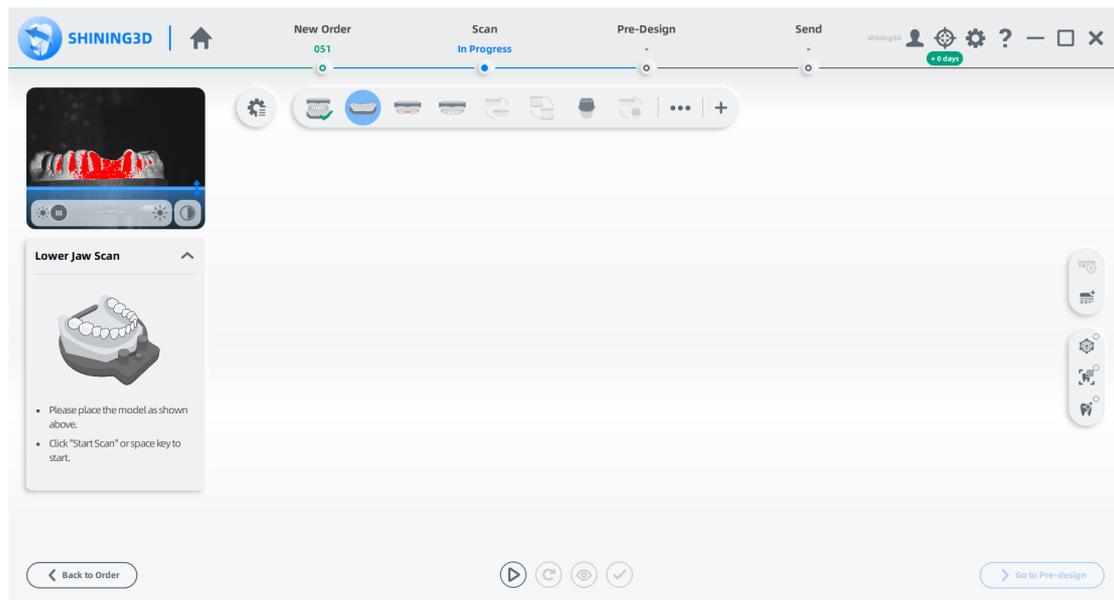
支台歯の位置合わせ-上顎

- 1.自動位置合わせを確認し、 をクリックして終了します。
- 2 (オプション)結果が最適でない場合は、 をクリックして、スキャンしたデータを手動で調整します。位置合わせの手順については、位置合わせ操作を参照してください。

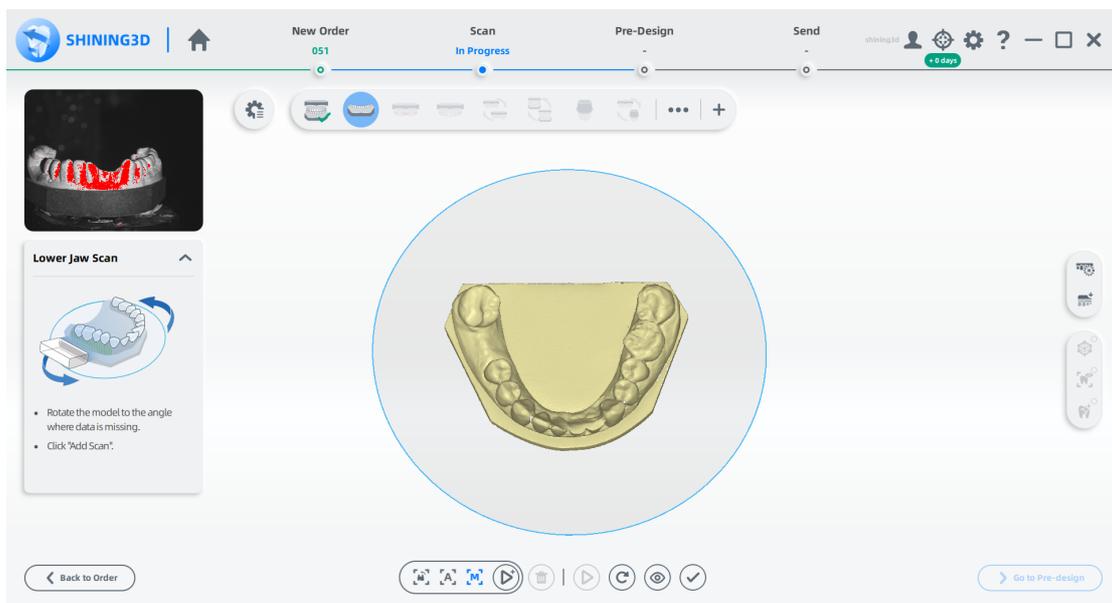


下顎スキャン

- 1  をクリック、またはスペースキーを押してスキャンを開始します。

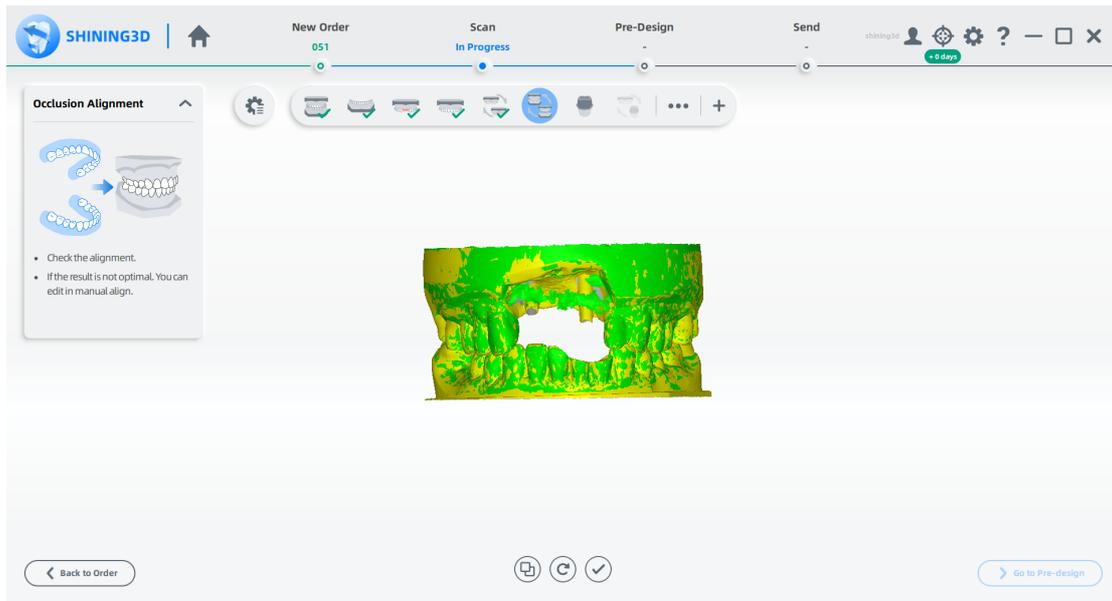


2. スキャンしたデータが不完全な場合は、 をクリックして既存のスキャンにデータを追加します。
- 3 仕上げ後、スキャンしたデータをカットして編集し、スキャンを整えます。
- 4  をクリックし終了.



咬合関係の位置合わせ

- 1 自動位置合わせを確認し、 をクリックして終了します。
- 2 (オプション)結果が最適でない場合は、 をクリックしスキャンしたデータを手動で調整します。位置合わせの手順については、位置合わせ操作を参照してください。



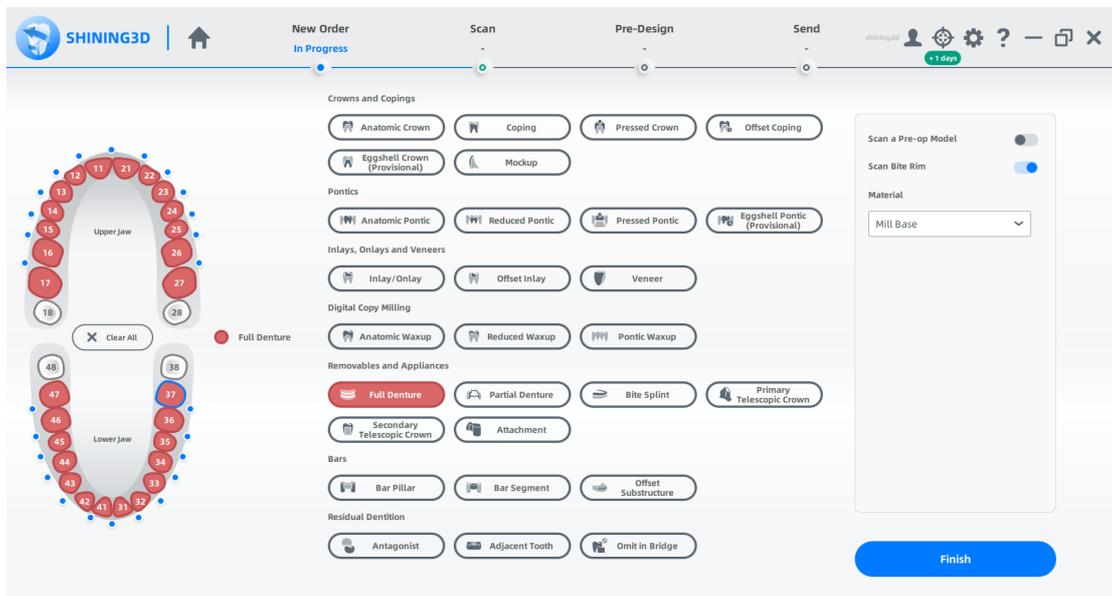
スキャンを終了

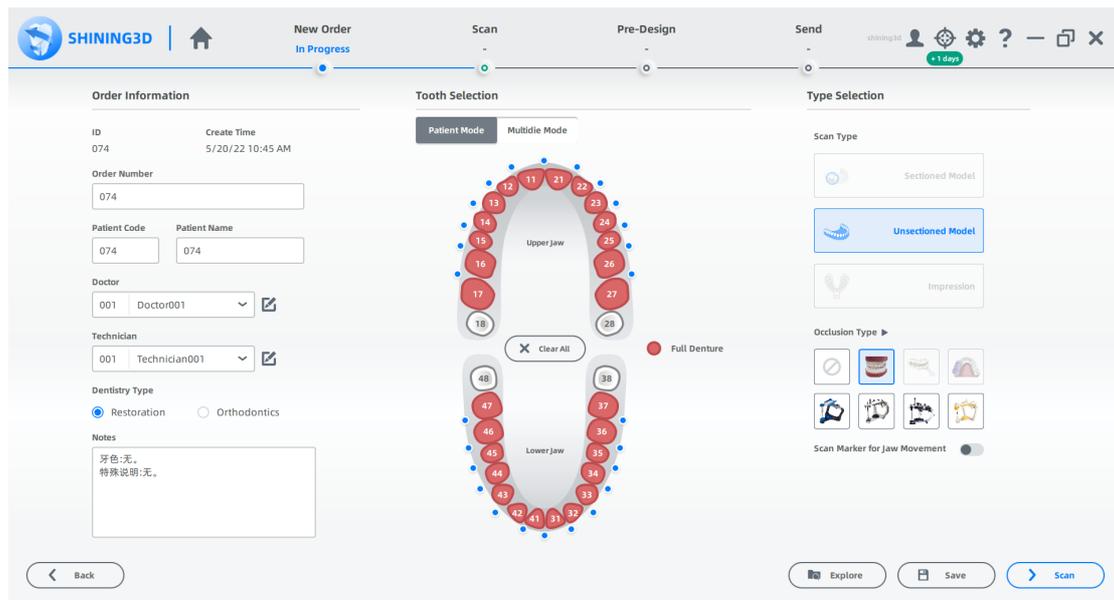
スキャン処理が完了したら、[事前デザインに移動 (Pre-design)] をクリックして、スキャンしたデータを編集します。

フルデンチャーのケース

フルデンチャーとは、失った歯を補うために人工の材料で作られた取り外し可能な義歯です。このオーダーは、主に無歯顎患者の歯の修復に使用されます。

オーダーを作成する



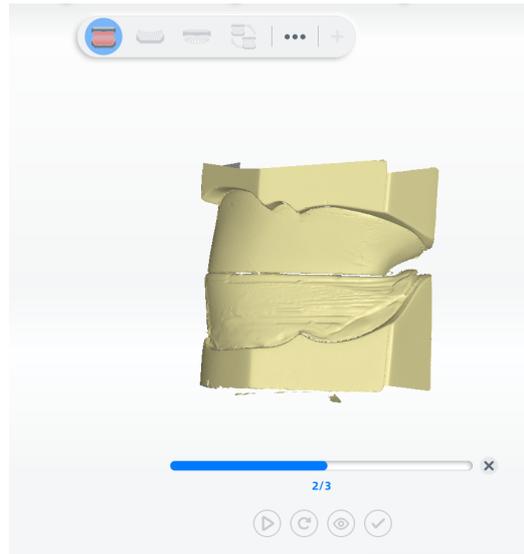


スキャンを開始



バイトリムを使用した全顎スキャン

- 1 高さ調整アダプター、固定具、模型を図のように配置します。
- 2 カメラ ウィンドウで構成を設定します。
- 3 (オプション)追加機能をオンにします。
 -  : Total Jaw Scan ではデフォルトで有効になっています。この機能は、スキャンパスを追加し、マルチアングル スキャンを処理します。
 -  : 詳細を追加し、高品質のスキャンを処理します。
 - **HDR** : スキャンしたデータの整合性を向上させます。
- 4  をクリック、またはスペースキーを押してスキャンを開始します。

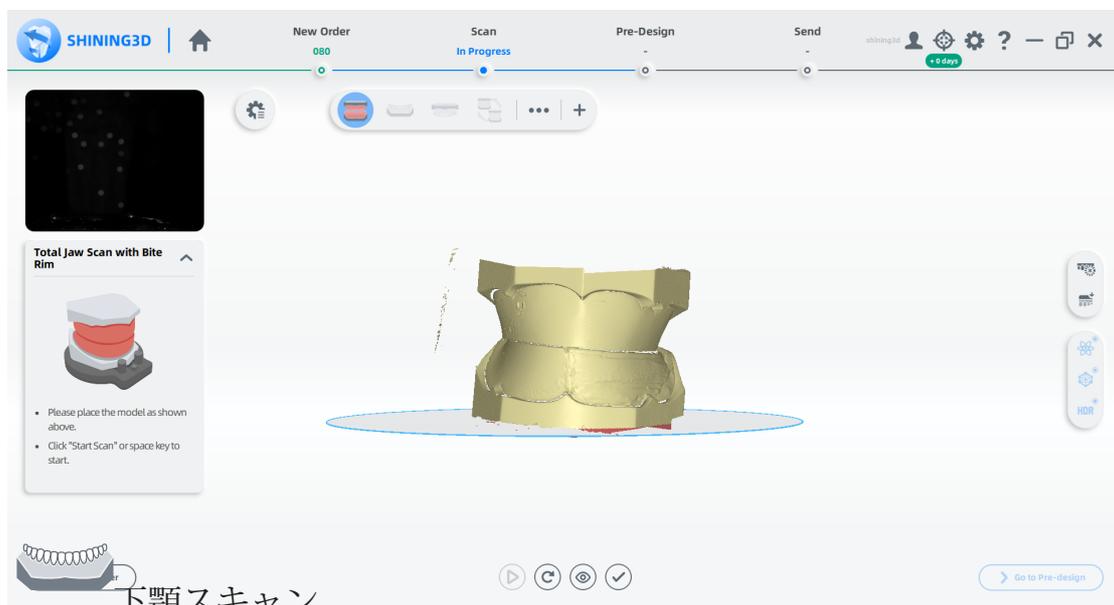


5 スキャン後、切断平面を移動または回転して模型をトリミングします。

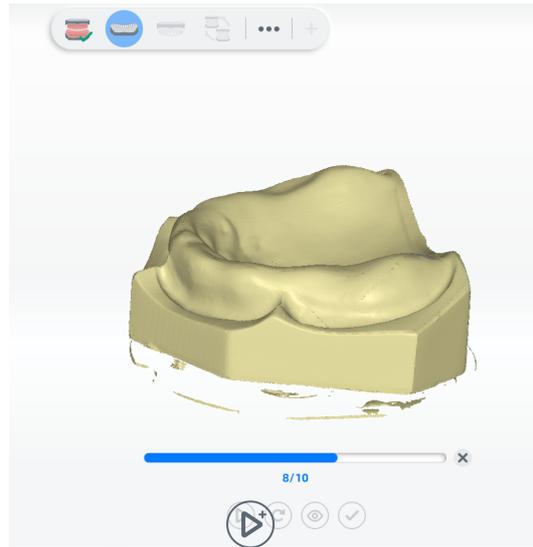
6  をクリックし模型を編集します。

7  をクリックして編集を保存し、スキャンインターフェイスに戻ります。

8  をクリックしスキャンした模型をプレビューします。または  をクリックし再スキャン
または  をクリックし終了。



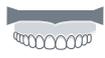
1  をクリック、またはスペースキーを押してスキャンを開始します。



2 スキャンしたデータが不完全な場合は、 をクリックして既存のスキャンにデータを追加します。

3 スキャン後、スキャンしたデータをカットして編集し、スキャンを整えます。

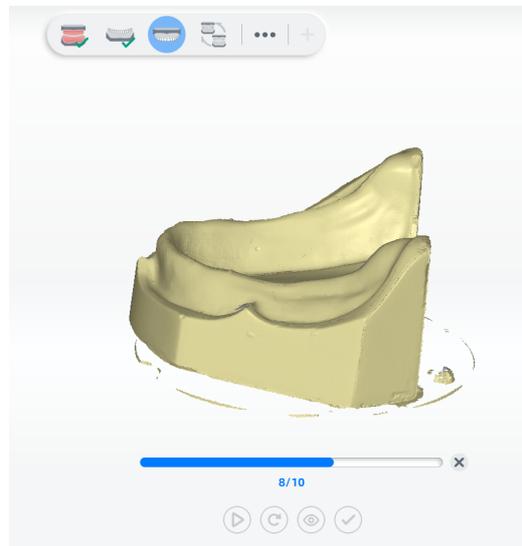
4  をクリックし終了。



上顎スキャン

1  をクリック、またはスペースキーを押してスキャンを開始します。

0



2 スキャンしたデータが不完全な場合は、 をクリックして既存のスキャンにデータを追加します。

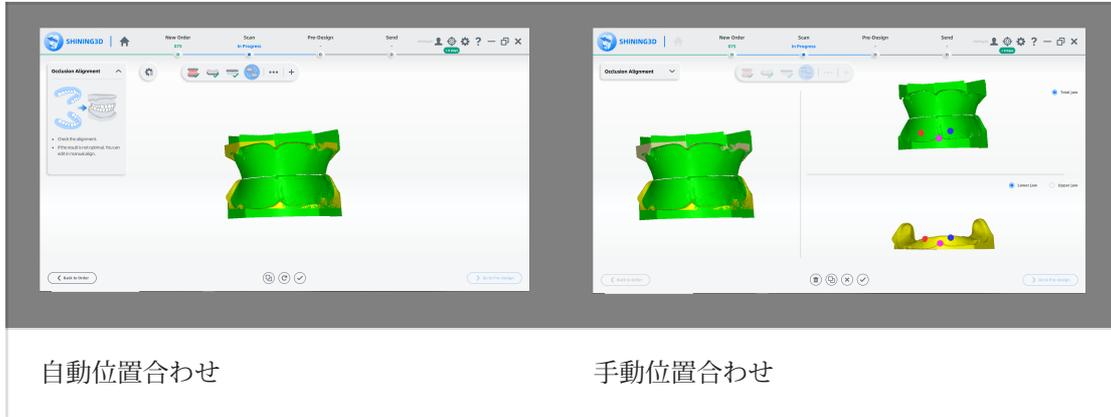
3 スキャン後、実際にスキャンしたデータを切り取り、編集します。

4  をクリックし終了。



膝合関係の位置合わせ

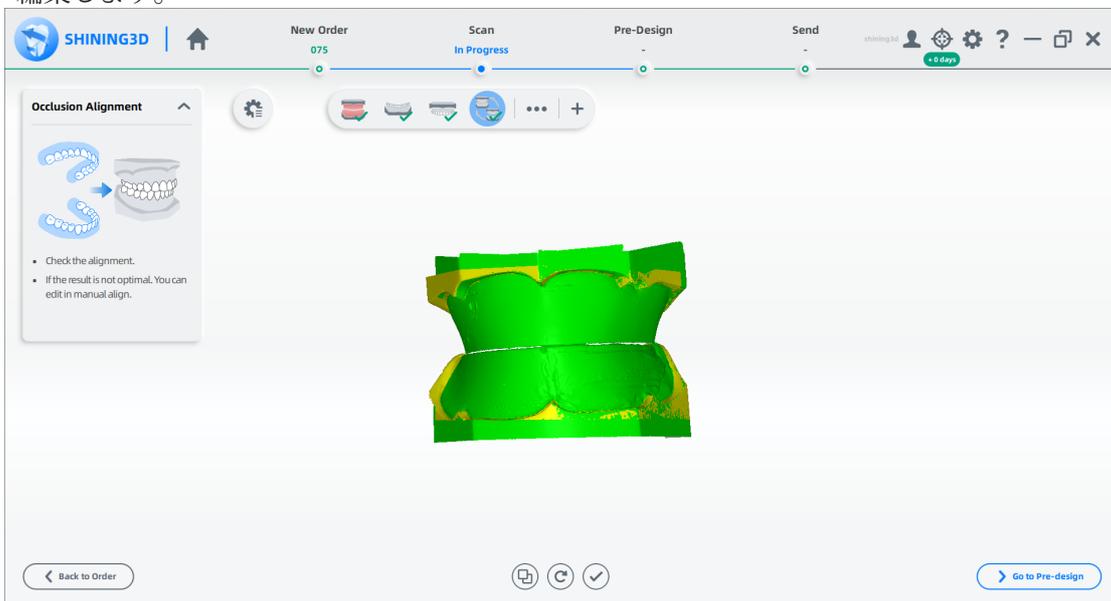
- 1 自動位置合わせにチェックを入れて  をクリックし終了する。
- 2 結果が最適でない場合は、 をクリックし、スキャンしたデータを手動で調整します。



- 3 位置合わせ後、咬合を調整します。

スキヤンの完了

スキャン処理が完了したら、[事前デザイン (Pre-design)に移動] をクリックして、スキャンしたデータを編集します。

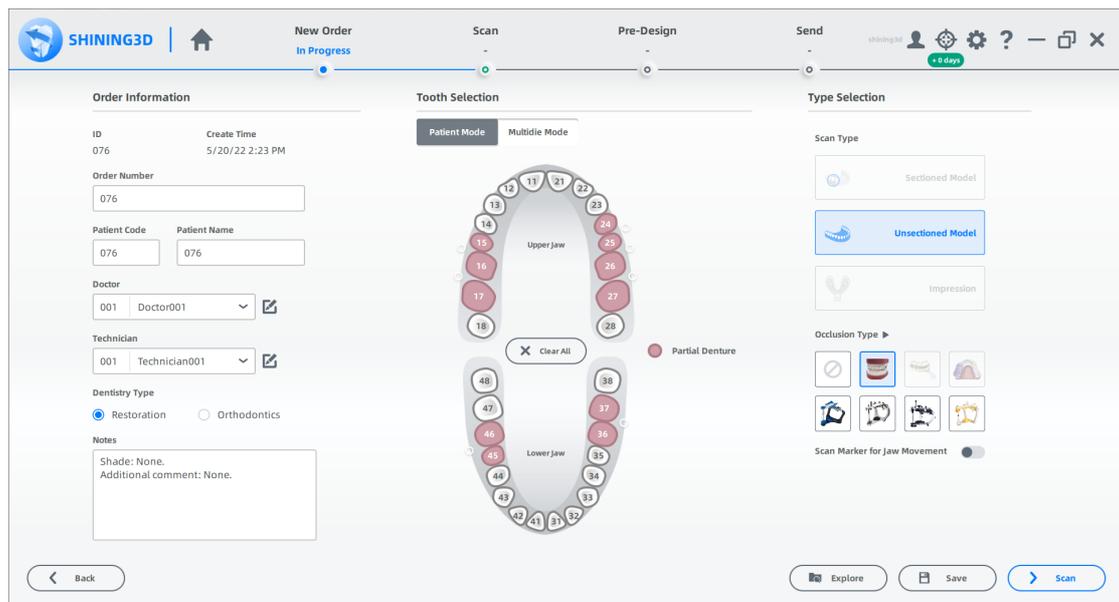
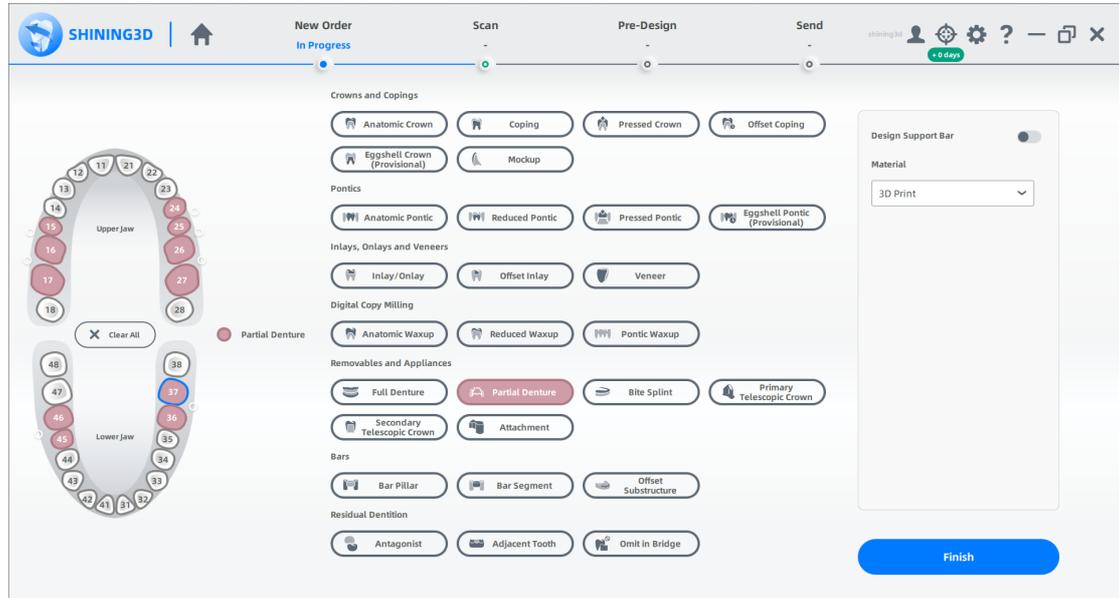


著作権：SHINING_3D

可撤式パーシャルデンチャーケース

オーダーを作成する

オーダーを作成する手順については、分割されていない模型のケースを参照してください。



スキャンを開始

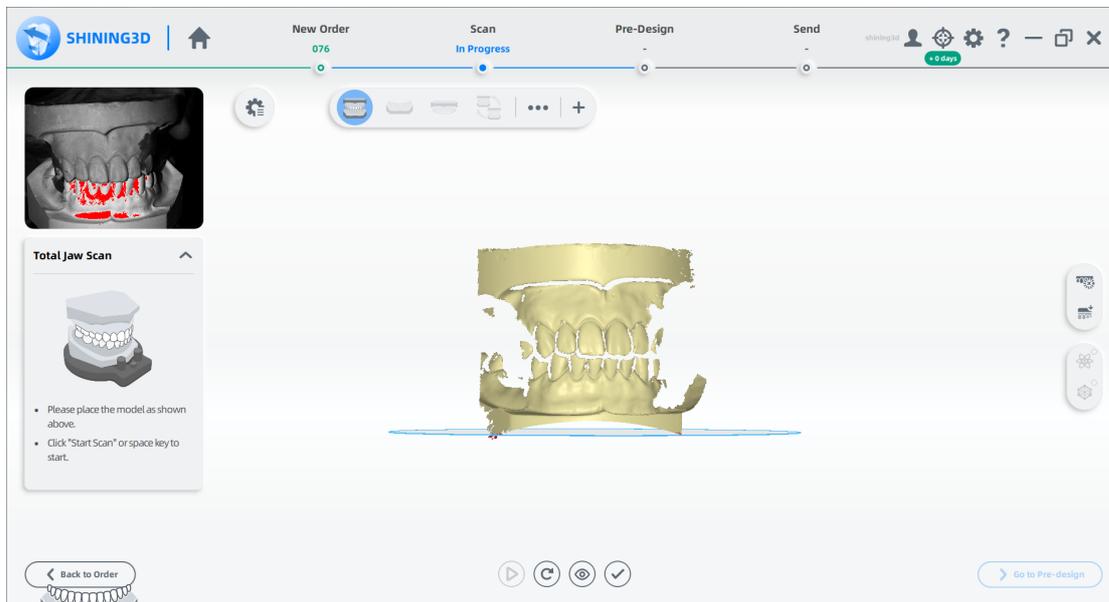


全顎スキャン

- 1 高さ調整アダプター、固定具、モデルを図のように配置します。
- 2 カメラ ウィンドウで構成を設定します。
- 3 (オプション)追加機能をオンにします。

-  : Total Jaw Scanではデフォルトで有効になっています。この機能は、スキャンングパスを追加し、マルチアングル スキャンを処理することができます。

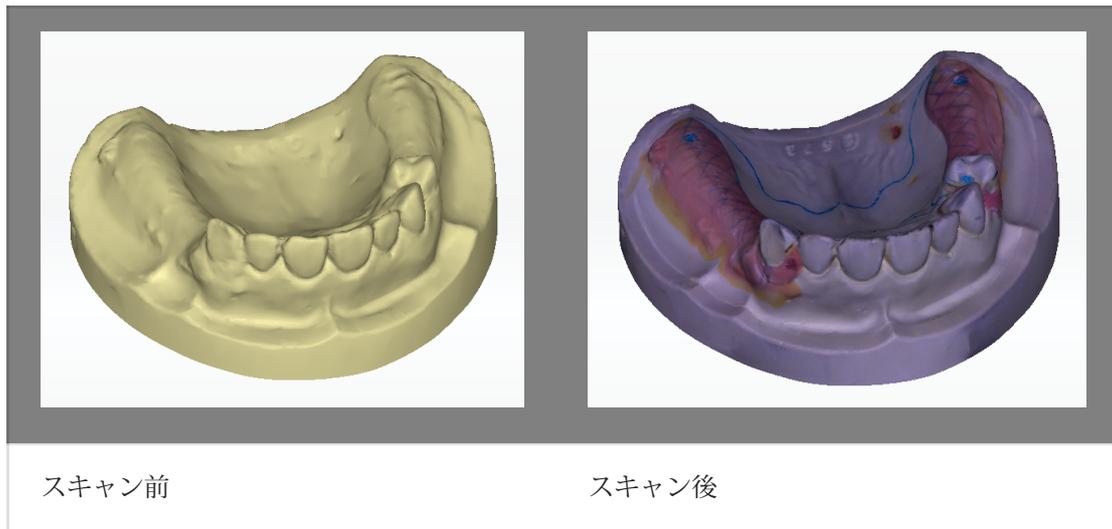
-  : 詳細を追加し、高品質のスキャンを処理します。
 - **HDR**  : スキャンしたデータの整合性を向上させます。
- 4  をクリック、またはスペースキーを押してスキャンを開始します。
 - 5 スキャン後、切断面を移動または回転してモデルを切断します。
 - 6  をクリックし模型を編集します。
 - 7  をクリックして編集を保存し、スキャン インターフェイスに戻ります。
 - 8  スキャンしたモデルをプレビューします。または  をクリックし再スキャン；
または  をクリックし終了します。



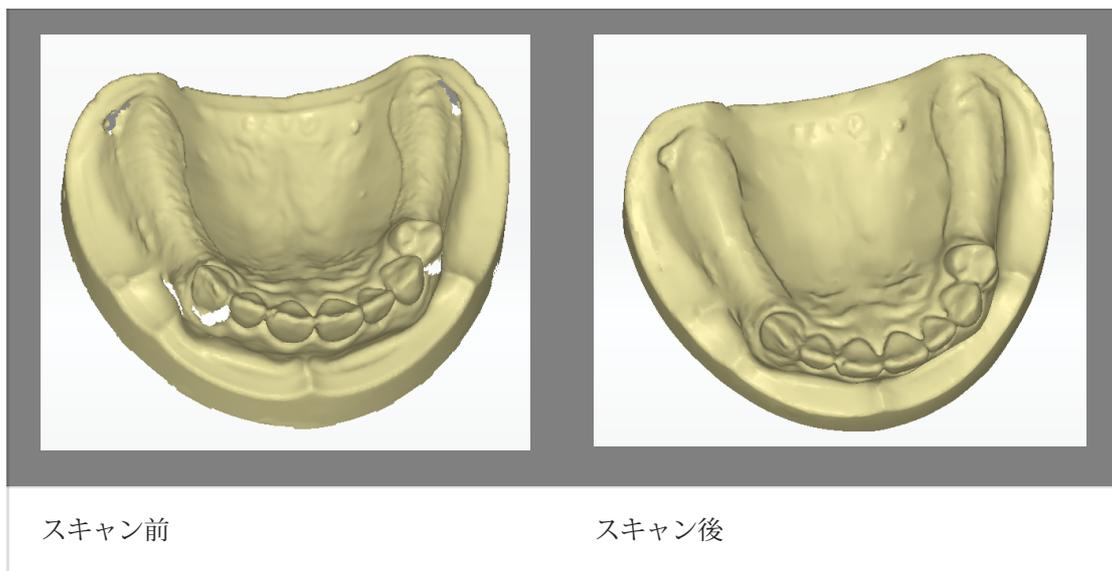
to finish.

下顎のスキャン

- 1 追加機能をオンにします。
 -  : カラー スキャンを処理します。ホワイト バランス キャリブレーションが完了した後にのみ使用できます。この順序で有効にすることをお勧めします。

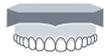
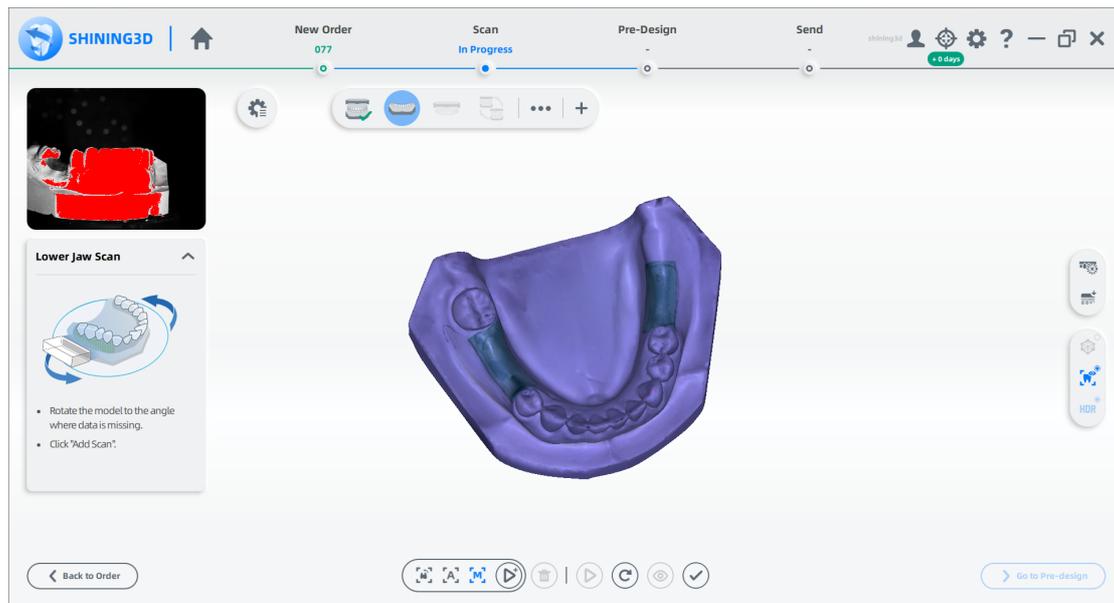


- **HDR** [○] : スキャンしたデータの整合性を向上させます。この順番で有効にすることをお勧めします。



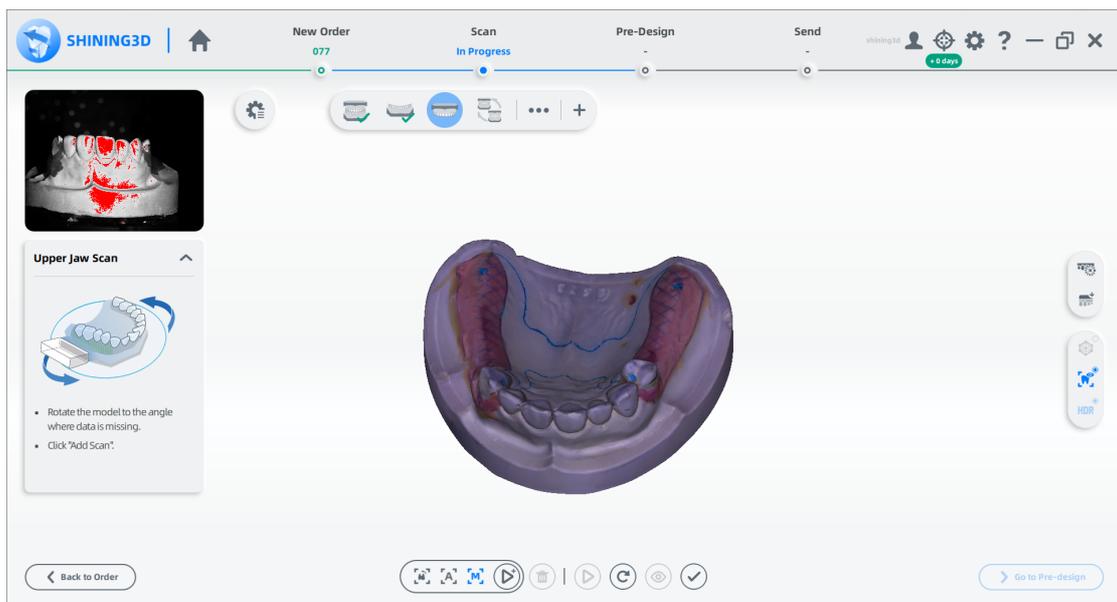
- 2  をクリック、またはスペースキーを押してスキャンを開始します。
- 3 スキャンしたデータが不完全な場合は、 をクリックして既存のスキャンにデータを追加します。
- 4 スキャン後、実際にスキャンしたデータをトリミングし、編集します。

- 5  をクリックし終了。



上顎スキャン

- 1 追加機能をオンにします。
- 2  をクリック、またはスペースキーを押してスキャンを開始します。
- 3 スキャンしたデータが不完全な場合は、 をクリックして既存のスキャンにデータを追加します。
- 4 スキャン後、実際にスキャンしたデータを切り取り、編集します。
- 5  をクリックし終了。





咬合の位置合わせ

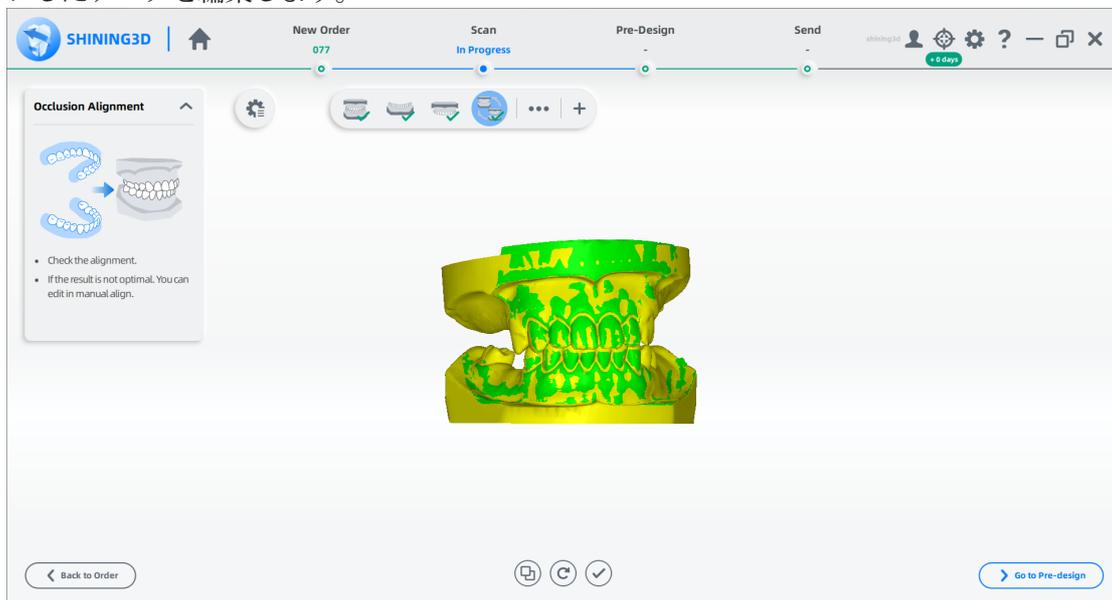
1. 自動整列を確認し、 をクリックして終了します。
2. 結果が最適でない場合は、スキャンしたデータ  をクリックして手動で調整します。スキャンしたデータを手動で調整します。



- 3 位置合わせ後、咬合を調整します。

スキャンを完了

スキャン処理が完了したら、[事前デザイン (Pre-design) に移動] をクリックして、スキャンしたデータを編集します。



著作権：SHINING_3D

マルチダイのケース

支台歯のオーダー

オーダーを作成する

オーダー情報

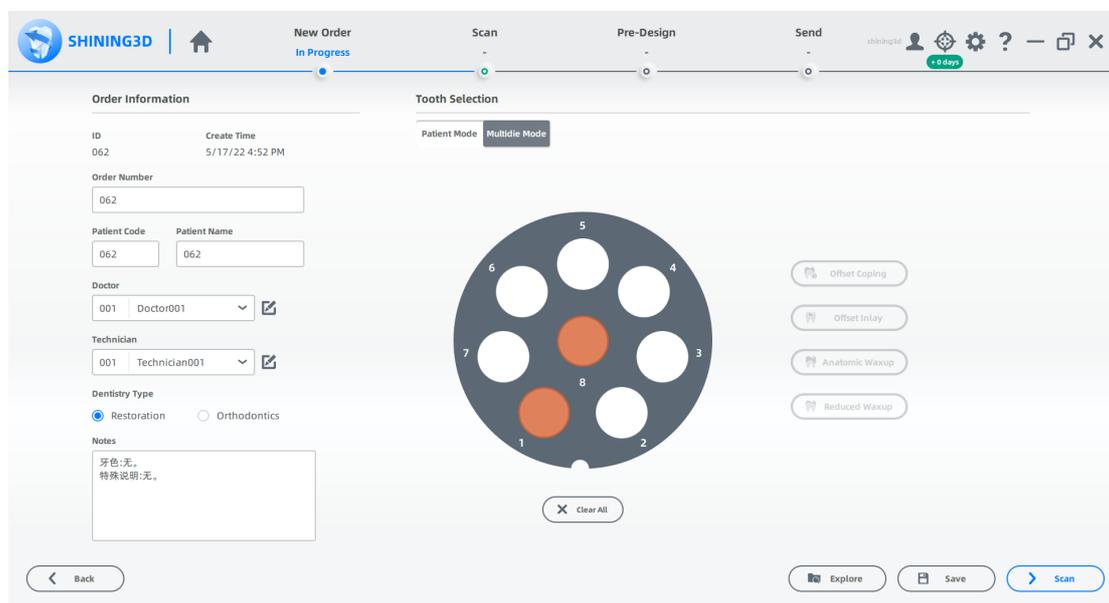
- 1  をクリックし、オーダーページに入ります。
- 2 空欄に記入し、リストから歯科医師と歯科技工士を選択します。対象の歯科医師・歯科技工士がない場合は、 をクリックして追加してください。
- 3 歯科の種類として修復を選択します。
- 4 (オプション)メモを追加します。

歯の選択

- 1 マルチダイ(支台歯)モードを選択。
- 2 支台歯の固定具の穴をクリックします。
- 3 修復物の種類を選択します。



- マウスの右ボタン (RMB) をクリックすると、選択した修復タイプが1つずつキャンセルされます。
 - [すべてクリア] をクリックして、選択したすべてのタイプをキャンセルします。
- 4 [スキャン] をクリックして開始するか、[保存] をクリックしてオーダーを保存し、後でスキャンします。

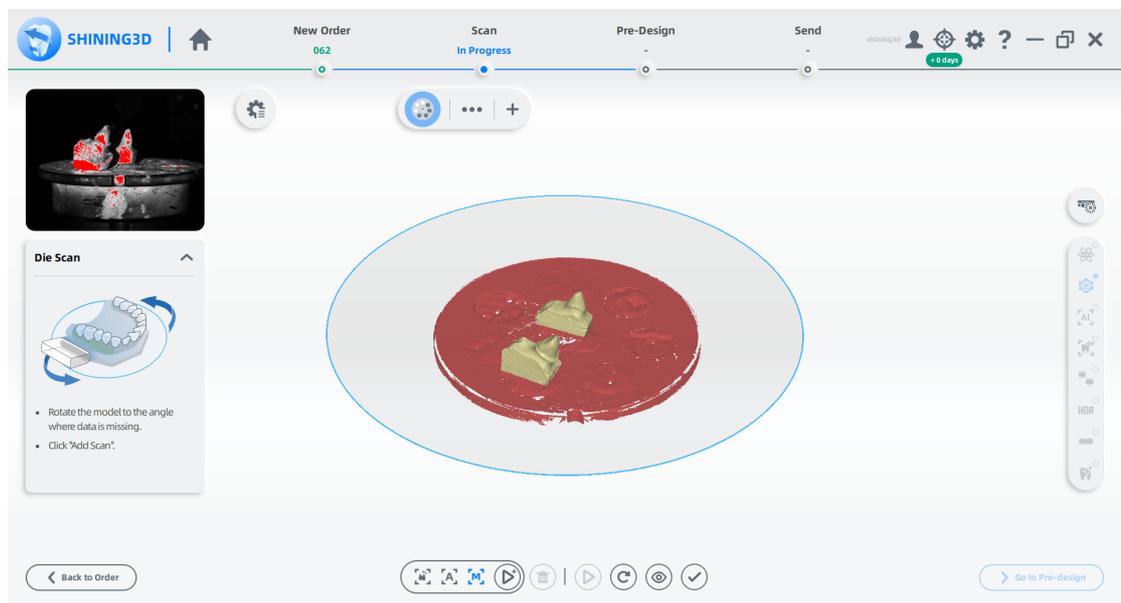


スキャンの開始



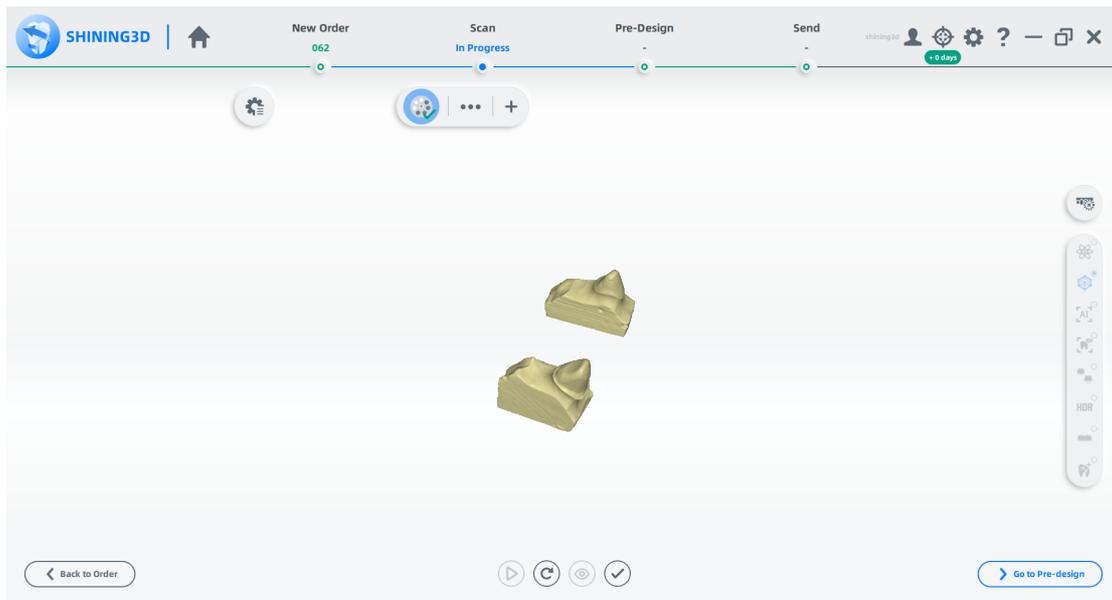
ダイスキャン

- 1 [スキャン] をクリックして開始するか、[保存] をクリックしてオーダーを保存し、後でスキャンします。
- 2 カメラ ウィンドウで構成を設定します。
- 3 (オプション)追加機能をオンにします。
 -  : 詳細を追加し、高品質のスキャンを処理します。
- 4  をクリック、またはスペースキーを押してスキャンを開始します。
- 5 スキャン後、切断面を移動または回転してモデルを切断します。
- 6  をクリックし模型を編集します。
- 7  をクリックして編集を保存し、スキャン インターフェイスに戻ります。
- 8  をクリックし、スキャンしたモデルをプレビューします。または  をクリックし再スキャンします。または  をクリックして終了。



スキャンの完了

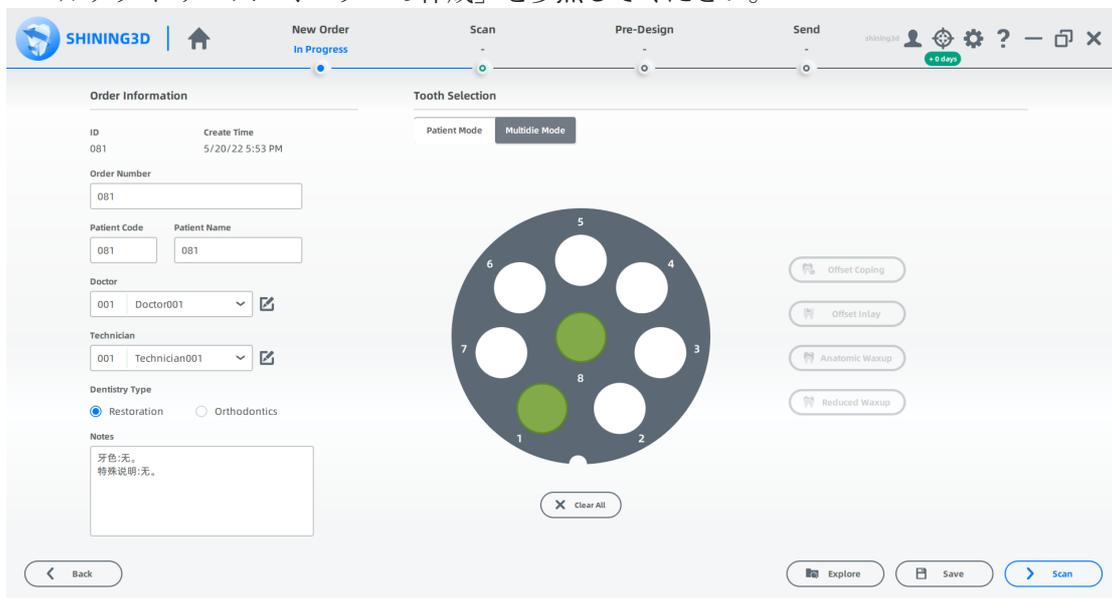
スキャン処理が完了したら、[事前デザインに移動] をクリックして、スキャンしたデータを編集します。



ワックスアップのオーダー

オーダーを作成する

またはマルチダイオーダーを作成する手順については、「マルチダイ ケース - オーダーの作成」を参照してください。



スキャンの開始



ワックスアップのスキャン

- 1 高さ調整アダプターと模型を図のように配置します。
- 2 カメラ ウィンドウで構成を設定します。
- 3 (オプション)追加機能をオンにします。
- 4  をクリック、またはスペースキーを押してスキャンを開始します。
- 5 スキャン後、切断平面を移動または回転して模型をトリミングします。
- 6  をクリックし模型を編集します。
- 7  をクリックして編集を保存し、スキャン インターフェイスに戻ります。
- 8  ;スキャンしたモデルをプレビューします。または  をクリックし再スキャンします。
または  をクリックし終了。



ダイスキャン (支台歯)

- 1 高さ調整アダプターと模型を図のように配置します。
- 2 スキャンの詳細については、Wax-up スキャンの最後のスキャン手順を参照してください。



ワックスアップの位置合わせ

- 1 自動整列を確認し、 をクリックして終了します。
- 2 結果が最適でない場合は、 をクリックし、スキャンしたデータを手動で調整します。

スキャンの完了

スキャン処理が完了したら、[事前デザイン (Pre-design) に移動] をクリックして、スキャンしたデータを編集します。

オールインワンのケース

オールインワン (分割模型) ケース

オーダーを作成

オーダーを作成する手順については、分割された模型のケースを参照してください。

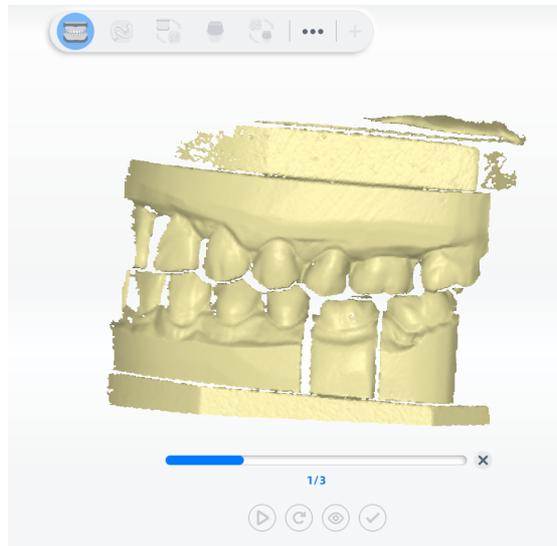
Start Scanning

- 1 スキャン インターフェイスの中の  をクリック。
- 2 All-in-one にチェックを入れ、Sectioned Model をクリックします。

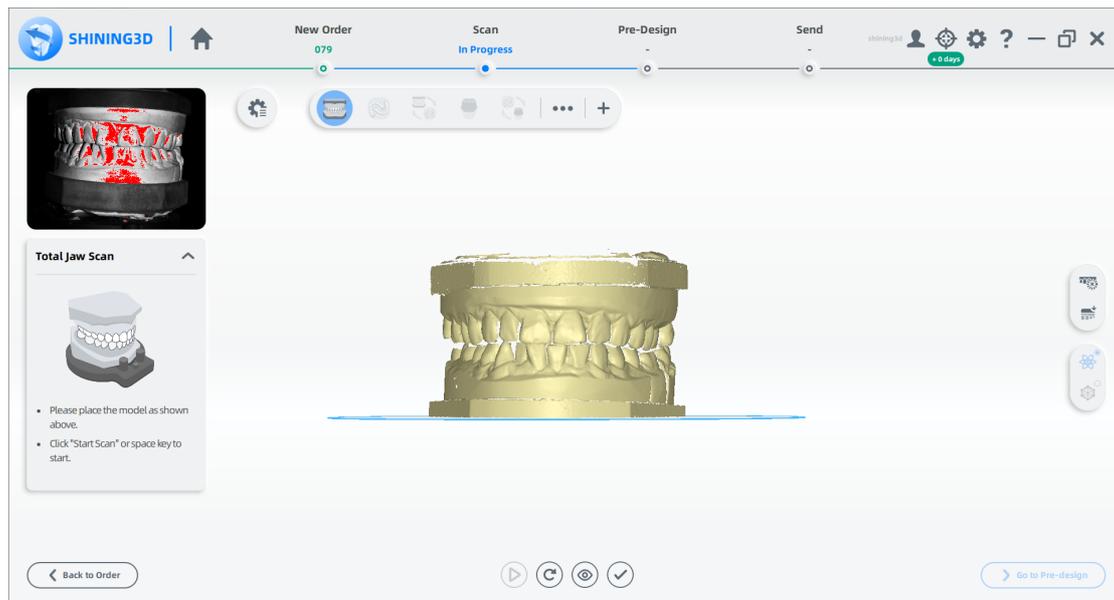


全顎スキャン

- 1 高さ調整アダプター、固定具、模型を図のように配置します。
- 2 カメラ ウィンドウで構成を設定します。パラメータを設定する手順については、「パラメータ」を参照してください。
- 3 (オプション)追加機能をオンにします。詳細については、機能を参照してください。
 -  : Total Jaw Scan ではデフォルトで有効になっています。この機能は、スキャンングパスを追加し、マルチアングル スキャンを処理することができます。
 -  : 詳細を追加し、高品質のスキャンを処理します。
- 4  をクリック、またはスペースキーを押してスキャンを開始します。

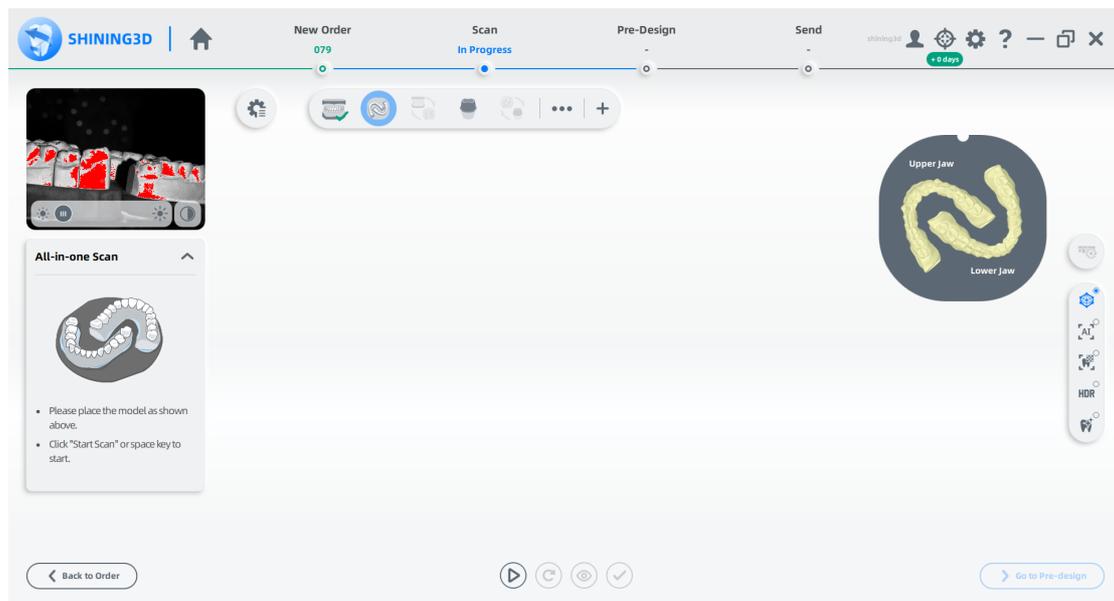


- 5 スキャン後、切断平面を移動または回転して模型をトリミングします。
- 6  をクリック、模型を編集します。詳細については、機能を参照してください。
- 7  をクリックして編集を保存し、スキャン インターフェイスに戻ります。
- 8  スキャンしたモデルをプレビューします。または  をクリックして再スキャンします。または  をクリックして終了します。



オールインワンスキャン

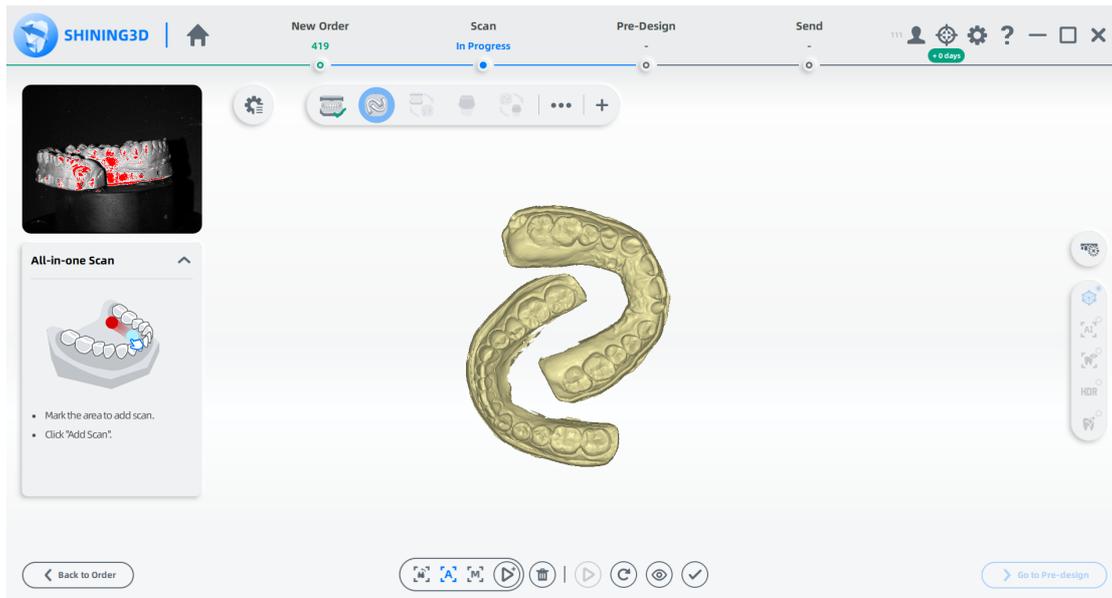
1 図のように模型を配置します。



2 (オプション)追加機能をオンにします。

-  : 詳細を追加し、高品質のスキャンを処理します。

3  クリック、またはスペースキーを押してスキャンを開始します。

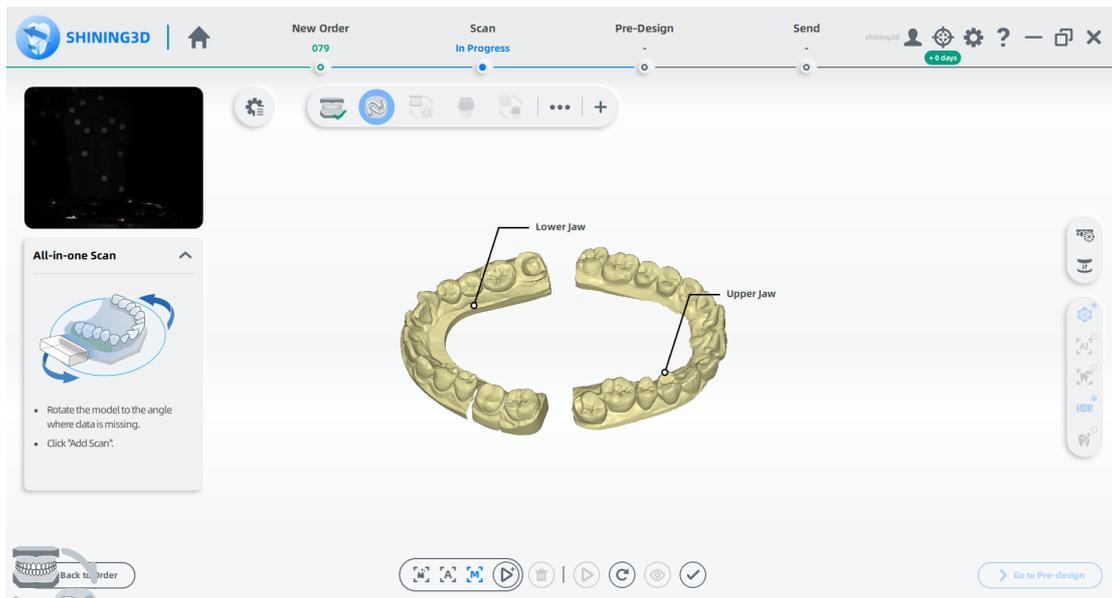


4 スキャンしたデータが不完全な場合は、 をクリックしデータを既存のスキャンに追加します。スキャンを追加する手順については、機能を参照してください。

5 スキャン後、スキャンしたデータをカットして編集し、スキャンを整えます。

6 (オプション)上顎タグと下顎タグが正しく表示されない場合は、クリックして顎を入れ替えます。

7  をクリックし終了



オールインワンのアライメント

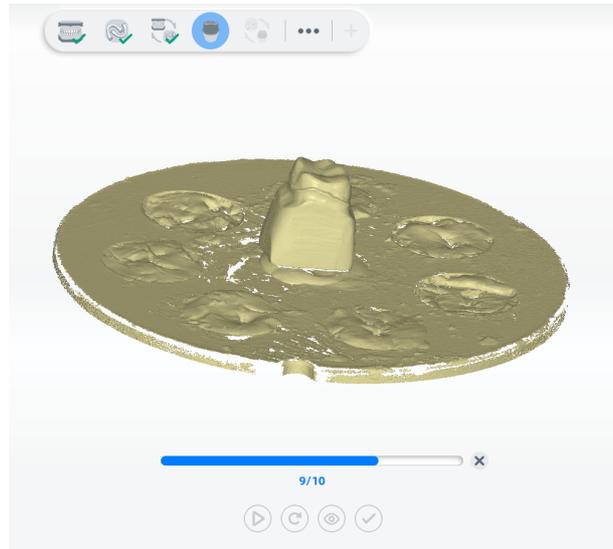
1 1. 自動位置合わせを確認し、 をクリックして終了します。

2 結果が最適でない場合は、 をクリックし、スキャンしたデータを手動で調整します。

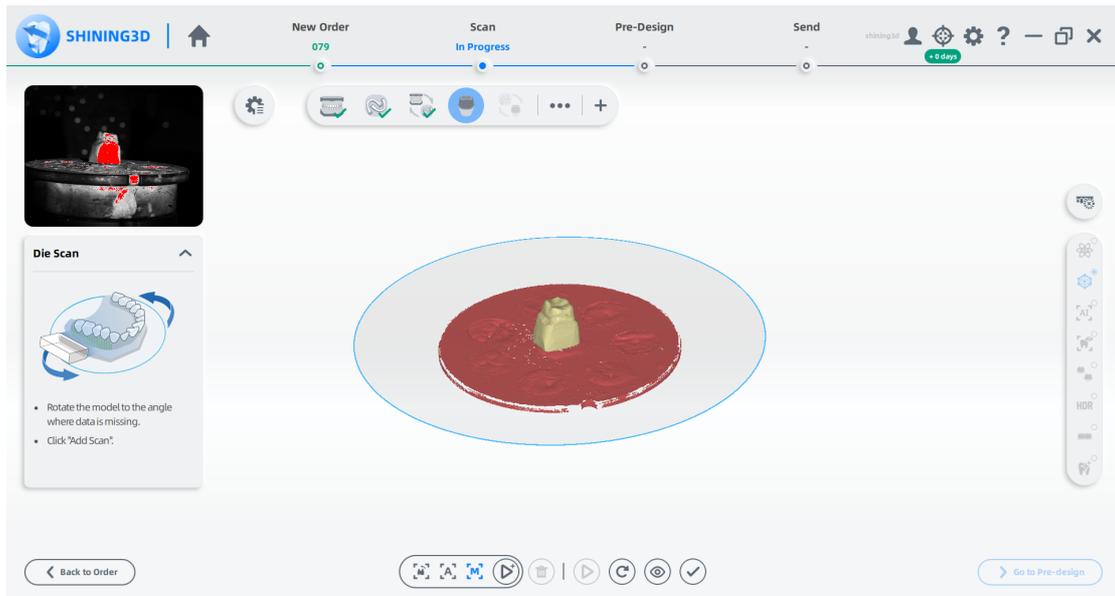


支台歯のスキャン

- 1 図のように模型を配置します。
- 2 カメラ ウィンドウで構成を設定します。
- 3  をクリック、またはスペースキーを押してスキャンを開始します。



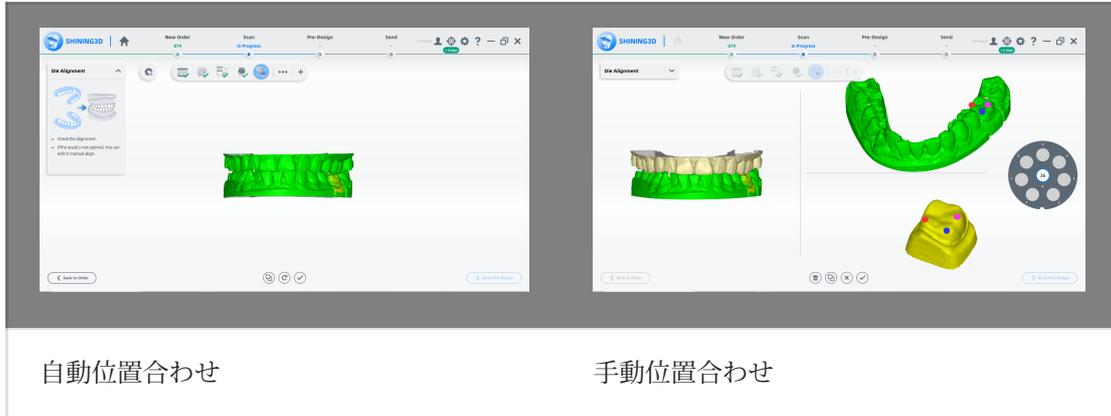
- 4 スキャン後、切断平面を移動または回転して模型をトリミングします。
- 5  をクリックし、模型を編集します。
- 6  をクリックして編集を保存し、スキャン インターフェイスに戻ります。
- 7  をクリックし終了





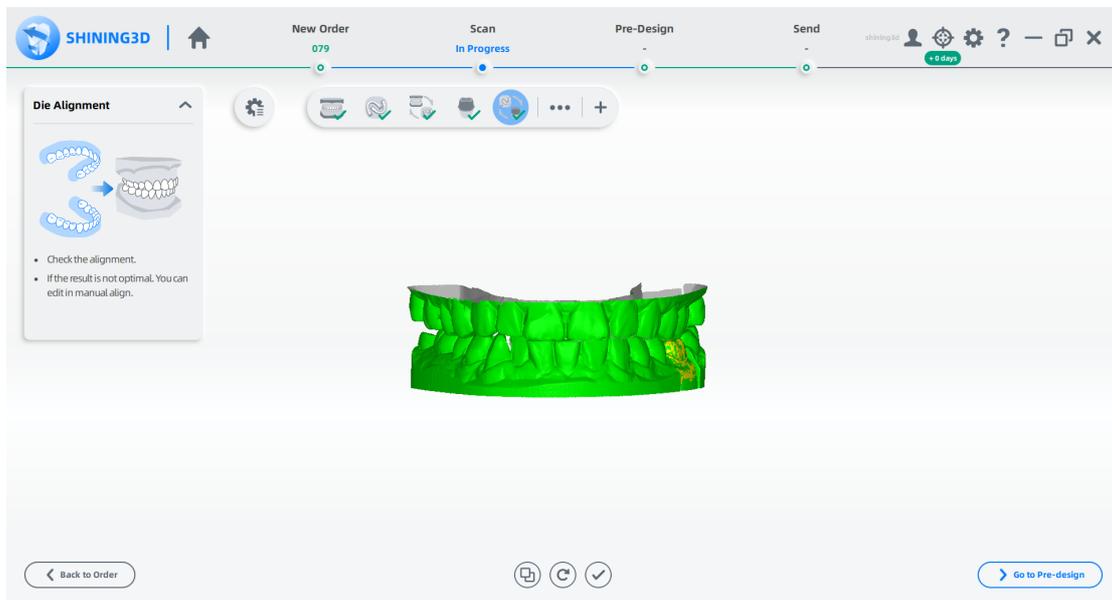
支台歯の位置合わせ

- 1 自動整列を確認し、 をクリックして終了します。
- 2 結果が最適でない場合は、 をクリックし、スキャンしたデータを手動で調整します。



スキャンの完了

スキャン処理が完了したら、[事前デザイン (Pre-design) に移動] をクリックして、スキャンしたデータを編集します。



1/4オールインワンケース

オーダーを作成する

オーダーを作成する手順については、分割された模型のケースを参照してください。

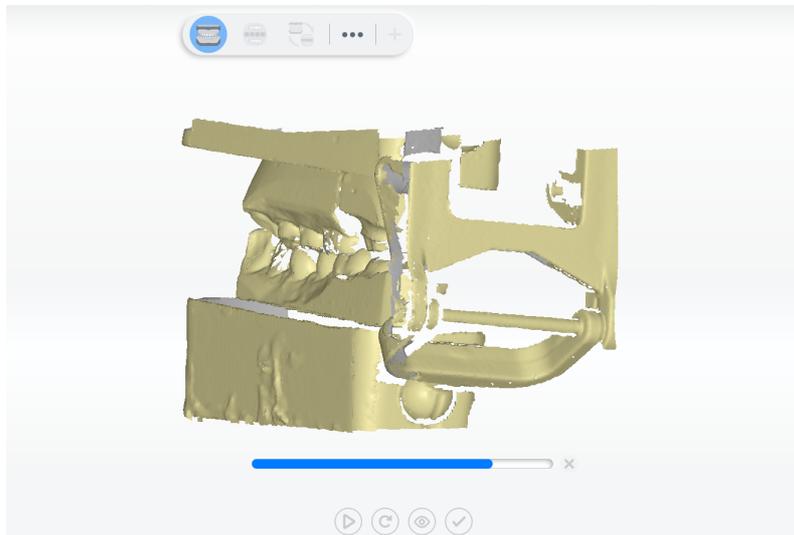
スキヤンの開始

- 1 スキヤン インターフェイスで  をクリック。
- 2 All-in-one にチェックを入れ、Quarter Sectioned Model をクリックします。



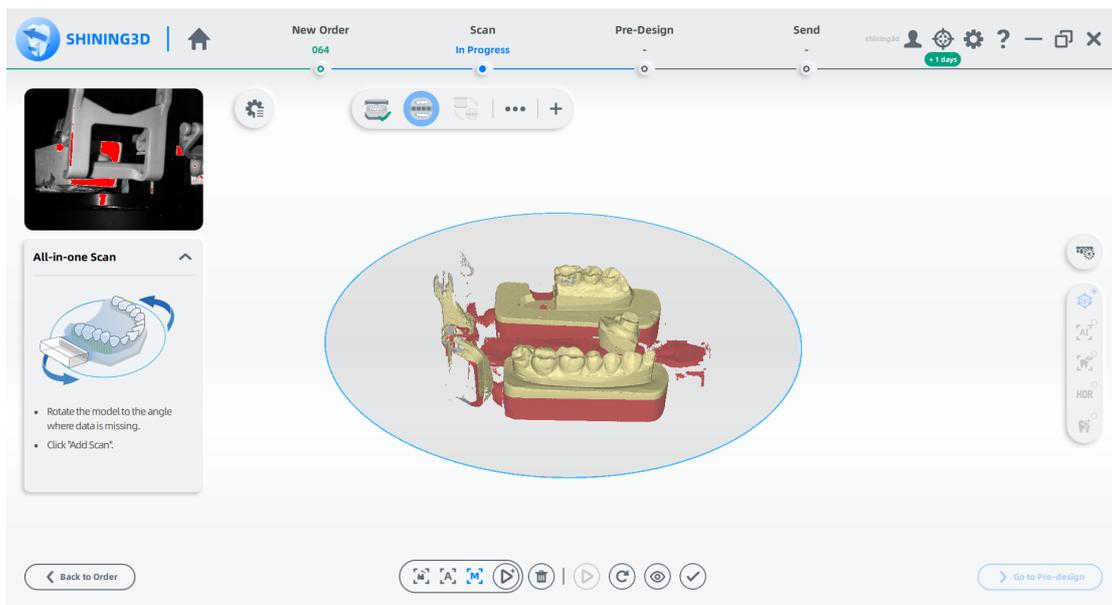
全顎スキヤン

- 1 高さ調整アダプター、固定具、模型を図のように配置します。
- 2 カメラ ウィンドウで構成を設定します。
- 3 (オプション)追加機能をオンにします。
- 4  をクリック、またはスペースキーを押してスキヤンを開始します。



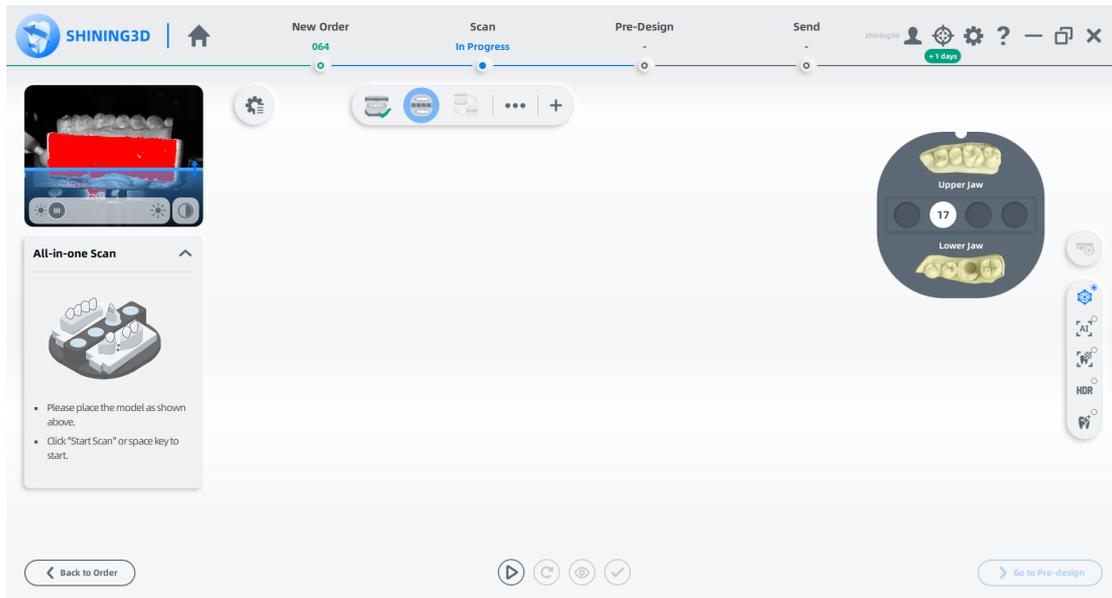
- 5 またはスペースキーを押してスキヤンを開始します。
- 6  をクリックし模型を編集します。
- 7  をクリックして編集を保存し、スキヤン インターフェイスに戻ります。

- 8  をクリックして編集を保存し、スキャン インターフェイスに戻ります。
再スキャンします。または  をクリック。または  をクリックし終了。



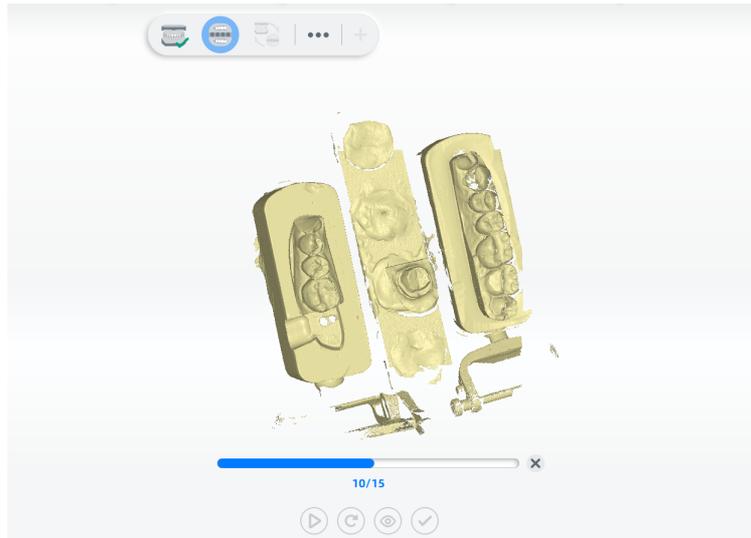
オールインワンスキャン

- 1 図のように模型を配置します。



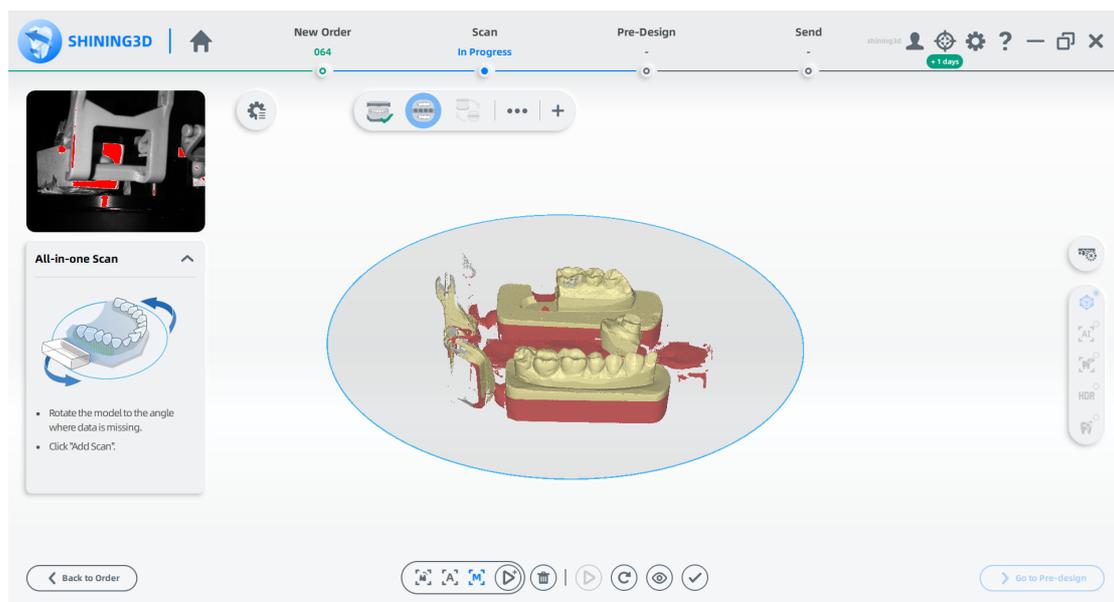
- 2 (オプション)追加機能をオンにします。

- 3  をクリックし、(オプション)追加機能をオンにします。



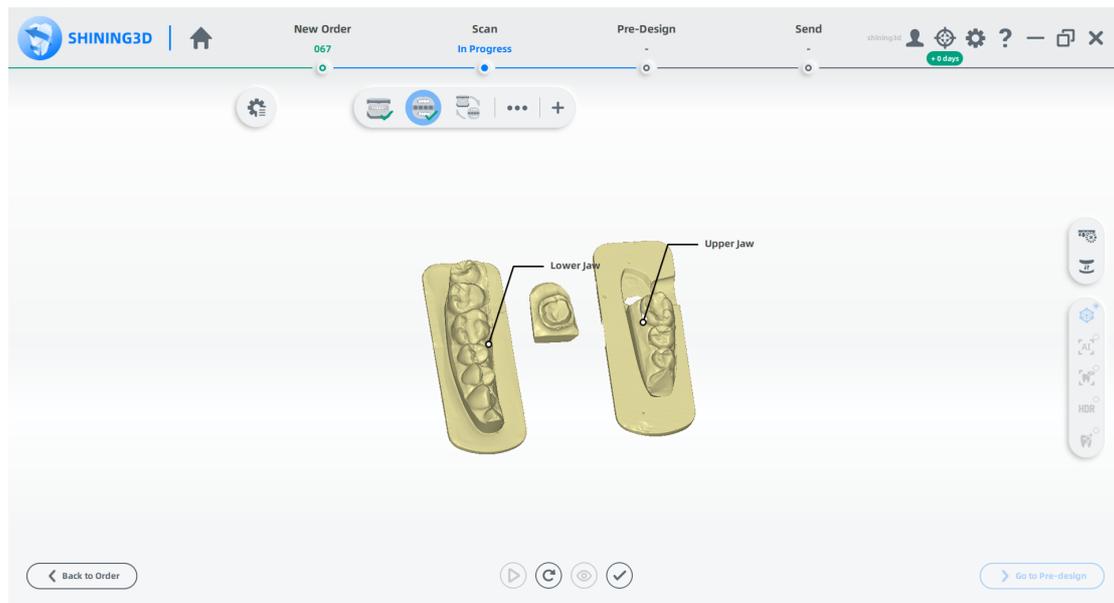
4 スキャンしたデータが不完全な場合、 をクリックして既存のスキャンにデータを追加します。

5 スキャン後、スキャンしたデータをカットして編集し、よりきれいにスキャンします。



6 (オプション)上顎と下顎のタグが正しく表示されない場合は、 をクリックして顎を入れ替えます。

7  をクリックし終了。



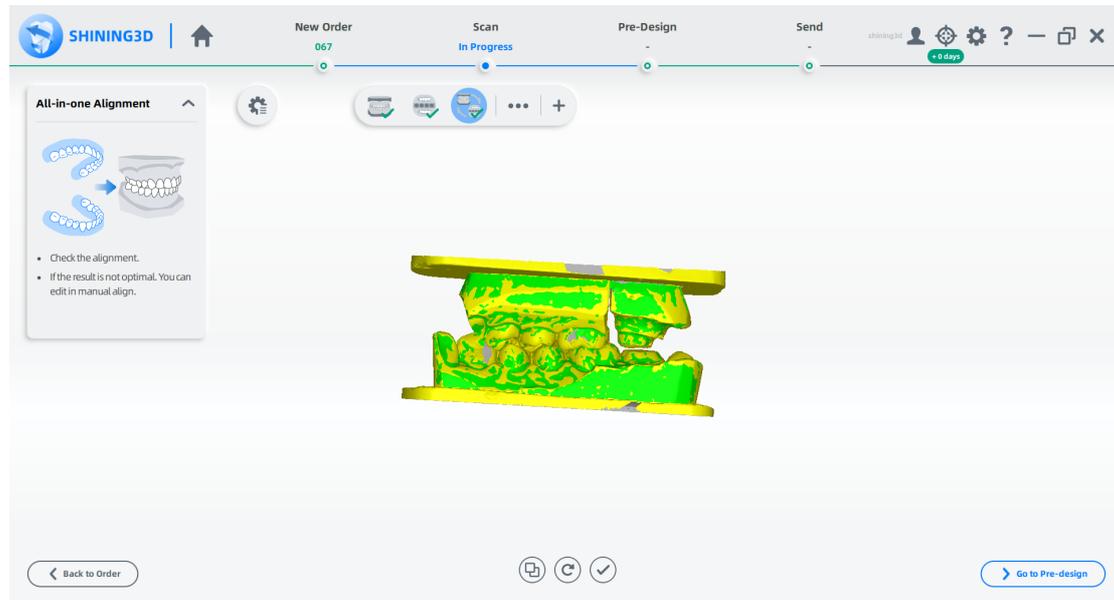
オールインワンの位置合わせ

- 1 自動位置合わせを確認し、 をクリックして終了します。
- 2 結果が最適でない場合は、スキャンしたデータ  をクリックして手動で位置合わせします。



スキャンを終了

スキャン処理が完了したら、[事前デザイン (Pre-design) に移動] をクリックして、スキャンしたデータを編集します。



オールインワン（未分割模型）ケース

オーダーを作成

オーダーを作成する手順については、分割されていない模型ケースを参照してください。

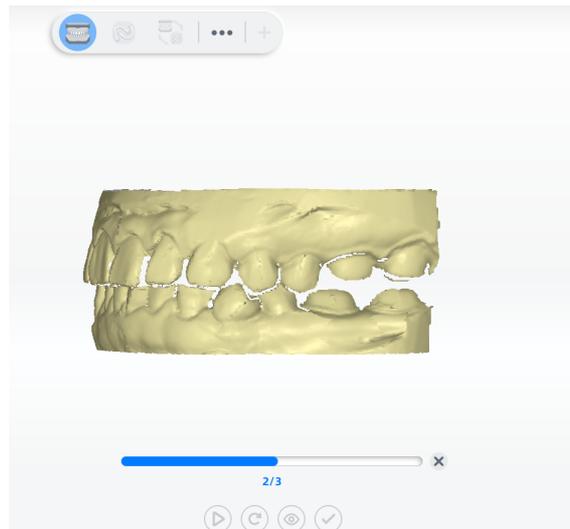
スキャンを開始

- 1 スキャン インターフェイスで、 をクリック。
- 2 All-in-one にチェックを入れ、Unsectioned Model をクリックします。



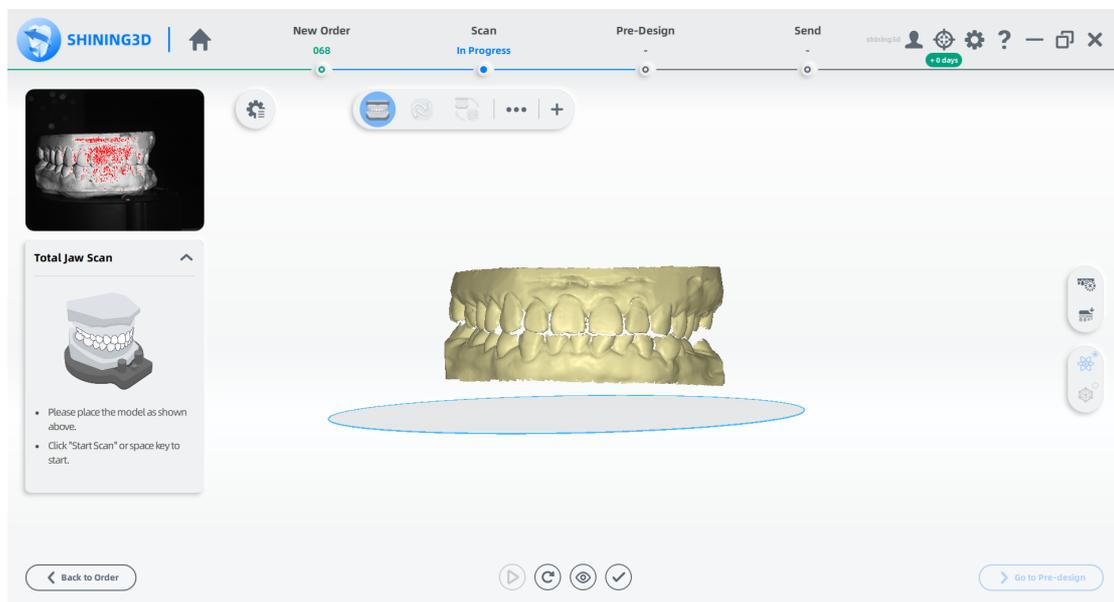
全顎スキャン

- 1 高さ調整アダプター、固定具、モデルを図のように配置します。
- 2 カメラ ウィンドウで構成を設定します。
- 3 (オプション)追加機能をオンにします。
- 4  をクリック、またはスペースキーを押してスキャンを開始します。



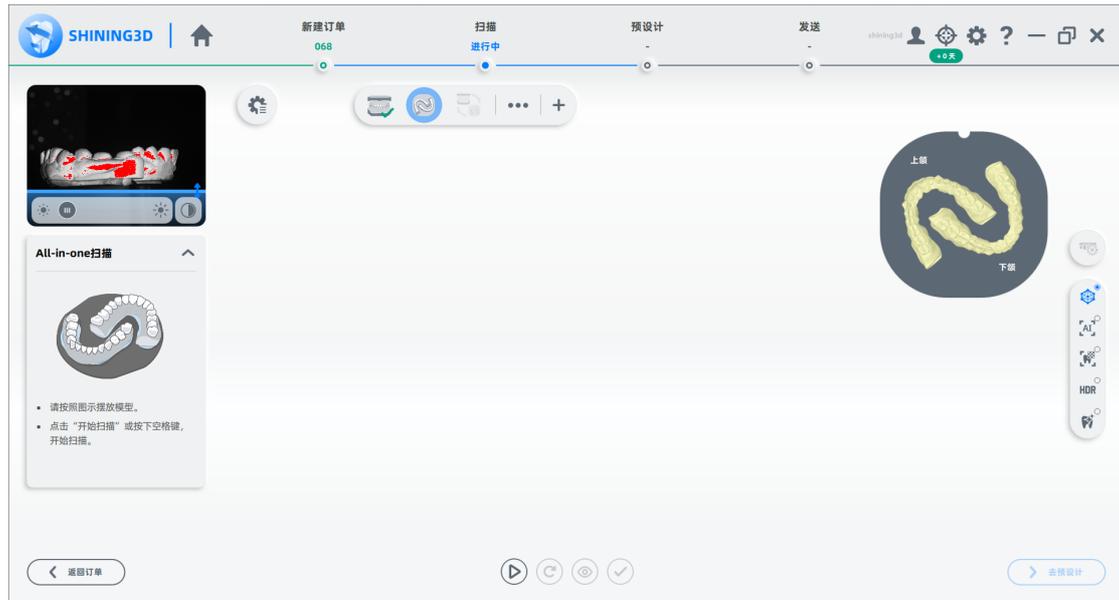
5 スキャン後、切断平面を移動または回転して模型をトリミングします。

- 6  模型を編集します。詳細については、機能を参照してください。
- 7  をクリックして編集を保存し、スキャン インターフェイスに戻ります。
- 8  スキャンしたモデルをプレビューします。または  をクリックして再スキャンします。または  をクリックして終了します。



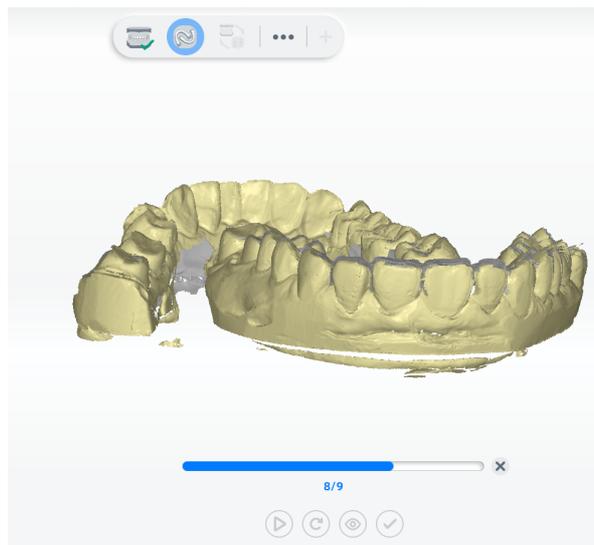
オールインワンスキャン

1 図のように模型を配置します。



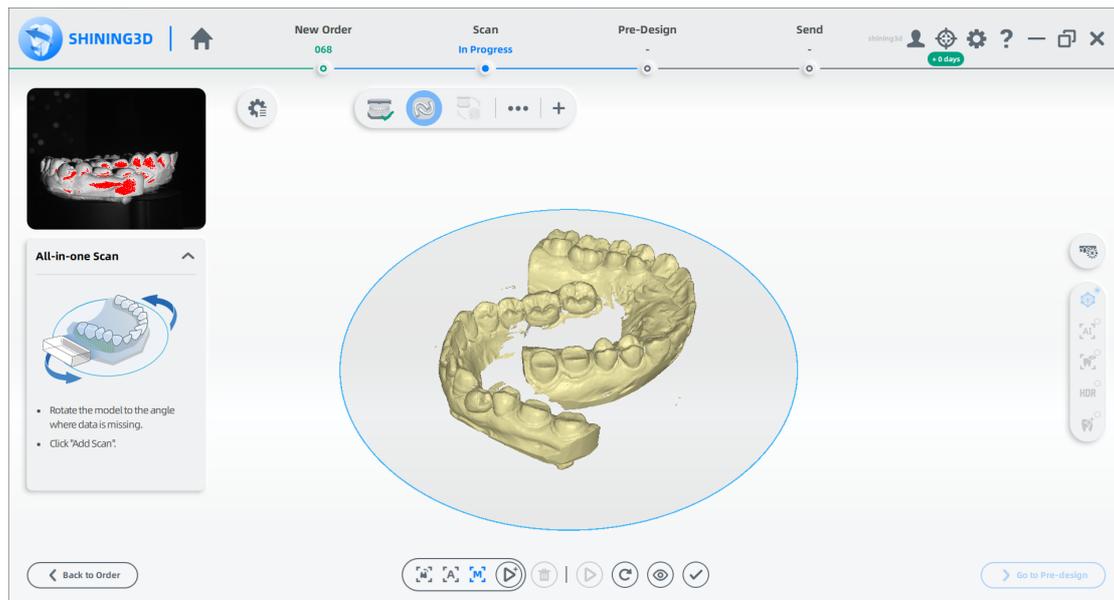
2 (オプション)追加機能をオンにします。

3  をクリック、またはスペースキーを押してスキャンを開始します。



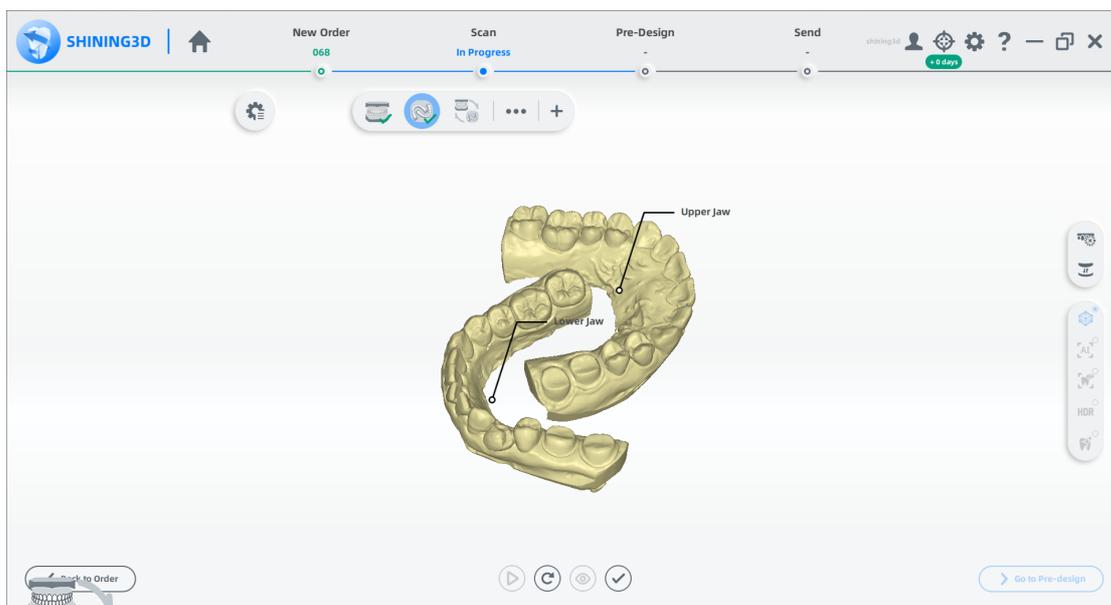
4 スキャンしたデータが不完全な場合、 をクリックして既存のスキャンにデータを追加します。

5 スキャン後、スキャンしたデータをカットして編集し、スキャンを整えます。



6 (オプション) 上顎と下顎のタグが正しく表示されない場合は、 をクリックして入れ替えます。

7  をクリックし終了。



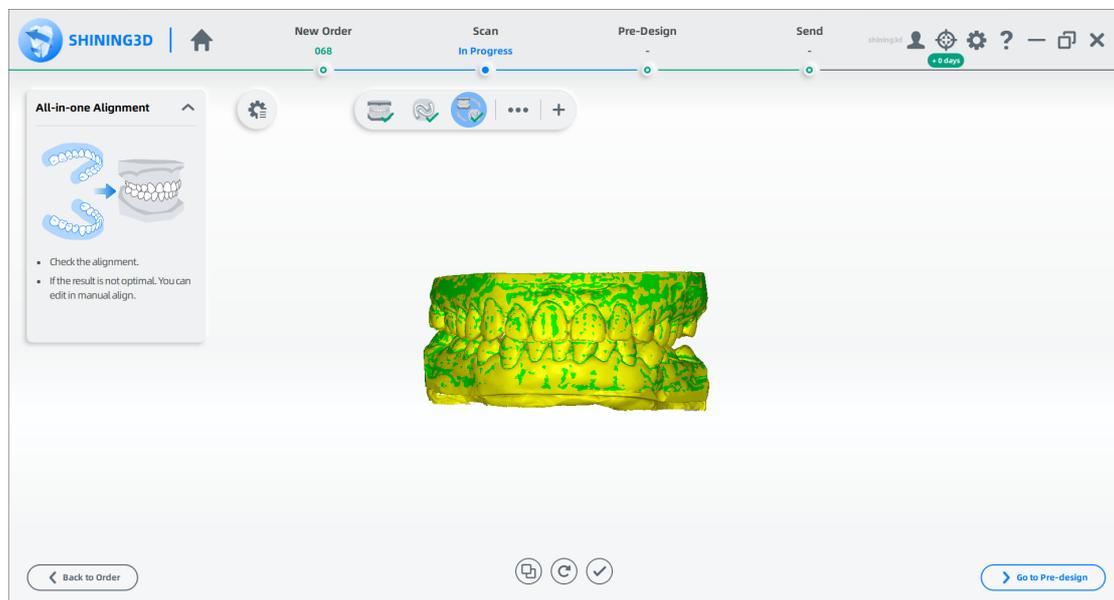
オールインワンの位置合わせ

- 1 自動整列を確認し、 をクリックして終了します。
- 2 結果が最適でない場合は、 をクリックし、スキャンしたデータを手動で調整します。



スキヤンの完了

スキヤン処理が完了したら、[事前デザイン (Pre-design) に移動] をクリックして、スキヤンしたデータを編集します。



著作権：SHINING_3D

トリプルトレイケース

トリプルトレイは、主に欠損歯などのさまざまな修復物の印象採得に使用されます。単純化されたスキヤン手順により、オクルージョンの精度が向上します。

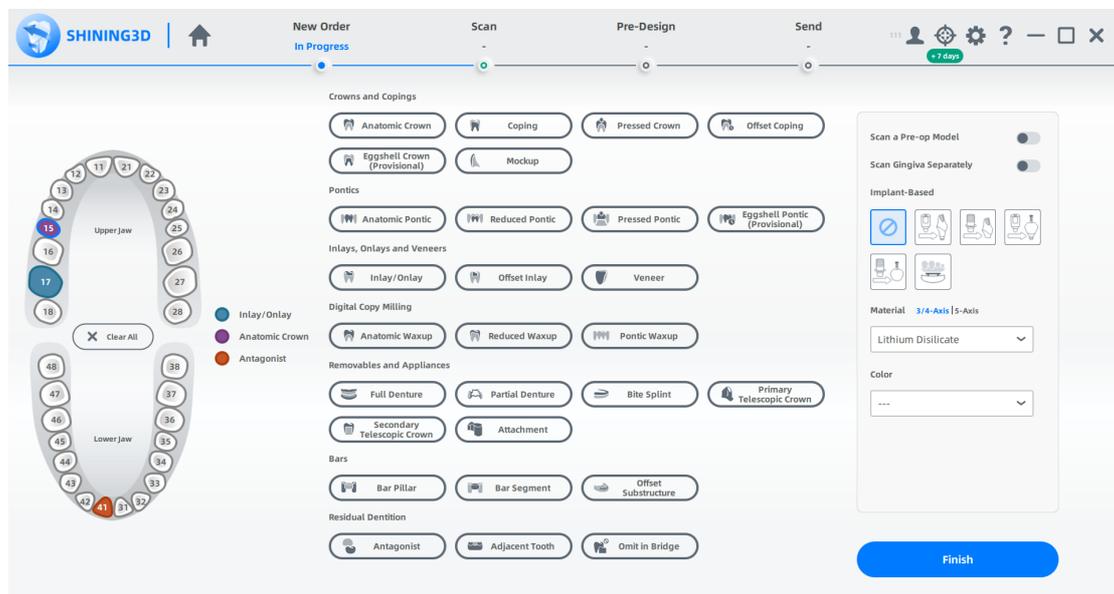
オーダーを作成する

オーダー情報

- 1  をクリックし、オーダーページに入ります。
- 2 空欄に記入し、リストから歯科医師と歯科技工士を選択します。
- 3 歯科の種類として修復を選択します。
- 4 (オプション)メモを追加します。

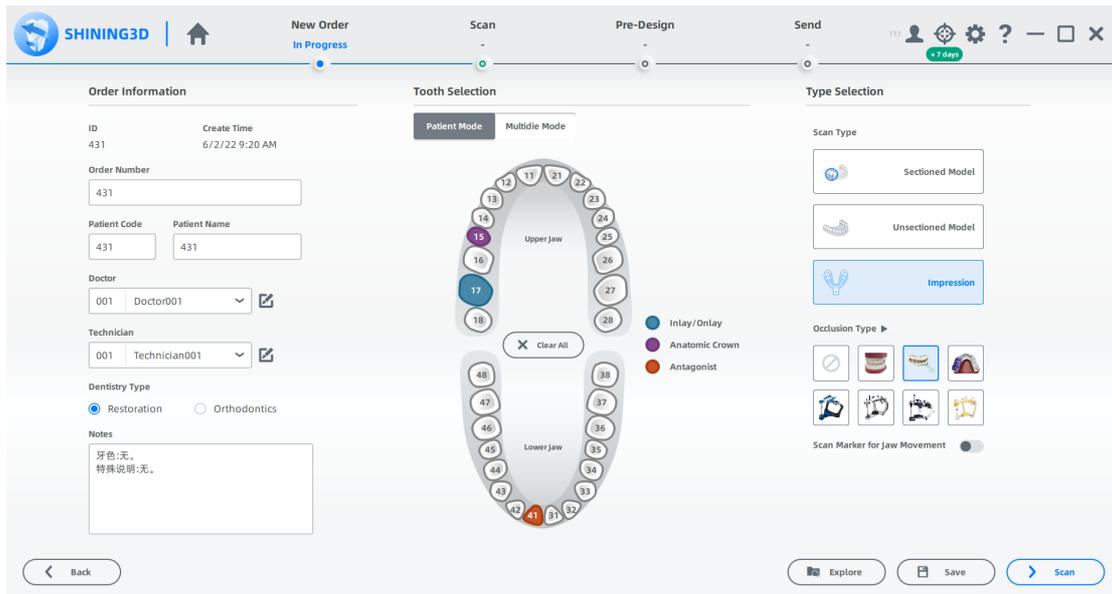
歯の選択

- 1 患者モードを選択します。
- 2 歯をクリックして修復物のタイプを選択します。
- 3 (オプション)スライダーをクリックしてスキャン手順を追加します(術前スキャン手順と歯肉個別スキャン手順)。
- 4 修復材料を選択します。
- 5 歯の色をお選びください。
- 6 [完了] をクリックします。



タイプの選択

- 1 Impression を選択
- 2 Occlusion Type で Triple Tray を選択します。
- 3 [スキャン] をクリックして開始するか、[保存] をクリックして注文を保存し、後でスキャンします。



[スキャン] をクリックして開始するか、[保存] をクリックして注文を保存し、後でスキャンします。

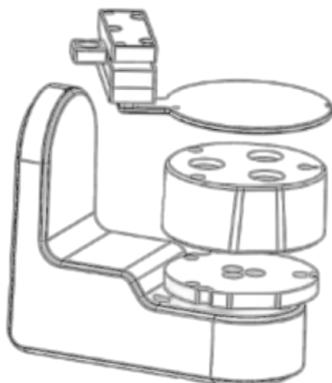
スキャンの開始



上顎印象のスキャン

1 図のように模型を配置します。

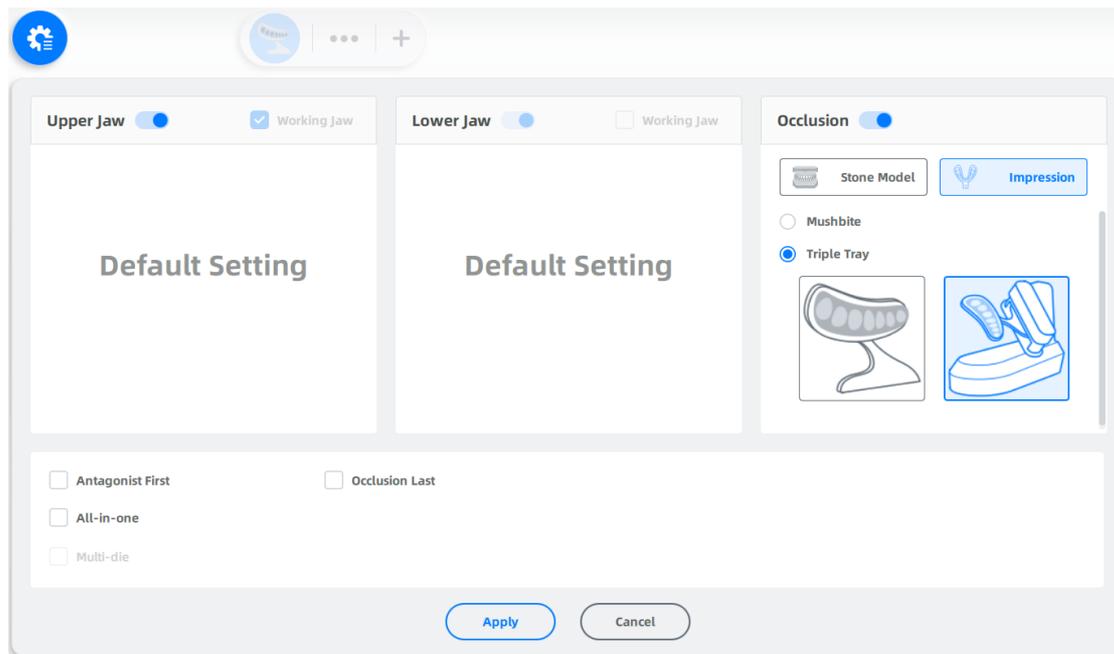
EX Series



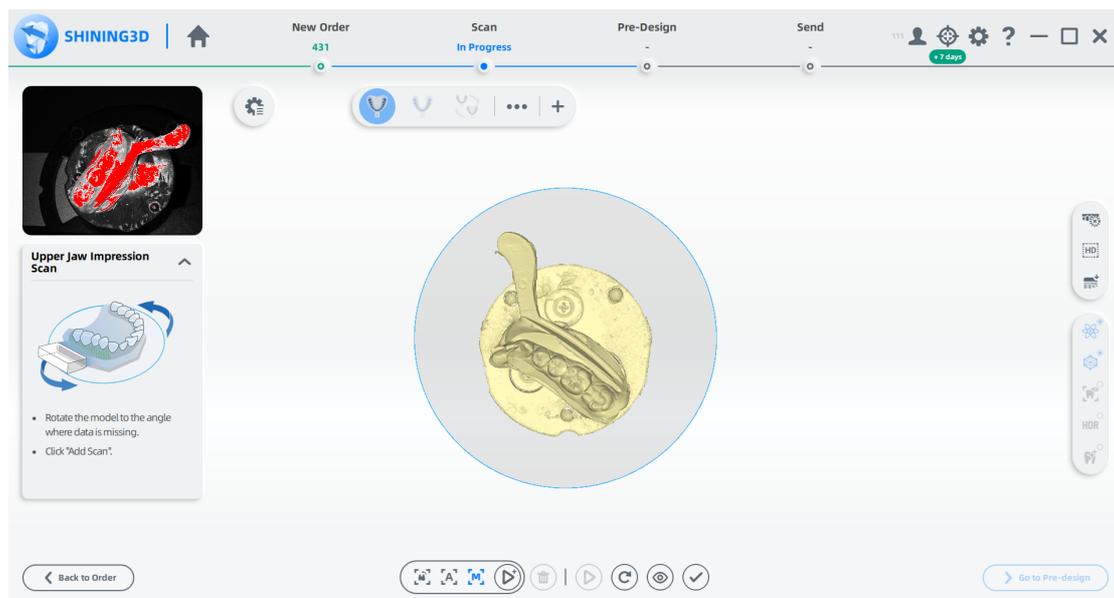
2 (オプション)  をクリックし、[Tripletray] を選択して [Apply] をクリックします。

 メモ

- Auto Flip を選択すると、フィクスチャは印象模型を自動的に反転します (MIX シリーズでのみサポート)。
- Manual Flipを選択し、フィクスチャなしで模型をアダプタに直接取り付けます (このケースでは、手動フリップ スキャン プロセスを例に取り上げます)。



3  をクリック、またはスペースキーを押してスキャンを開始します。



注意

アライメント（位置合わせ）への影響を避けるため、上顎と下顎の共通領域のデータは削除しないでください。

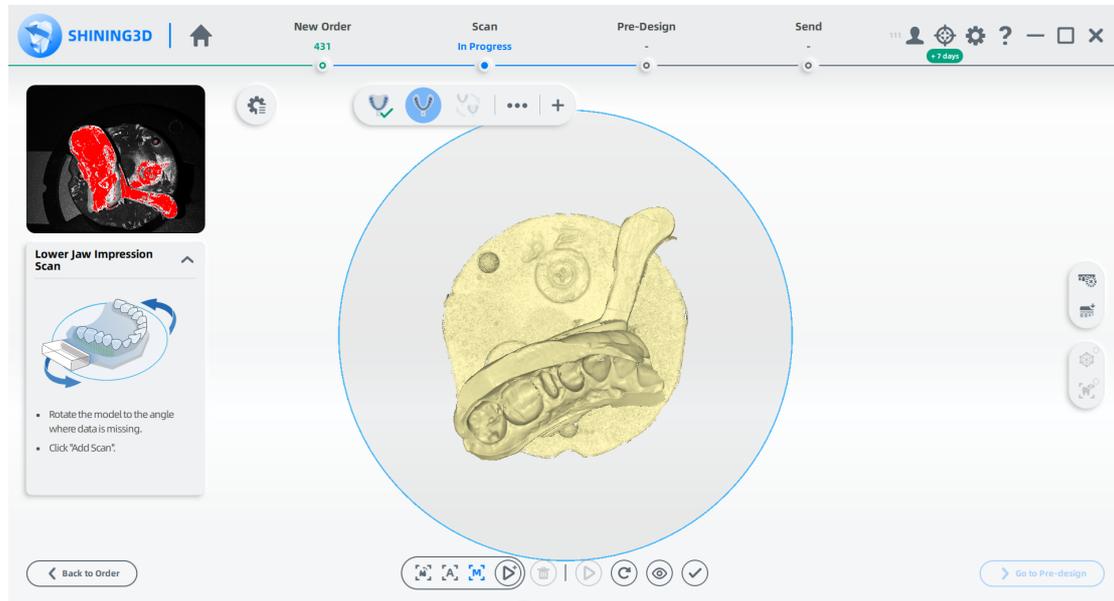
4  をクリックして既存のスキャンにデータを追加します。スキャンを追加する手順については、機能を参照してください。

5  でスキャンしたモデルをプレビューします。または  をクリックして再スキャンします。または  をクリックして終了します。



下顎印象スキャン

1 モデルを手動で裏返し、をクリックするかスペースキーを押して反対側をスキャンします。



2 スキャンしたデータが不完全な場合は、をクリックして既存のスキャンにデータを追加します。

3 をクリックし、スキャンしたモデルをプレビューします。または をクリックして再スキャンします。または をクリックして終了します。



印象の位置合わせ

1.自動位置合わせを確認し、をクリックして終了します。

2 (オプション)結果が最適でない場合は、をクリックして、スキャンしたデータを手動で調整します。位置合わせの手順については、位置合わせ操作を参照してください。



スキヤンの完了

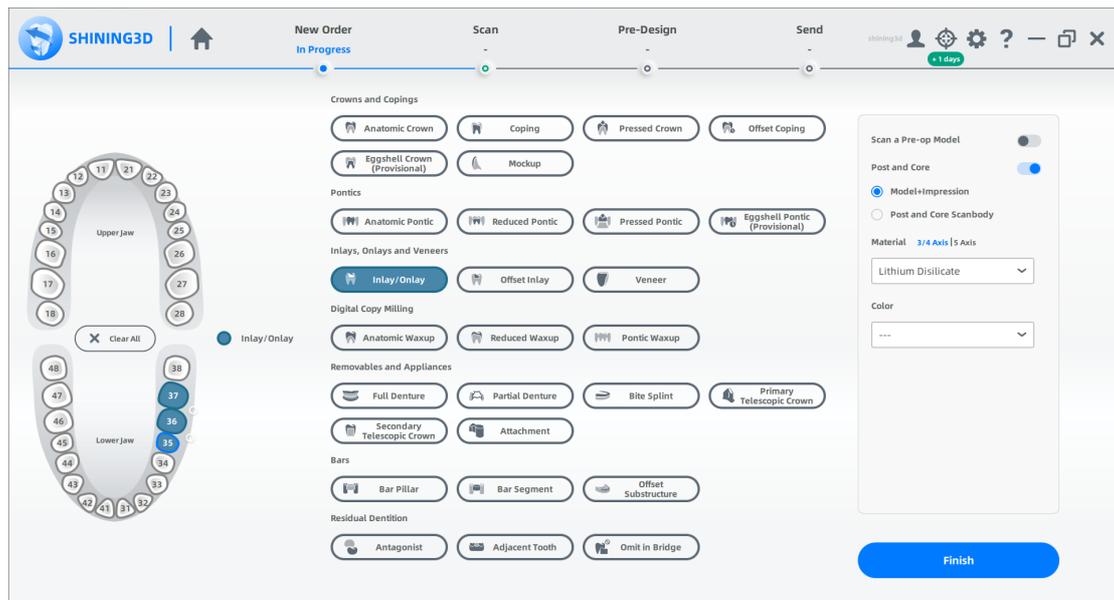
スキヤン処理が完了したら、[事前デザイン（Pre-design）に移動] をクリックして、スキヤンしたデータを編集します。

ポスト&コアのケース

ポストアンドコア修復は、クラウンの欠落が多く、クラウンが正常に修復できない場合に主に使用されます。アバットメントの内部に深い穴を開け、パイル形状を設計することで保持力を高めます。

オーダーを作成する

オーダーを作成する手順については、**Unsectioned Model Case** を参照してください。

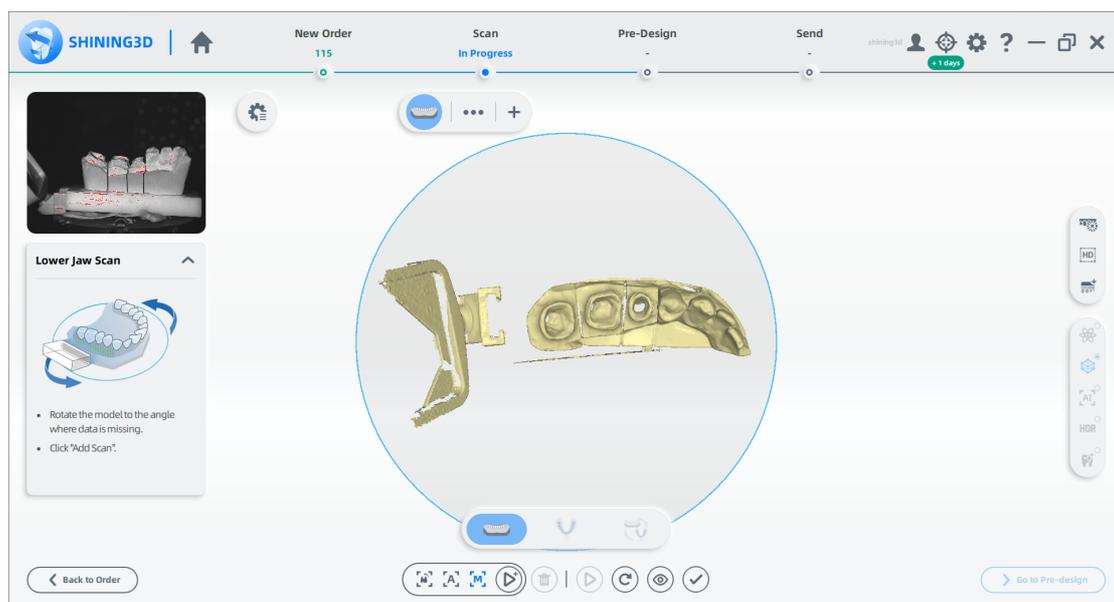


スキヤンの開始

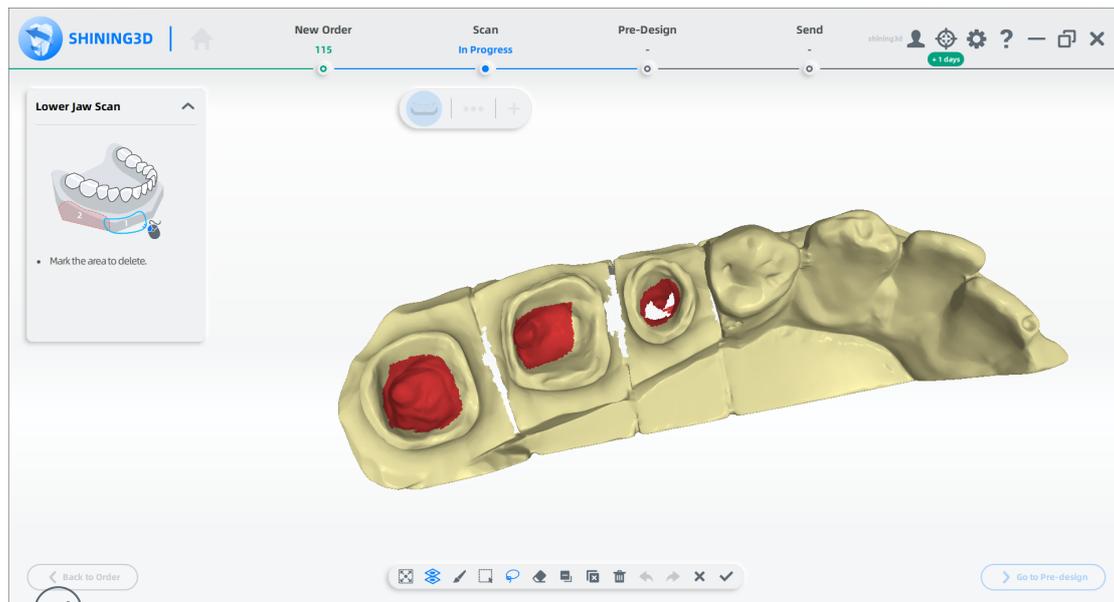


Lower Jaw Scan

- 1 高さ調整アダプター、固定具、モデルを図のように配置します。
- 2 カメラ ウィンドウで構成を設定します。パラメータを設定する手順については、「パラメータ」を参照してください。
3.  をクリック、またはスペースキーを押してスキヤンを開始します。
4. スキヤンしたデータが不完全な場合、 をクリックして既存のスキヤンにデータを追加します。
5. スキヤン後、切断平面を移動または回転させてモデルをトリミングします。



6.  をクリックし、模型を編集します。詳細については、機能を参照してください。
7.  スキャンしたモデルをプレビューします。または  をクリックして再スキャンします。または  をクリックして終了します。
8. インターフェイスの左上隅にあるプロンプトに従って、データを編集し、ポストとコアの外れ値を修正します。



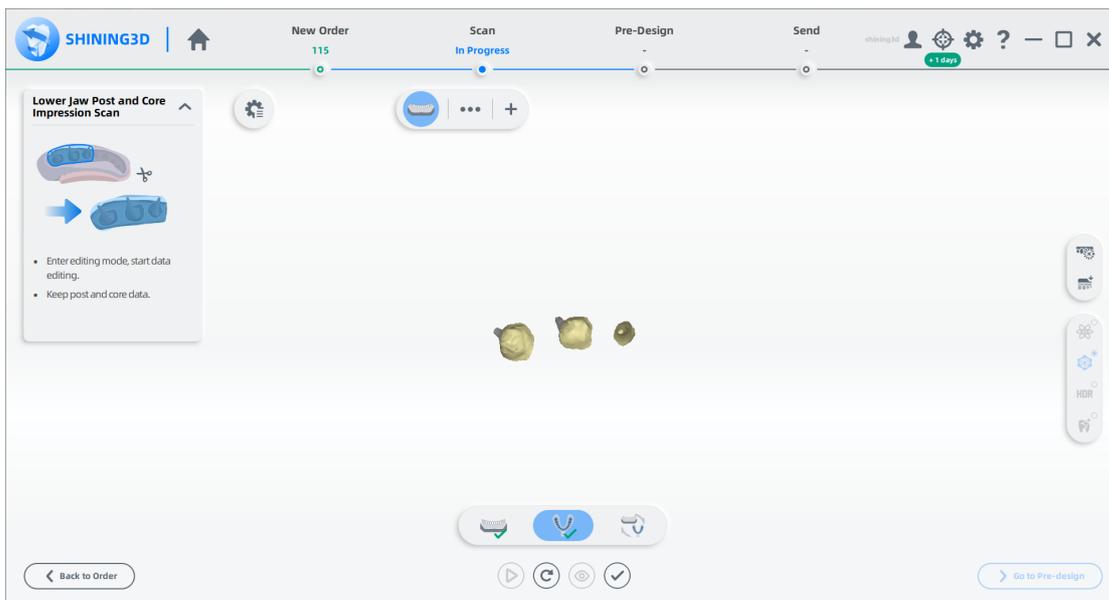
9.  をクリックし終了。

下顎ポストおよびコア印象スキャン

1. 図のようにフィクスチャと模型を配置します。
2.  クリック、またはスペースキーを押してスキャンを開始します。
3. スキャンしたデータが不完全な場合は、 をクリックして既存のスキャンにデータを追加します。
4. スキャン後、切断平面を移動または回転させて模型をトリミングします。



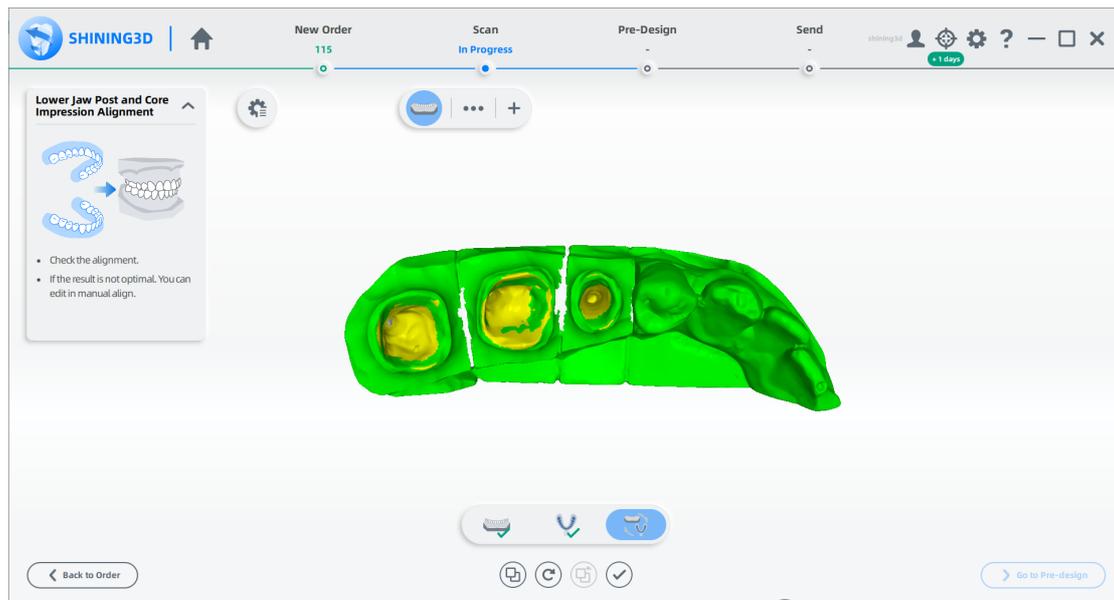
5.  スキャンしたモデルをプレビューします。または  をクリックして再スキャンします。または  をクリックして終了します。



7.  をクリックし終了。

下顎ポストとコア印象の位置合わせ

- 1 自動位置合わせにチェックを入れて  をクリック



2.(オプション)結果が最適でない場合は、スキャンしたデータ  をクリックして手動で調整します。位置合わせの手順については、位置合わせ操作を参照してください。



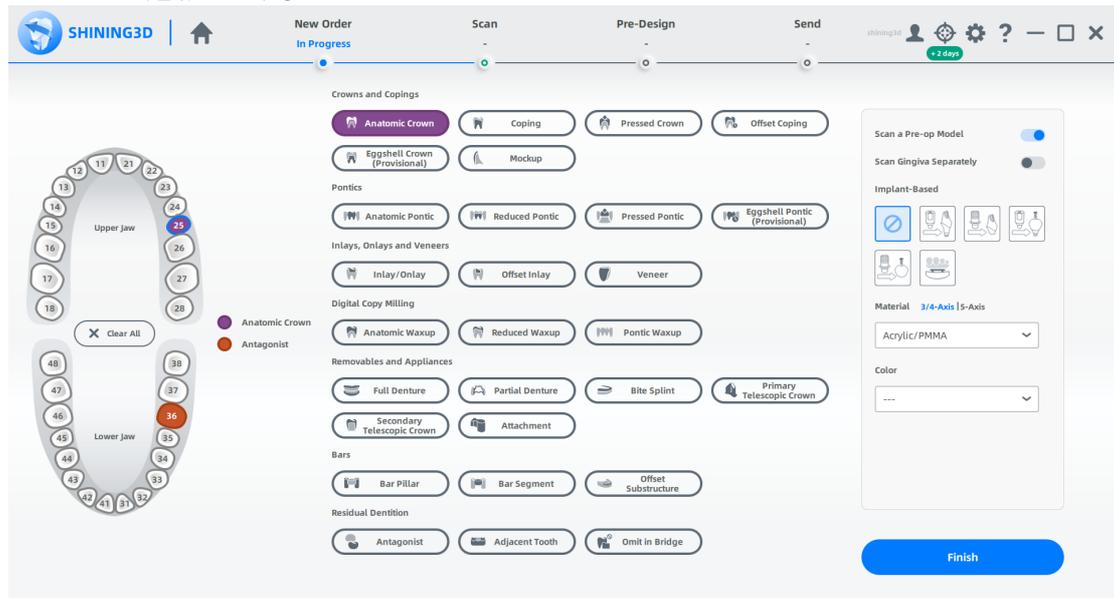
スキャンの完了

スキャン処理が完了したら、[事前デザイン (Pre-design) に移動] をクリックして、スキャンしたデータを編集します。

術前スキャン

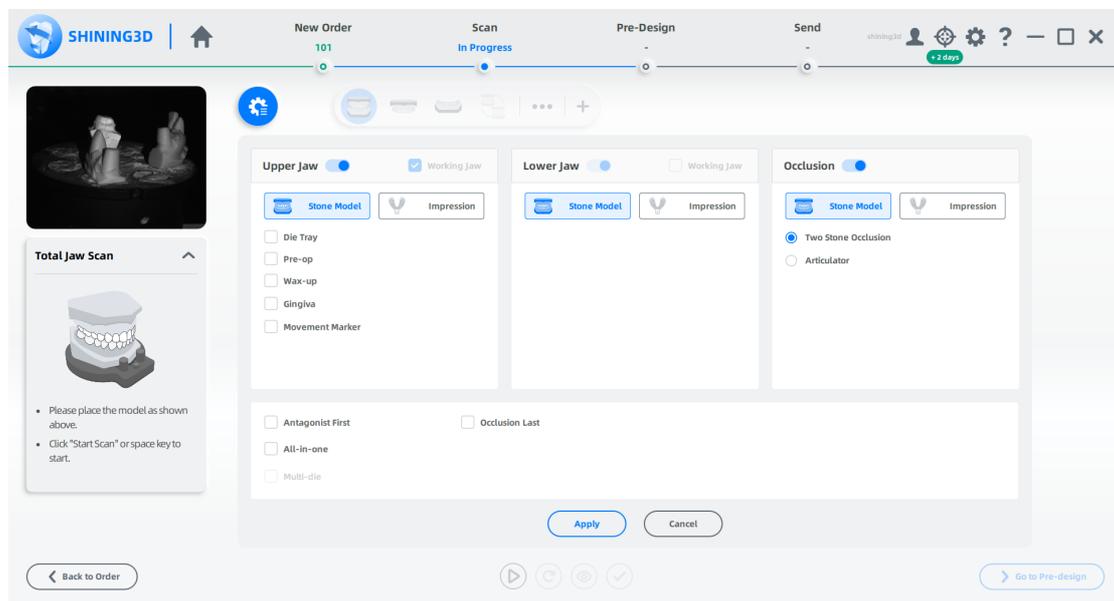
術前スキャン手順を追加する 2 つの方法。

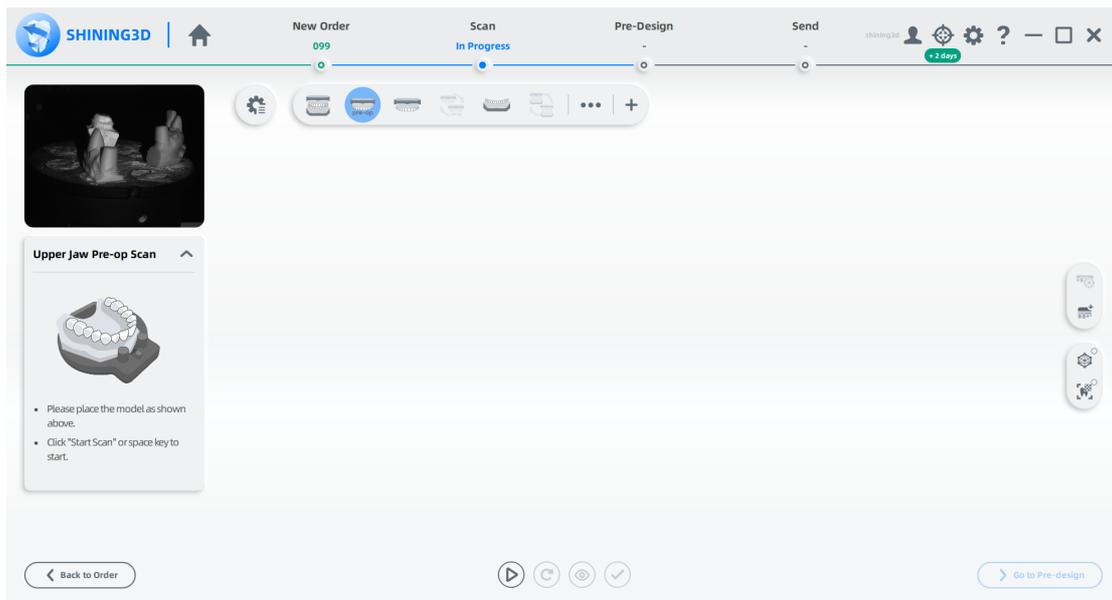
1 スライダーをクリックして、歯の選択ページに術前模型スクリーニングステップを追加します。



2 スキャン インターフェイスに術前スキャン ステップを追加します。

- (1)  をクリック
- (2) 術前模型 (**Pre-op**) をチェック
- (3) 適応 (**Apply**) をクリック

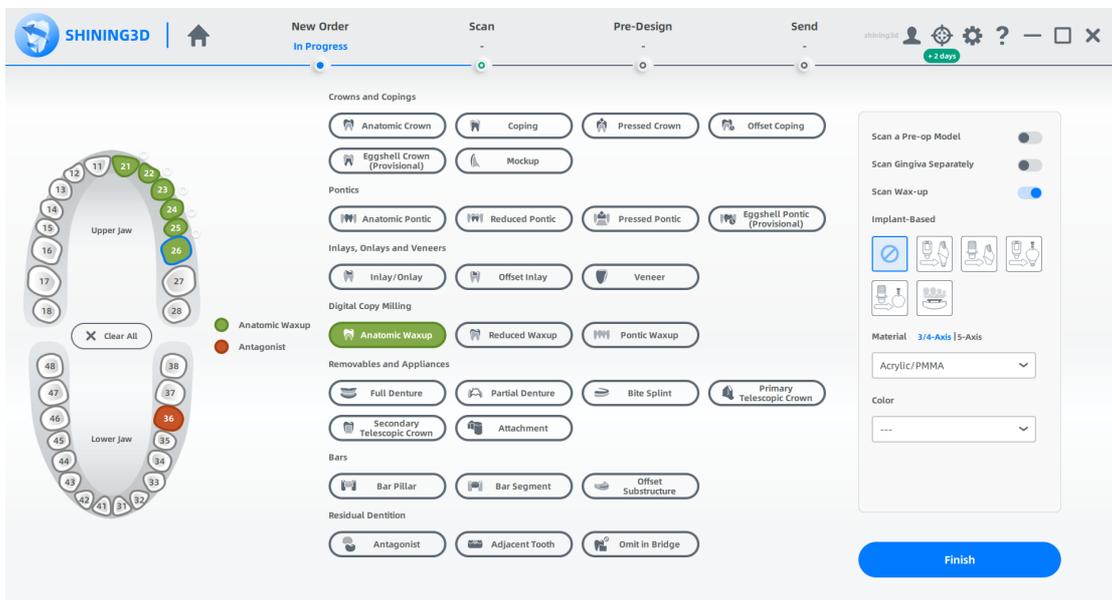




ワックスアップのスキャン

ワックスアップ スキャン ステップを追加する 2 つの方法。

1 歯の選択ページで修復タイプとして解剖学的 (Anatomic) ワックスアップ、カットバック (Reduced) ワックスアップ、またはポンティック (Pontic) ワックスアップを選択します。その後、スキャンワックスアップがデフォルトで有効になります。

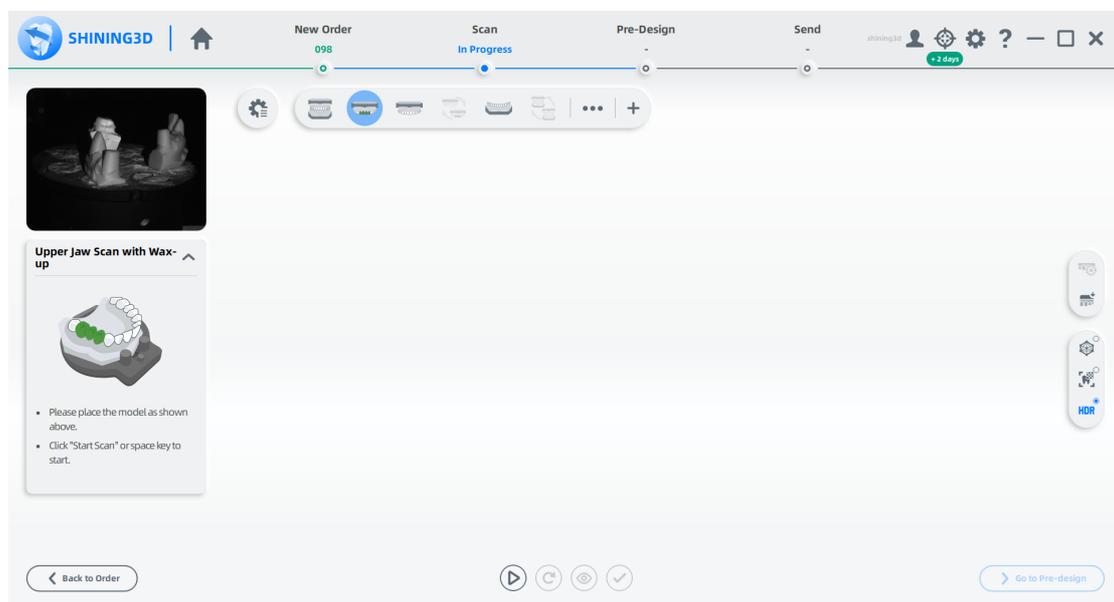
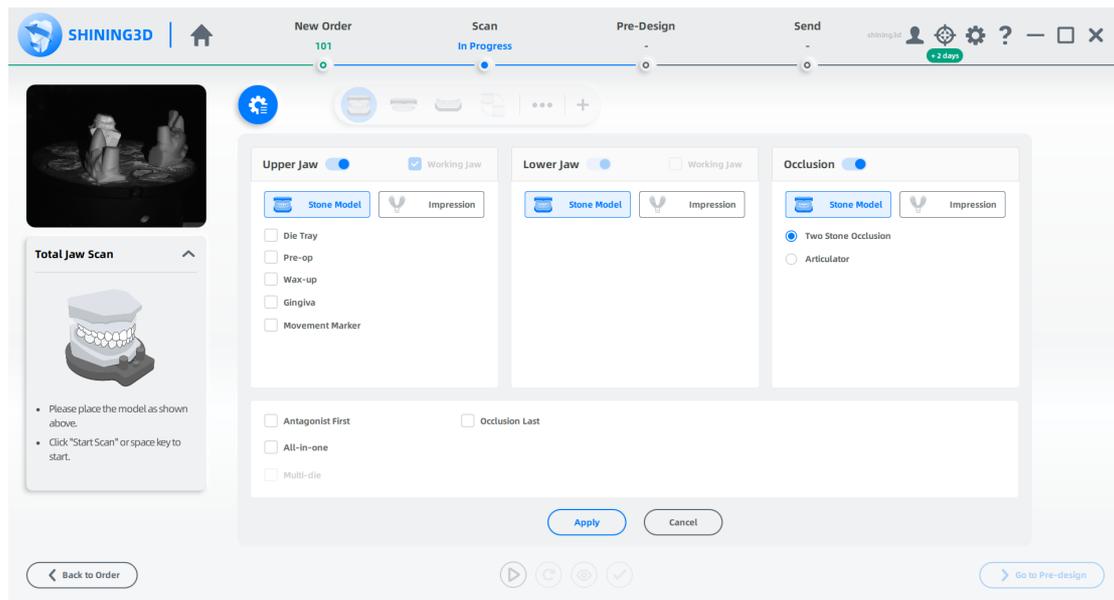


2 スキャン インターフェイスにワックスアップ スキャン ステップを追加します。

(1) 

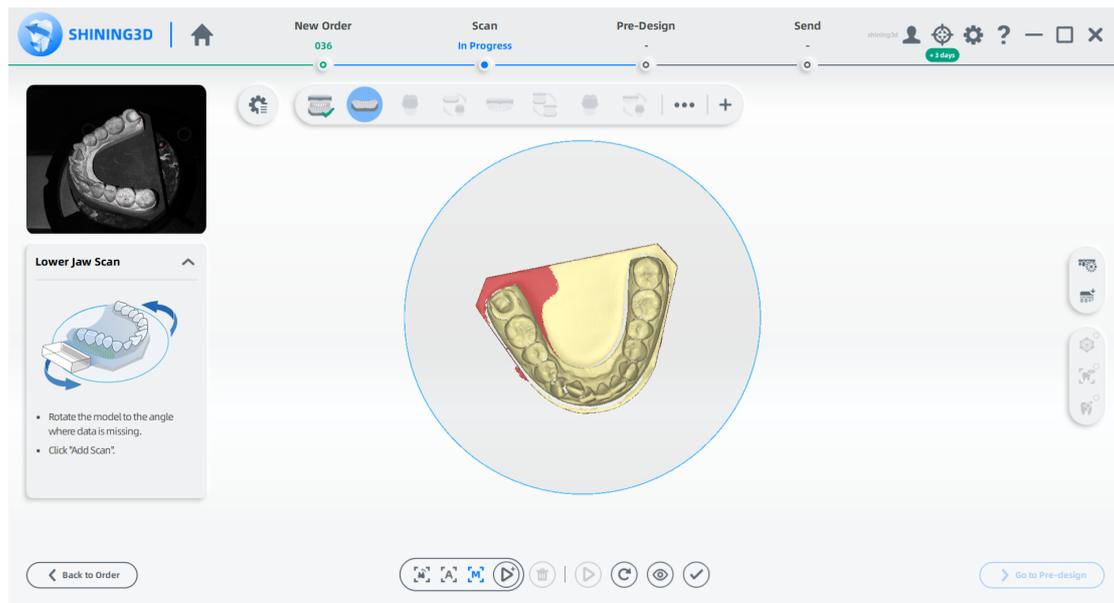
(2) ワックスアップ (Wax-up) をチェック

(3) 適応 (Apply) をクリック



追加スキャン

スキャンしたデータが不完全な場合、またはスキャン後に穴が開いている場合は、対応するスキャン方法を選択して不足しているデータを取得します。



[M] 手動追加スキャン

模型を回転させて、目的の角度でスキャンします。

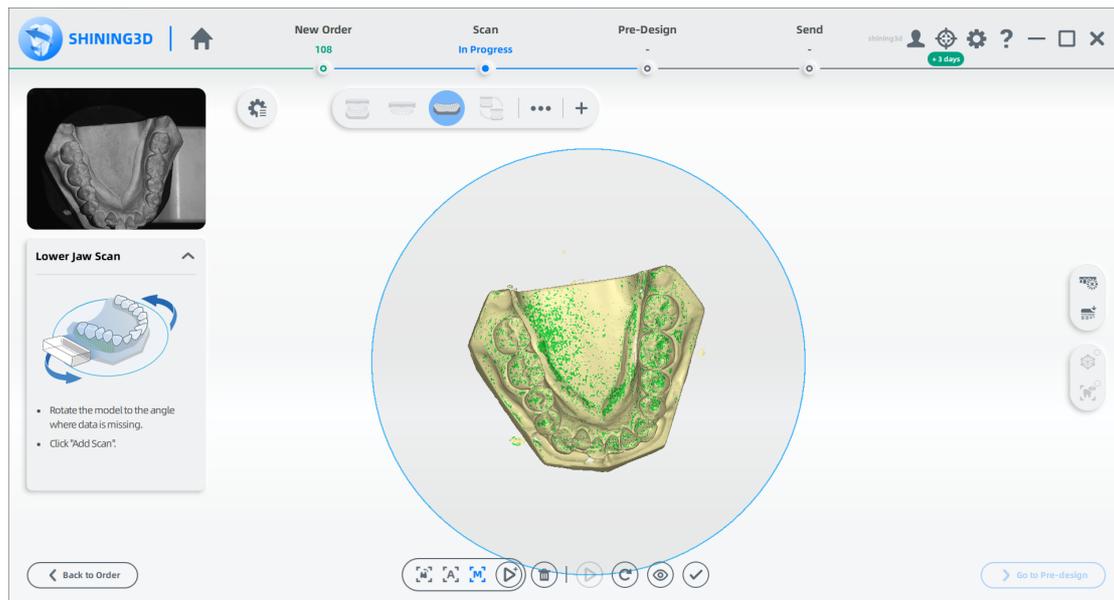
ステップ

- 1 [M] をクリック
- 2 模型をスキャン角度まで手動で回転させます。
- 3 [▶] をクリックしスキャンする。

[メモ] メモ

模型をスキャン角度まで手動で回転させます。

- 4 スキャン後、切断平面を移動または回転して模型をトリミングします。
- 5 [✂] をクリックし模型を編集
- 6 [👁] をクリックし、スキャンした模型をプレビューします。

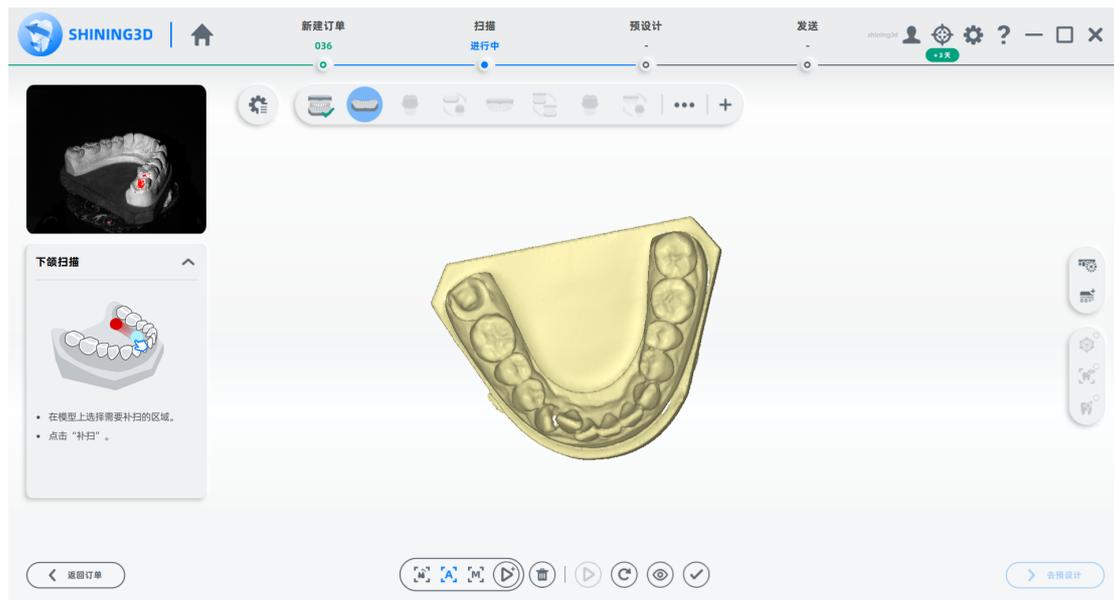


インテリジェント追加スキャン

マークされた領域を自動的にスキャンします。

ステップ

- 1  をクリック。
- 2 モデルをクリックするか、マウスの左ボタン (LMB) を押したままにして、領域をマークします。
- 2 スキャン。マークされた領域は赤で表示されます。
- 3  をクリックしスキャン
- 4 スキャン後、切断平面  をクリックして移動または回転させ、模型をトリミングします。
- 5  をクリックし模型を編集。
- 6  をクリックし、スキャンした模型をプレビューします。



スキャンを反転 (Flip Scan)

フリップスキャンは、主にワックスアップスキャンとフルデンチャースキャンに使用され、モデルの内部データを取得します。

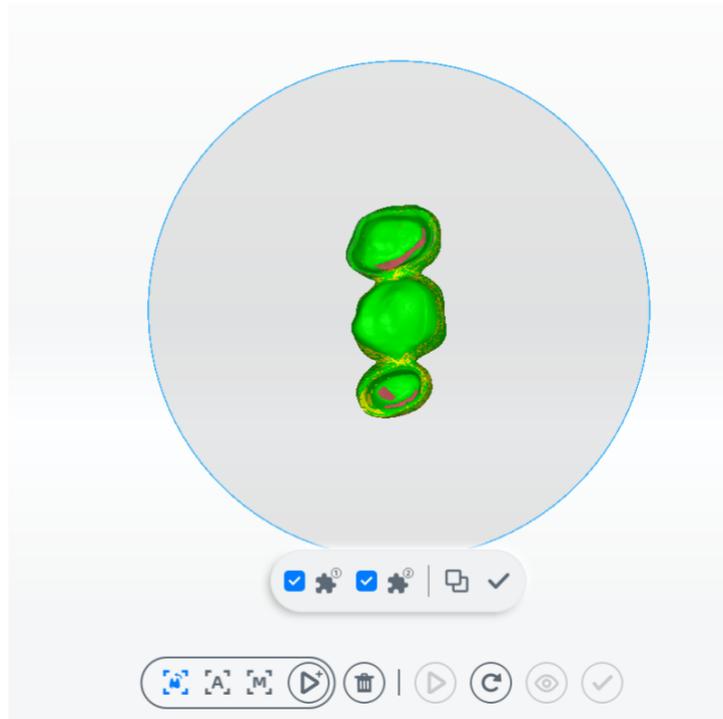
ステップ

1 図のように模型を配置します。

2  をクリック。

3  をクリックし、スキャン。

4 スキャン後、 と  にチェックを入れて、最後にスキャンしたデータ（黄色で表示）と新しくスキャンしたデータ（緑色で表示）を確認します。



- 5 ✓ をクリックして自動的に整列するか、クリックして手動で整列します。位置合わせの手順については、[こちら](#)を参照してください。

アライメント（位置合わせ）操作。

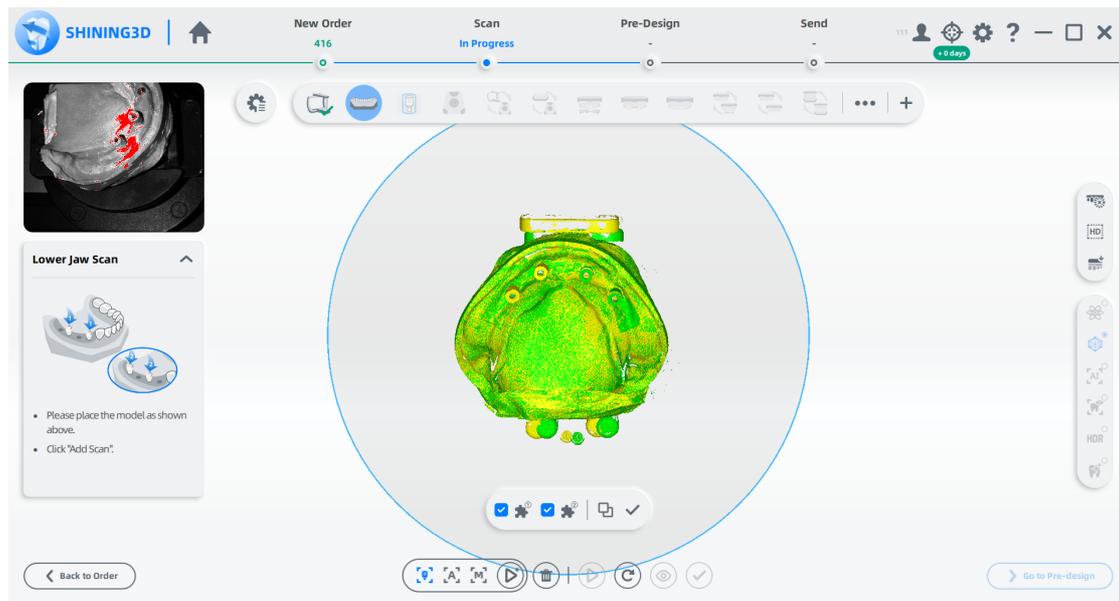
複数追加スキャン

スキャンボディの数が順番にスキャンする数よりも少ない場合は、Multiple Add-scan を使用してすべてのスキャンボディのデータを取得します。

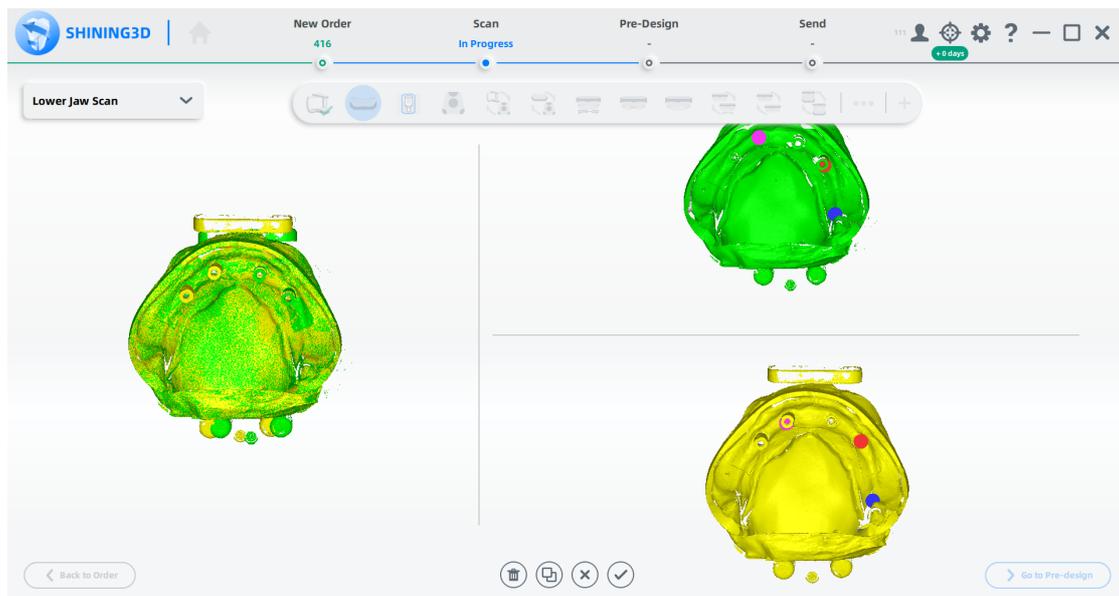
ステップ

- 1  をクリック、またはスペースキーを押してスキャンを開始します。
- 2 他の歯にスキャンボディがない場合は、スキャンボディのネジを外し、他の歯にネジ止めします。
- 3  をクリック。

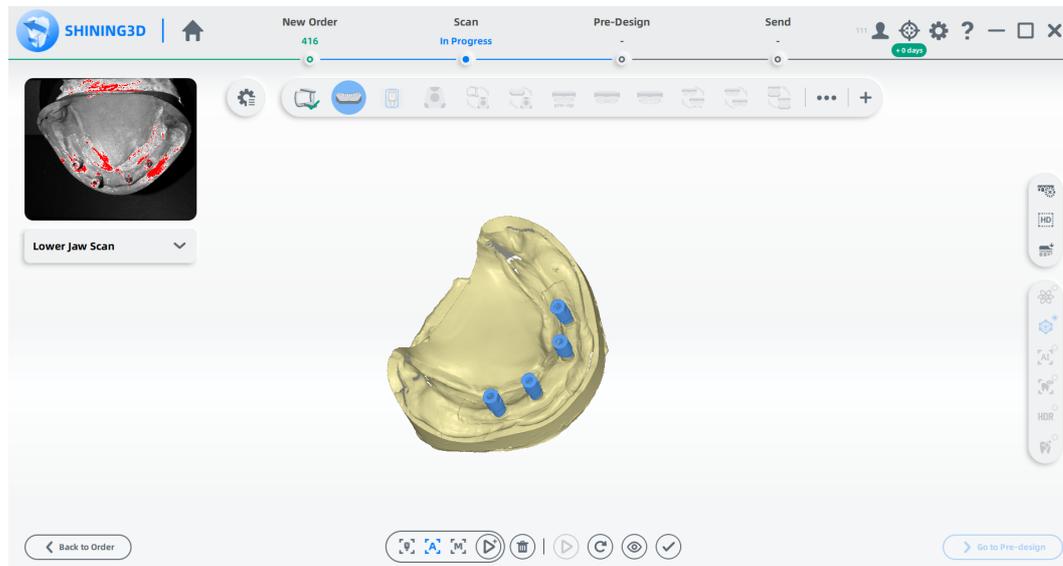
4  をくりっくし、スキャンを開始



5  をクリッくし、自動的に位置合わせします。位置合わせの手順については、位置合わせ操作を参照してください。



- 6 スキャン後、 をクリックして、スキャンしたモデルをプレビューします。



位置合わせ（アライメント）

自動位置合わせ

位置合わせインターフェイスに入ると、DentalScan は自動的に位置合わせを処理します。

ユーザーは、確認のために  をクリックするか、配置を手動で調整できます。

手動位置合わせ

- 1  をクリックし、手動アライメント インターフェイスに入る。
- 2 ダブルクリックして右上のアライメントグラフにポイント（最大3つ）を追加します。これらの点は、はっきりした特徴の領域内にある必要があり、1つの直線上にあってはなりません。
- 3 ダブルクリックして右下の線形グラフのポイントを選択します。位置は以前のものと同じでなければなりません。
- 4 ポイントを削除するには、 をクリックします。追加されたすべてのポイントが一度にクリアされます。
- 5  をクリックし、アライメントを処理します。
- 6 アライメント（位置合わせ）インターフェイスを終了して変更を破棄するには、 をクリックします。すべての変更を適用して終了するには、 をクリックします。



効果グラフは左側にあります。一方、アライメント グラフは右上隅と右下隅で分離されています。

著作権：SHINING_3D

インターフェース

スキャンが終了したら、[事前デザイン (Pre-Design) に進む] をクリックして、スキャンしたデータをデザインします

事前デザインはビュー編集(View Edit)、座標調整 (Coord Adjust)、歯のマーキング (Mark Teeth)、咬合調整 (Bite Adjust)、マージンラインの抽出 (Marginline Extract)、アンダーカットの測定 (Undercut Measure)、スクリュー チャンネル シーリング (Screw Channel Sealing) の機能を提供し、データを AccuDesign にエクスポートします。

アイコン	
	スクリュー チャンネル シーリングを表示
	上顎に歯の跡を表示します。
	下顎に歯の跡を表示します。
	現在の操作を破棄します。
	最後の操作をキャンセルします。
	最後の操作をやり直します。
	すべての変更を破棄します。

著作権：SHINING_3D



ビュー 編集

スキャンしたモデルを観察し、最適化します。

ビューと編集の切り替えには操作スキルを使用します。

模型の一覧

透明度を変更し、視野角を切り替えて立体的データを編集します。

アイコン		
	上顎	オプションをチェックして、上顎データを表示します。スライダーをドラッグして、上顎の透明度の値を変更します。
	下顎	下顎データを表示するオプションをチェックします。スライダーをドラッグして、下顎の透明度の値を変更します。

アイコン			
	正中面 (Front View)		後面図 (Postback)
	上面図 (Top View)		下底面 (Bottom View)
	左側面 (Left View)		右側面 (Right View)

編集

 をクリックして編集インターフェイスに入ります。

次のツールを使用して、スキャンしたモデルを最適化します。

編集機能

アイコン			
 ブラシ (Brush)	データを赤く塗って選択します。	 元に戻す (Undo)	複数の操作を元に戻すためのマルチクリック。
 やり直す (Redo)	複数の操作をやり直すためのマルチクリック。	 キャンセル (Cancel)	変更を破棄します。
 OK	変更を確認します。		

追加機能

穴の補修

適用範囲内でエッジが囲まれた穴は、滑らかなデータで埋められます。

- 1 アイコンをクリックして、穴修理インターフェイスに入ります。
- 2 スライダーをドラッグして適用範囲を調整します。
- 3  をクリックして操作を確認し、終了します。  をクリックしてプロセスを破棄し、終了します。



表面性状 (Texture)

スキャンしたモデルの表面性状を表示します。

平滑 (Smooth)

データをクリーンアップして品質の改善をします。



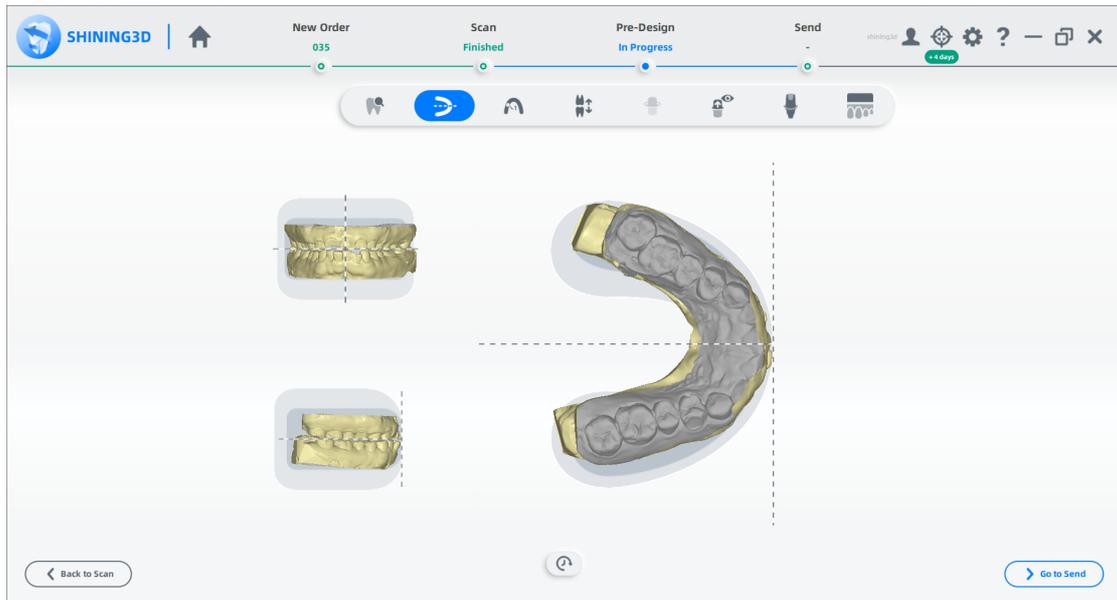
自動入力 (Auto-fill)

インターフェイスに適應するように模型のサイズを調整します。

著作権：SHINING_3D

座標調整

模型がほぼ水平になり、座標の中央の影の領域を覆うようになるまで、3つのビューからモデルの位置と角度を調整します。



模型をドラッグして位置を調整します。

 をクリックし、システムは模型を初期位置に戻します。

著作権：SHINING_3D

歯をマーク

次の操作スキルを使用して、左のグラフから歯を選択し、修復タイプを設定します。

操作	使用法
左ボタン	歯を1つ選択します。
右ボタン	歯に設定されている修復物タイプを削除します。
スペース	各歯に設定されているすべての修復物タイプを削除します。
Ctrl + Left ボタン	選択した修復物タイプを歯に貼り付けます。
Shift + Left ボタン	選択した修復物タイプを、前に選択したものから現在のものまでの歯に貼り付けます。



メモ

DentalScan は、インポートされたプロジェクトから歯のマークを自動的に認識します。

著作権：SHINING_3D



咬合調整

正常な咬合になっていることを確認し、調整してください。

Color	
緑 (Green)	隙間。
赤 (Red)	咬合
青 (Blue)	衝突

アイコン	
	上顎と下顎を交換します。
	噛む動作を模倣するために、顎を開くかクランプします。
操作	
ダブルクリック	特定のオクルージョン値を確認してください。
左バーの上下ボタンをクリック	オクルージョンの数値範囲を調整する

著作権：SHINING_3D



マージンライン

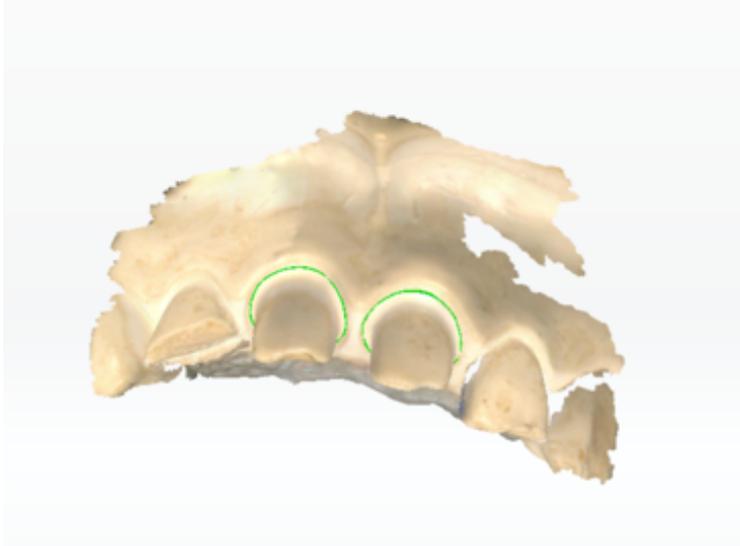
追加の歯のモデルを生成するためのマージン ラインを描画します。

最適なマージンラインを引くには、操作スキルを駆使して、途中でモデルを観察する視点を切り替えてください。



- 歯のマージンラインを抽出する前に印をつけてください。
- プロジェクトのインポート時に、DentalScan はマージン ラインを自動的に認識します。

マージンの自動描画



Ⓐをクリックすると、明らかなエッジラインを持つ歯のマージンラインが自動的に抽出されます。

手動描画

クリックして歯のリストから1つの歯を選択し、引っ張ります。

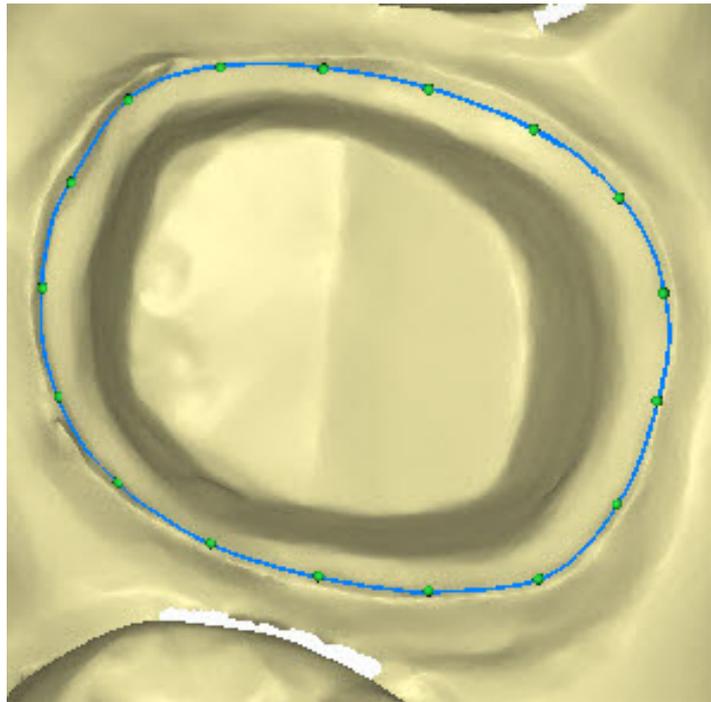
次に、次のツールを使用して余白線を抽出します。

アイコン	
	
アバットメントをカットし、プロファイルの端をマージンラインにします。	カーソルをドラッグして、アバットメント周りのエッジが見えないマージンラインを手動で描きます。
	
アバットメントのエッジをクリックしてポイントを追加し、ダブルクリックしてすべての追加ポイントを通るマージンラインを描画します。	メソッドに磁気効果を適用します。ペイントされたラインは自動的にアバットメントのエッジにくっつきます。

手動編集

マージンラインを詳細に編集します。

Icon	
	線の一部を新しく塗った線に置き換える
	線またはその点をドラッグして線を調整します。ダブルクリックでポイントを削除



クリックしてマージンラインを生成します。

歯のリストの左側にある ✓ は、線が抽出されたことを示します。

著作権：SHINING_3D

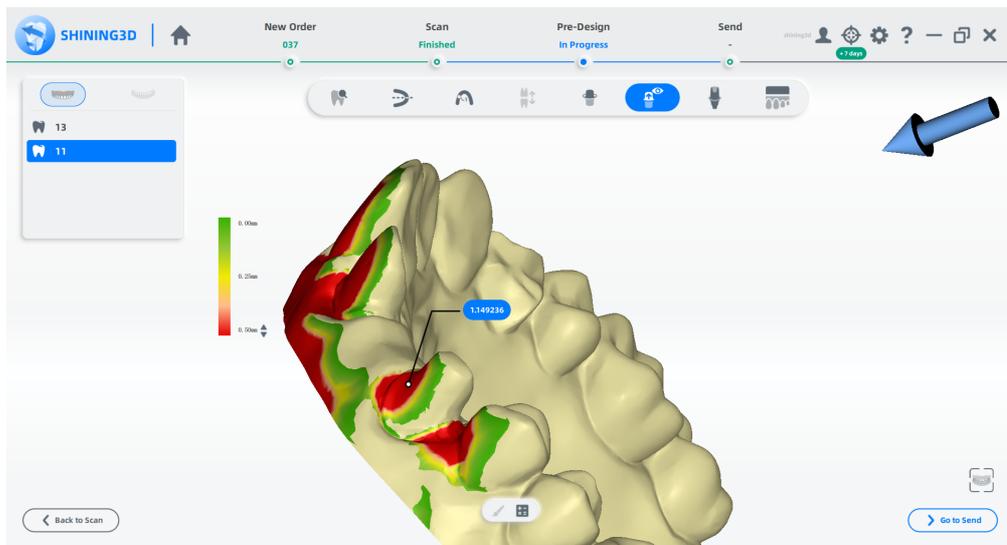


アンダーカット

歯冠のアンダーカットを測定します。

アンダーカット値を表示するには、カーソルを模型に移動します。

左側のバーでアンダーカット値の範囲を調整します。



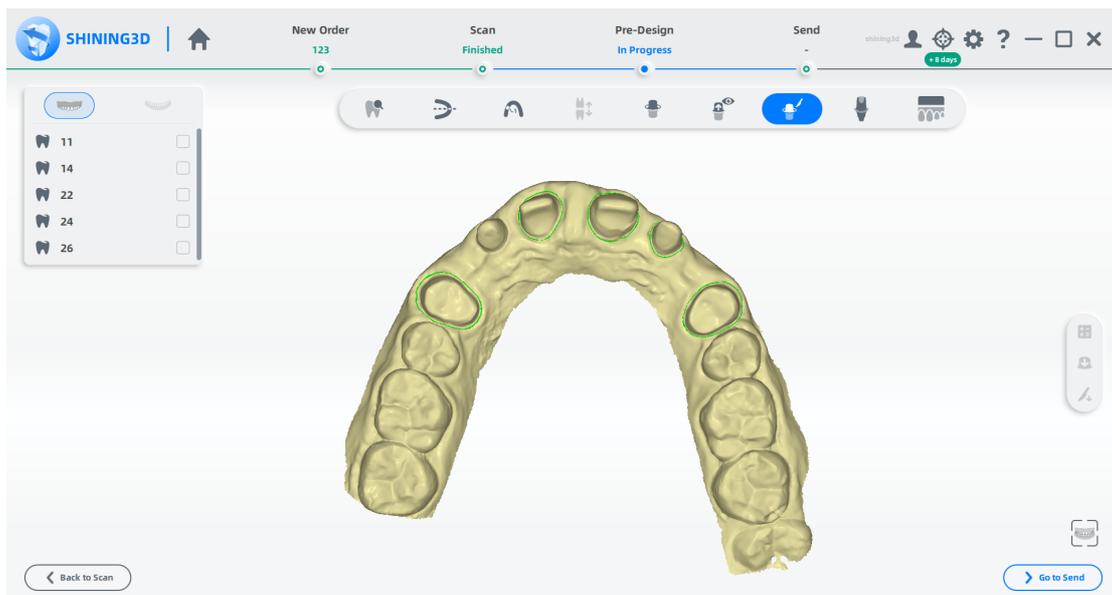
To

特定の領域のアンダーカット値を計算し、 を使用してペイントし、 をクリックして計算します。

著作権: SHINING_3D

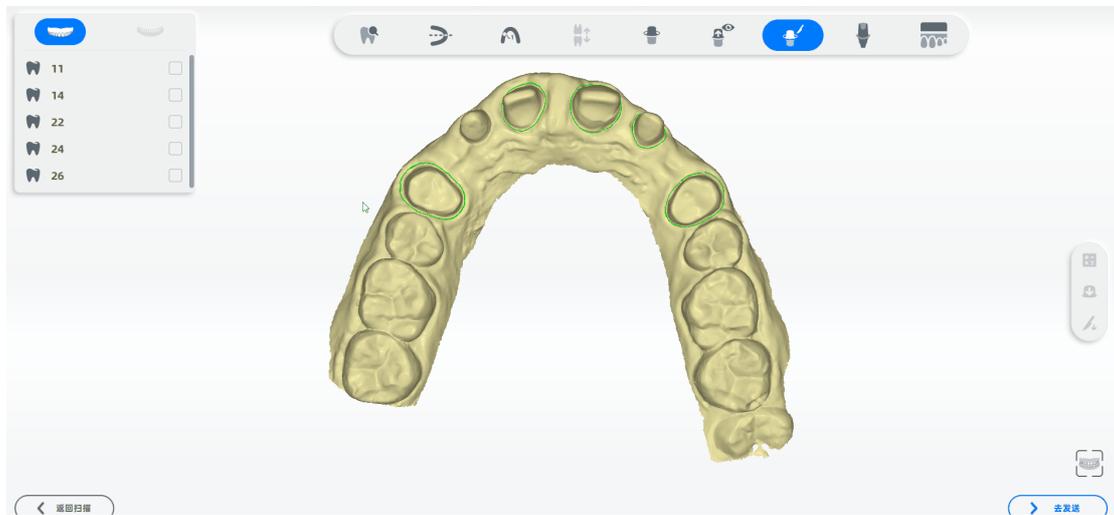
修正模型 (Modified Model)

歯に印をつけてマージンラインを描いた後、修正モデルインターフェースでアンダーカット方向を設定し、アンダーカットとシンクマージンラインを埋めることができます。



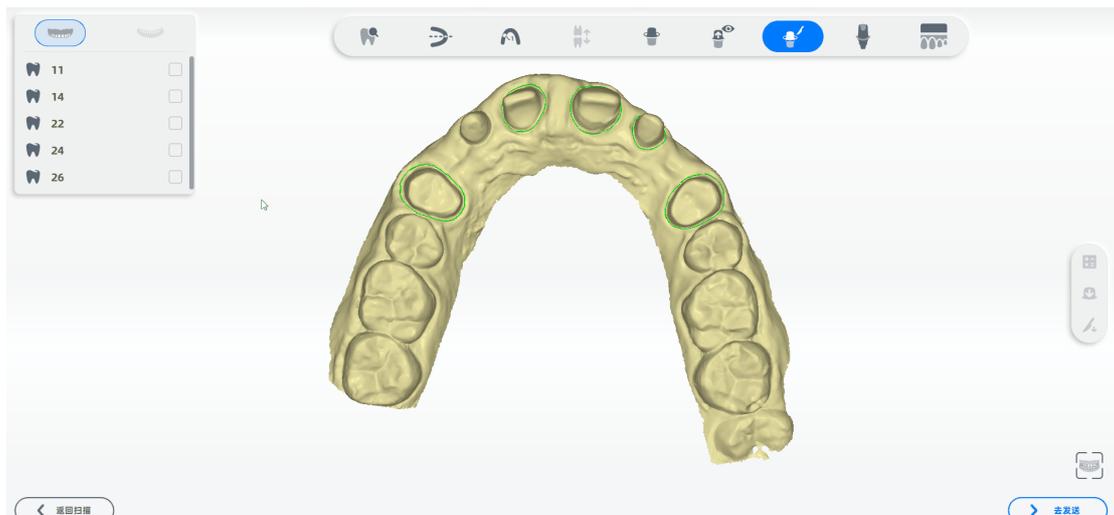
ステップ

1 必要に応じて、左上の歯のマークリストで上顎または下顎の歯をクリックして、マージンラインを再度調整します。



2. 左上隅の歯マークリストで1つ以上の歯をチェックします。

3.  をクリックし、アンダーカット方向インターフェイスに入り、アンダーカット方向を設定します。



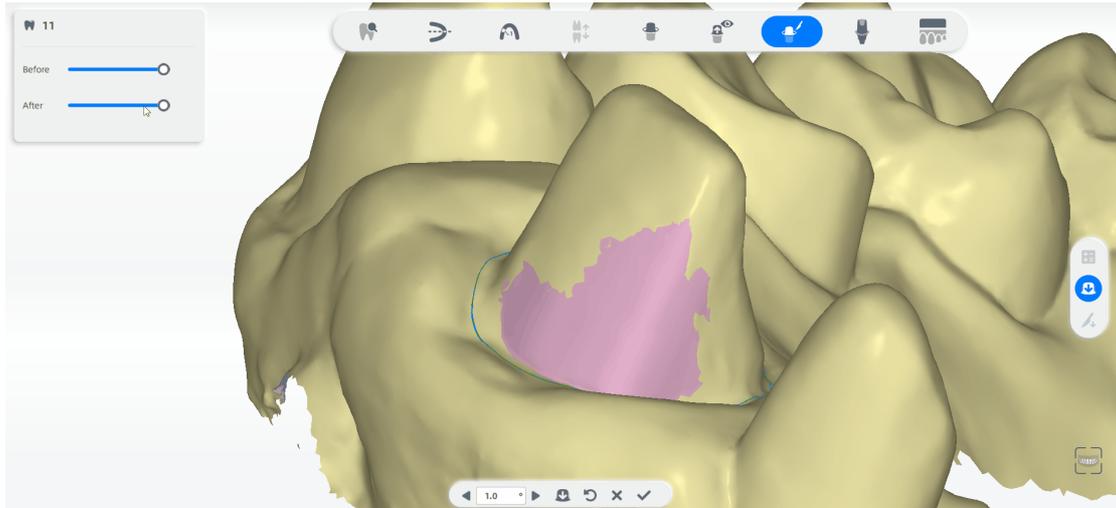
4.  をクリックし、インターフェイスの下部にある値を設定して、アンダーカットを埋めます。

5.  をクリックし、インターフェイスの下部にある値を設定して、マージンラインを沈めます。

メモ

アンダーカットを埋めたり、マージンラインを調整した後、左上隅のスライダーをドラッグします

比較を表示するインターフェイス。



ボタン

アイコン	名称	詳細
	アンダーカット方向	をクリックし、アンダーカット方向インターフェイスに入りアンダーカット方向を設定します。
	アンダーカット方向の削除	歯のマークリストで、対応する歯のマーク をクリックして削除します。
	アンダーカット方向のグループ	歯のマーク一覧では、アンダーカット方向を一度に設定するために複数の歯をチェックするとアイコンが表示されます。
	アンダーカットの充填	インターフェイスの下部にある値を設定して、アンダーカットを埋めます
	マージンラインシンク	マージンラインシンクの距離と広がりを設定します。



スクリーチャーネルシール

アバットメントを封印するには、歯のリストから選択して中央に引っ張り、操作スキルを使用して視点を切り替え、最適な封印線を引きます。

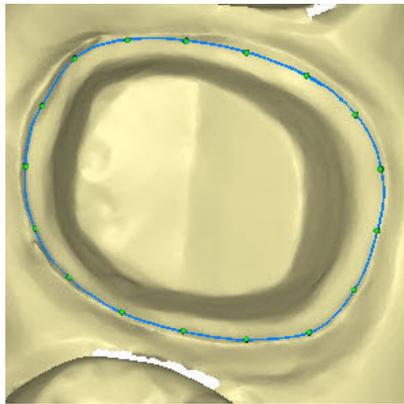
描画

次のツールを使用して、シーリングラインを描きます。

アイコン		
		
カーソルをドラッグして、アバットメントの周りにエッジが見えないシーリングラインを手動で描きます。	アバットメント エッジをクリックして点を追加し、ダブルクリックして、追加したすべての点を通るシーリングラインを描きます。	メソッドに磁気効果を適用します。ペイントされたラインは自動的にアバットメントのエッジにくっつきます。

編集

封印線を細かく編集する

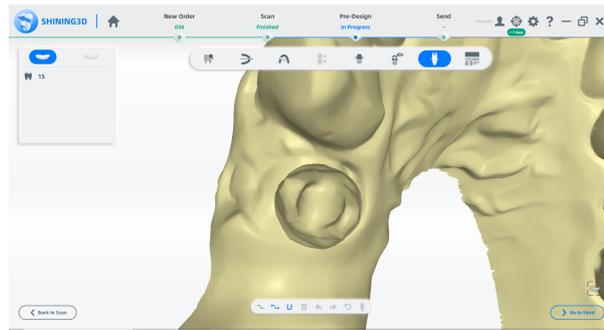
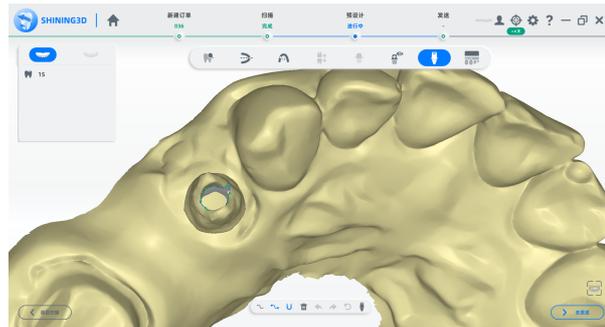


アイコン	
	線の一部を新しく塗った線に置き換えます。
	線またはその点をドラッグして線を調整します。 ダブルクリックでポイントを削除します。

シーリング



をクリックし、シーリングをする。



著作権：SHINING_3D



AccuDesign



をクリックし、AccuDesignに入ります。

上顎と下顎をインテリジェントに認識するシステムです。

模型をカット

次のツールを使用してモデルを編集します。

アイコン		
	フリップ (Flip)	上顎・下顎をひっくり返す。
	平面のカットバック (Cutting Plane)	青い水平切断面でモデルを切断します。
	ブラシ (Brush)	赤く塗ってデータを選択します。
	ラッソ (Lasso)	赤くマークしてデータを選択します。
	元に戻す (Undo)	複数の操作を元に戻すには、複数回クリックします。
	やり直す (Undo)	複数の操作をやり直すには、複数回クリックします。
	キャンセル (Cancel)	変更を破棄します。
	OK	変更を確認します。

模型を生成する

モデルベースの形状を中空またはソリッドとして設定します。

中空またはソリッド

スライダーをドラッグして、中空の模型の高さ（19 ～ 100 mm）と壁の厚さ（1 ～ 8 mm）を設定します。

模型の設計

モデルにテキストまたは水抜き穴を追加します。

- 1 [添付ファイルの追加] リストで [テキスト] を選択します。
- 2 テキストボックスに印刷するテキストを入力します。

3 **T+** をクリックし、テキストを入力します。

4 模型をクリックして、ここにテキストを追加します。

5 テキストをドラッグして位置を調整します。

6 テキストのフォームを凸 (Buldge) または凹 (Sunken) に設定します。

他のテキストを追加するには、手順 2 ~ 4 を繰り返します。

7 文字の太さと文字サイズを設定します。

水抜き穴を追加

1 [アタッチメントの追加] リストで 水抜き穴(Drain hole)を追加選択します。

2 水抜き穴の直径を設定し、[生成] をクリックします。

3 模型の表面をクリックして水抜き穴を追加します。削除の場合は水抜き穴をもう一度クリックして削除します。

水抜き穴は、圧力を分散し、材料を節約するのに役立ちます

保存 (Save)

[保存] をクリックして、モデル データを指定したフォルダーに保存します。

プリント (Print)

[プリント] をクリックして AccuWare に入り、模型をプリントします。

著作権 : SHINING_3D

新規の接続

スキャンしたデータを送信するために、歯科医師はDentalScanを介して歯科技工所への関連付けを申請できます。この接続は、対象の歯科技工所が承認することで確立されます。

ステップ

1  をクリックし、相対ネットワークを選択します。

2 リストへ追加するには、[新規] をクリックします。

3 ターゲットの 歯科技工所名を入力します。

- 4  をクリックし、相対ネットワークを作成するための申請書が対象の歯科技工所に送信されます。
- 5 ターゲットの歯科技工所の反応に応じて、ステータスが [承認待ち] から [確認済み] または [拒否] に更新されます。 歯科医師は、スキャンしたデータを歯科技工所に送信できるのは、次の場合のみです。

確認済みを示します。

著作権：SHINING_3D

ターゲットの歯科技工所 にオーダーを送る

レビューと設計のために、確立された接続を介してターゲットターゲットの 歯科技工所にオーダーを送信できます。

ステップ

- 1 送信オーダーインターフェイスに入るには、オーダーリスト  をクリックするか、事前設計インターフェイスで [送信に移動] をクリックします。
- 2  をクリックし、送信注文ページに入ります。
- 3 ページ内でオーダー情報、歯のプレビュー、スキャンしたモデル、および歯の表示を表示します。
- 4 送信オプションを設定します。 リストから対象の歯科技工所を選択し、添付ファイルを追加します。
- 5  をクリックし、スキャンしたデータを対象のラボに送信します。

サードパーティ ソフトウェア

DentalScan は、データベースを共有することにより、Exocad や DentalWings などのサードパーティ ソフトウェアとのドッキングをサポートします。

ステップ

1. 送信オーダーインターフェイスに入るには、オーダーリストの  をクリックするか、事前設計インターフェイスで [送信に移動] をクリックします。
- 2 [エクスポート] をクリックして、[エクスポート オプション] ポップアップを開きます。

3 フォルダ名を入力します。

4  をクリックし、エクスポートパスを設定します。

5 CAD タイプをクリックし、設計ソフトウェアを選択します。

6 ファイルを保存してエクスポートするには、[確認] をクリックします。